

国語

五

銀河

光村図書





この本で学習するみなさんへ
この本では、次の印が使われています。



話したり聞いたりしましょう。



書きましょう。



読みましょう。



言葉の学習をしましょう。



覚えておきましょう。他の学習や生活の中でも役に立ちます。



国語の学習に用いる言葉を確かめましょう。



学習を進めるときに気をつけることなどをまとめています。



音声を聞いて、学習しましょう。



学習に関するのあるページを示しています。

文字や言葉の印

○ 新しく学習する漢字。

● 読み方が新しい漢字。

音は片仮名で、訓は平仮名で示してあります。

◆ 特別な読み方をする言葉。

▲ 読み方に気をつける片仮名。



この印があるところには、学習の助けとなる資料があります。読み取る時には、必ず、先生や保護者の方と一緒に行いましょう。

国語

五

銀河



あの遠い空にひとすじ、

星たちが、

ぶつかり合い、重なり合い、

河かわのように光っている「銀河」。

牛乳にゅうをこぼしたようにも見えるから、

「乳ちゅうの道」とも言うそうだ。

どっちもいい名前だなあ。

目次

五年生の国語の学びを見わたそう

📖 じょうほう つなげる・広げる

👤👤 教えて、あなたのこと 話す・聞く

👤👤 かんがえるのって おもしろい 谷川 俊太郎 読む

👤👤 続けてみよう

👤👤 登場人物どうしの関わりをとらえ、感想を伝え合おう 読む

👤👤 なまえつけてよ 蜂飼 耳

👤👤 本は友達 図書館を使いこなそう

👤👤 言葉 漢字の成り立ち

👤👤 きいて、きいて、きいてみよう 話す・聞く

👤👤 コラム インタビューをするとき

👤👤 ② 文章の要旨をとらえ、自分の考えを発表しよう 読む

👤👤 <練習> 見立てる 野口 廣

👤👤 言葉の意味が分かること 今井 むつみ

👤👤 情報 原因と結果

👤👤 言葉 和語・漢語・外来語

👤👤 日常を十七音で 書く

60

58

57

48

45

43

38

34

32

17

16

14

12

11

6



古典の世界（一）……………64

情報 目的に応じて引用するとき……………70

みんなが過ごしやすい町へ……………72
書く

言葉 同じ読み方の漢字……………78

本は友達

作家で広げるわたしたちの読書……………82

カレーライス 重松清……………86

詩を味わおう 読む……………94

からたちの花 北原 白秋……………96

どちらを選びますか 話す・聞く……………98

新聞を読もう 読む……………103

言葉 敬語……………105

③ 物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう 読む……………124

たずねびと 朽木 祥……………128

言葉 漢字の読み方と使い方……………134

よりよい学校生活のために 話す・聞く……………141

コラム 意見が対立したときには……………142





④ 資料を用いた文章の効果を考え、それをいかして書こう **読む** **書く**
固有種が教えてくれること 今泉 忠明……………137

◆ 情報 統計資料の読み方……………148
グラフや表を用いて書こう……………149

古典芸能の世界——語りで伝える……………154

カンジ—博士の暗号解読……………156

古典の世界(二)……………158

⑤ 伝記を読んで、自分の生き方について考えよう **読む**

やなせたかし——アンパンマンの勇氣 梯久美子……………161



あなたは、どう考える **書く**……………174



詩の楽しみ方を見つけよう **読む**

生活の中で詩を楽しもう……………182

言葉 方言と共通語……………184



⑥ 事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう **読む**

想像力のスイッチを入れよう 下村健一……………187

言葉 複合語……………199



伝わる表現を選ぼう……………202



この本、おすすめします 書く……………206



提案しよう、言葉とわたしたち 話す・聞く……………211

言葉 日本語の表記……………216



7 すぐれた表現に着目して読み、物語のみりよくをまとめよう 読む
大造じいさんとガン 椋鳩十……………219

季節の言葉 春 36 夏 80 秋 126 冬 180

漢字の広場 ① 44 ② 123 ③ 136 ④ 160 ⑤ 186 ⑥ 218

付録 学習を広げよう

「たいせつ」のまとめ……………242

課題の見つけ方、調べ方……………246

考えを図で表そう……………248

点字と手話……………250

ローマ字について……………255

通信文のいろいろ……………256

インターネットをくわしい情報を引き出す……………258

インターネットを使って調べよう……………260

本の世界を広げよう……………261

雪の夜明け……………266

天気を予想する……………270

落語に親しもう……………274

これまでに習った漢字……………276

この本で習う漢字……………285

言葉のたから箱……………293



五年生の

国語の学びを 見わたそう

これから国語の学習が始まります。
みんなで考え、学びを深めていくために、
五年生で学ぶことを確かめましょう。

学習の進め方

初めに

「やってみたい。」「考えてみたい。」
「こんなふうに進めよう。」
「どうして——だろう。」



読む

書く

話す・聞く



ふりかえる

「知識や言葉が増えた。」
「考えが広がった。」
「もっと考えたくなった。」



学習や生活にいかす

「——のときに、
いかすことができそう。」
「——のときに、
この言葉を使おう。」



五年生で学ぶことを確かめたり、学習したことをふり返ったりして、言葉の力を高めていきましょう。

教えて、あなたのこと……………12

きいて、きいて、きいてみよう……………38

「きくこと」で理解し合う……………96

どちらを選びますか……………128

よりよい学校生活のために……………128

立場のちがいを明確にして、
計画的に話し合う……………211

提案しよう、言葉とわたしたち……………211

説得力のある提案をする……………211

日常を十七音で……………60

表現を工夫する……………72

みんなが過ごしやすい町へ……………149

調べたことを正確に伝える……………174

グラフや表を用いて書く……………174

グラフや表を用いて書く……………206

この本、おすすめします……………206

相手や目的に合わせて書く……………206

四年生の学びを確かめよう

決める 集める

- 相手や目的に合わせて、伝えたいことを決め、メモなどに書き出す。
- 伝えたいことに合う理由や資料を用意する。

話し合う

聞く

話す

- 声の大きさや間の取り方などに気をつけて、大事なことが伝わるように話す。
- 表やグラフなど資料を見せながら話す。
- 聞きながらメモを取るときは、必要なことは何かを考え、大事な言葉を書く。
- 司会グループは、出された意見を黒板などで整理しながら進行する。
- 自分の立場を明らかにして、積極的に発言したり質問したりする。

つなげる

話し合う

話す

- 話したり聞いたり話し合ったりして、気がついたことを伝え合う。

四年生の学びを確かめよう

決める 集める

- 一人で考えたり、友達と話したりして、何について書くかを決める。
- 書くものごとを、短い言葉や文でメモし、伝えたいことの中心を明らかにする。
- まとめりに段落を分け、「初め」「中」「終わり」などの組み立てを考える。
- 伝えたいことを考えて、調べたことを整理する。

組み立てる

- 理由や例と、伝えたいこととの関わりが分かるように書く。
- 絵や写真、図表の使い方を工夫して書く。
- 書いたものを読み返し、よりよい言葉や言い方がないかを考え、書いたものを整える。
- 感想を聞くときは、自分の考えが正しく伝わっているかどうかを確かめる。

書く

つなげる



説明する文章

見立てる……………45

言葉の意味が分かること……………48

要旨をとらえる

要旨

構成

事例

新聞を読もう……………98

固有種が教えてくれること……………137

文章以外の資料を効果的に用いる

想像力のスイッチを入れよう……………187

自分の考えを明確にし、伝え合う

物語・詩

かんがえるのって おもしろい……………14

なまえつけてよ……………17

登場人物どうしの関わりを読む

心情

人物像

からたちの花……………94

たずねびと……………105

物語の全体像から考えたことを伝え合う

やなせたかし——アンパンマンの勇氣……………161

伝記を読む

生活の中で詩を楽しもう……………182

大造じいさんとガン……………219

すぐれた表現に着目する

山場

言葉の使い方

漢字の成り立ち……………34 方言と共通語……………184

和語・漢語・外来語……………58 複合語……………199

同じ読み方の 伝わる表現を

漢字……………78 選ぼう……………202

敬語……………103 日本語の表記……………216

漢字の読み方と 漢字の広場①⑤⑥

カンジー博士の

暗号解読……………156

情報

つなげる・広げる……………11

原因と結果……………57

目的に応じて 引用するとき……………70

統計資料の 読み方……………148

受けつがれる言葉

古典の世界(一)……………64

古典芸能の世界……………154

古典の世界(二)……………158

季節の言葉 春・夏・秋・冬

読書

図書館を 使いこなそう……………32

日本十進分類法

作家で広げる わたしたちの読書……………82

作家に着目して 読み広げる

カレライイス……………86

四年生の学びを確かめよう

説明する文章

・筆者の考えは、文章の初めと終わりの両方に書かれて5いることが多い。
・段落どうしの関係を確かめ、筆者の考えをとらえる。

物語・詩

・登場人物の気持ちや考え方が表れている部分を見つ5ける。
・話の組み立てをとらえながら読む。

説明する文章

10
・中心となる語や文を確かめる。
・分量を考えて、元の文章の組み立てをいかしたり、自15分の言葉を用いたりして、要約する。

物語・詩

10
・場面と場面を、結び付けたり比べたりして、気持ちの変化をとらえる。
・題名や重要な場面などくり返し用いられている言葉に着目する。15

まとめる

・読んだ文章に対する印象や考えは、着目する言葉や、その人が文章をどう受け止めたかによって変わってくる。

ひろげる

・自分とはちがう感想や考えに出会ったら、ちがいはどこから来ているのか、他の人の5感じ方のよさは何かを考えると、読んだ文章への理解が深まる。





じょうほう

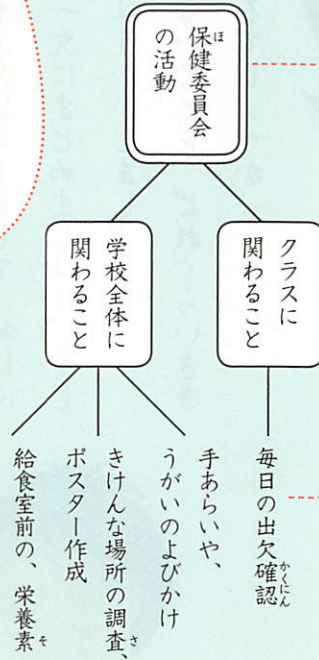
考えるときに使おう

つなげる・広げる

つなげる

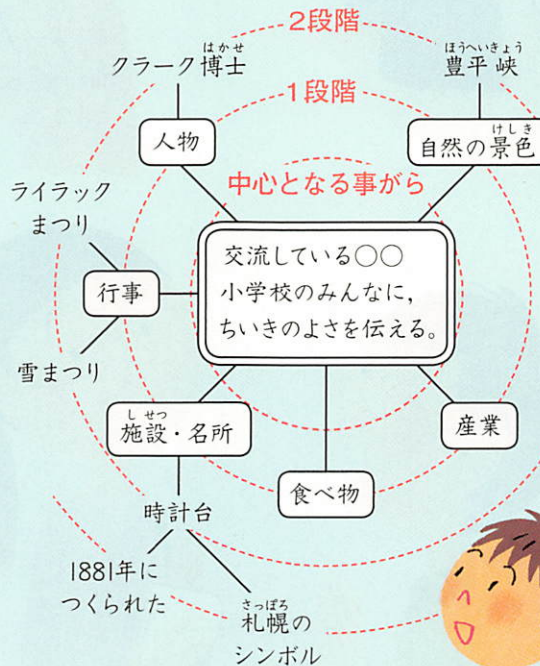
- 中心となる 事から
- 一段階くわしく したものの(観点)
- 二段階くわしく したものの(具体)

今年の活動計画を立てるために、去年の保健委員会の活動を整理した。今年は、クラスに関わる活動をふやしてみようかな。



広げる

ちいきのことをしようかいするため、そのよきについて、思いつくことを書き出して、広げてみたよ。



物事や考えを線でつなぎ、その関係を表します。中心となる事から、一段階、二段階と順に考えをつなげたり広げたりします。

「課題の見つけ方、調べ方」

247ページ

「考えを図で表そう」

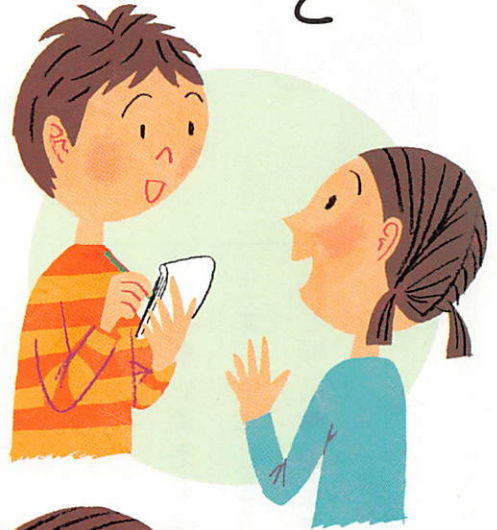
248ページ



教えて、あなたのこと

友達に一分間インタビューをして、特に心に残ったことを一文にまとめましょう。そして、みんなにしようかいしましょう。みんなが知らないことを、どれぐらいきき出すことができるでしょうか。

5



1 友達と二人一組になり、次の三つの内容で、一分間ずつインタビューをし合おう。

• 好きな遊び。
• 好きな動物。
• もし会えるとしたら、一度でいいから会ってみたい人。

あなたが好きな動物は、何ですか。



らっこです。海面にういたまま、海そうにくるまって休んでいますよ。

2 特に心に残ったことを、一文にまとめてしようかいしよう。

海面にういたまま、海そうにくるまって休むらっこの様子を、とてもかわいいと思っている、松田さやさんです。



3 しようかいを聞いたら、二人に大きなはくしゅをしよう。

しようかいを聞いたら、二人に大きなはくしゅをしよう。

- インタビューをする人は、友達の答えに対して、理由などをさらにくわしくきく。
- 答える人はひと言ではなく、できるだけくわしく答える。

もつと楽しもう

- しつもの内容を考える。
- 大切にしているもの。
- 学校でいちばん楽しみなこと。
- 最近のちよつとしたニュース。 など

• 二文にまとめて、しようかいする。

友達にインタビューをして、どんなことを感じましたか。



詩を楽しもう

かんがえるのって おもしろい

谷川 俊太郎
たにかわ しゅんたろう

佐々木 一澄 絵
ささき きかずと

かんがえるのって おもしろい

どこかとおくへ いくみたい

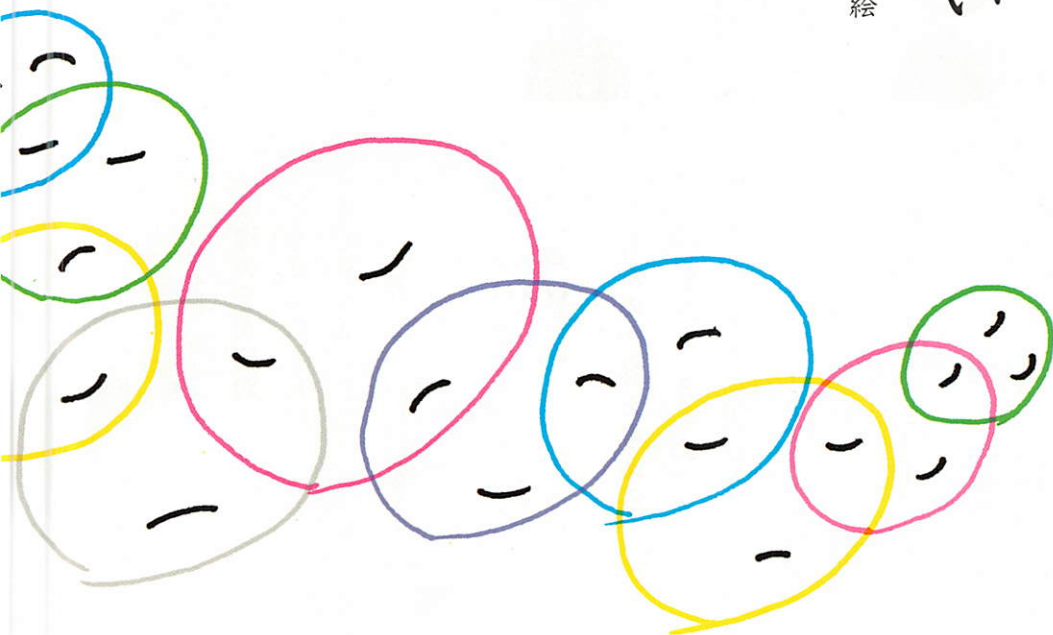
しらないけしきが みえてきて

そのあおさが ふかくなる

このおかのうえ このきょうしつは

みらいにむかって とんでいる

5



なかよくするって ふしぎだね
けんかするの も いいみたい
しらないきもちが かくれてて
まえよりもっと すきになる
このおかのうえ このがっこうは
みんなのちからで そだってく

5



学習

● えがかれていることを思いうかべながら、音読
しましょう。自分の経験と重ねて感じたことを、
友達と話しましょう。

10

この本、読もう
すき



続けてみよう

日々のことを

記録しよう

何かに取り組んだり、何かに出会ったりして考えたことを、記録しましょう。

記録に残すことで、考えが整理され、きおくにも残りやすくなります。テーマを決めたら、工夫して自分だけのノートを作りましょう。

記録したことは、スピーチをするときや、文章を書くときの題材にしてもいいですね。

■記録の例

日付
「テーマと内容の例」を参考に、記録する。
思ったこと、考えたこと。

■テーマと内容の例

心を引かれたもの・言葉

- ・ 場所
- ・ 見つけたもの
- ・ 言葉

今日の出来事

- ・ 印象に残った出来事
- ・ 友達との会話

発見や疑問

- ・ 初めて知ったこと
- ・ 疑問に感じたこと
- ・ 調べて分かったこと

係やクラブなどの活動

- ・ その日の活動内容
- ・ 次への課題





読む

登場人物どうしの関わりをとらえ、
感想を伝え合おう

なまえつけてよ

この物語には、みなさんと同じ年ごろの子どもたちが出てきます。「なまえつけてよ」という言葉は、だれが、だれに伝えたのでしょうか。



これまでの学習



四年生の学びを確かめよう

(物語・詩)

9ページ

なまえつけてよ

蜂飼 耳作 佐藤 真紀子 絵

学校からの帰り道のことだ。牧場のわきを通りかかったとき、春花^{はるか}は、そこに見なれない子馬がいることに気がついた。

つやつやした毛なみの、茶色の子馬だ。立ち止まってじっと見ると、目が合った。子馬は、ぱちりとまばたきした。春花は、その美しい目に、すいこまれそうな気がした。

作業をしていた牧場のおばさんが、手を止めて、春花に話しかけた。



「この子、生まれたばかりなの。」

「名前、何ていうんですか。」

思わず、春花はきいた。

「名前、まだ考えてないの。そうだ、名前、つけてよ。」

一年生のときから、毎日、その小さな牧場のわきを通って通学しているの、牧場のおばさんとは、いつのまにか顔見知りになっていた。でも、あいさつをするだけだ。それなのに、子馬に名前をつけさせてくれるというのだ。

「じゃあ、考えてきます。あしたまでに。」

「たのむね。」

おばさんと子馬に手をふると、春花は歩きだした。歩きなれた通学路だ。けれど、まるで知らない道を歩いているような気がしてくる。

名前をつけてと任されるなんて、初めてのことだ。これまでに自分で名前をつけたことがある生き物を思い出す。お祭りのときにすくった、おとなしい金魚。それだけだ。

どんな名前がいいかな。春花は、頭の中に子馬のまぶしいすがたを思いえがきながら、帰り道を歩いた。

そのときだ。道の角から、ふらりと勇太ゆうたが現れた。弟の陸りくを連れている。

勇太は、ひと月前に、遠くの町から引っこしてきた。

「今度、同じ組になるの。仲よくしてやってね。」

春花の家へあいさつに来たとき、勇太のお母さんはそう言った。

春花は、はい、と答えただけで、実際には、どうしたらいいか、分からなかった。話しかけても、勇太はあまりしゃべらない。でも、陸とは楽しそうに遊んでいる。

親しくなるきっかけは、なかなかつかめなかった。

「牧場に子馬がいるんだけど、気がついた。」

春花はきいてみた。勇太は目を合わせない。ただ、足元を見ている。

「あそこの牧場で子馬が生まれたんだよ。あたし、子馬の名前を考えてって、牧場のおばさんから、たのまれちゃった。」

「わあ、すごいね。なんてつけるの。」



目をかがやかせたのは、陸のほうだ。

勇太は顔を上げて、ちらっと春花の方を見た。でも、すぐに目をそらした。

「まだ言わないよ。明日の放課後、牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」

「今、教えてよ。今、知りたい。」

陸が早口で言った。陸は、二年生だ。

「もう行こう。」

勇太はぶいっと向きを変えて、歩きだした。陸は二、三度、春花の方をふり返りながら、勇太についていった。

「なによ、その態度。」と言いきろになっただけれど、春花は言葉をぐっと飲みこんだ。

近所のおばあさんが、家の前の落ち葉をほうきで集めて、そうじをしていた。小さいころから知っているおばあさんだ。

「こんにちは。」

春花は、あいさつをした。

「おかえりなさい。あれ、春花ちゃん、五年生になって、なんだか急に大人っぽくなってきたみたい。」

おばあさんの飼っているねこが、木と木のすき間から現れた。ねこは、ぼんすけという名前だ。

「ねえ、おばあちゃん。ぼんすけは、どうして、ぼんすけなの。」

10

5



○飼かう

子馬の名前のヒントにしようと思って、きいてみる。

「さあ、どうしてかしら。おじいさんが決めたから、分からないわ。」

そう言って、おばあさんは、ほほえんだ。ぽんすけは、ふわあ、とあくびをした。それから、しっぽをゆらりとふって、すがたを消した。

夜、ふとんにもぐりこんでからも、春花は一生けんめい考えた。あの子馬に似合う名前をつけたい。

子馬の特徴を思いうかべてみる。クッキーのような、おいしそうな色。くりくりとした丸い目。ふっさりとしたしっぽ。今はまだ子どもだけけれど、大きくなったら風のように走る馬になってほしい。そんな願いがわいてくる。

考えているうちに、春花の心に、一つの名前がうかんできた。心の中で、子馬につけた名前をよんでみる。春花は、安心してねむりに落ちた。

次の日の放課後、牧場のさくのそばへ行くと、前の日と同じところに子馬がいた。春花は、子馬をながめながら待った。もしかして、勇太は来ないかもしれないな

いな。なめらかなたてがみ。真っ黒な目。時間がいつもよりゆっくりと流れていく。

「おうい、来たよ。」

陸の声がした。急ぐ陸の後ろから来るのは、勇太だ。

風がさあつとふきぬけた。子馬はびくびくと耳を動かした。勇太はきいた。

「名前、なんてつけるんだ。」

ちようどそのとき、牧場のおばさんが建物から出てきた。

「あらあら、みんな、来てたのね。」

「子馬の名前——。」

春花が言いかけると、おばさんはあわてた。

「ごめんね、そのことなんだけど。あのね、その子馬、よそにもらわれることになったの。急に決まったのよ。だから、名前も、行った先でつけられることになったの。たのんだのに、ごめんなさいね。」

春花は、だまっただまま、さくからつき出た子馬の鼻にさわってみた。子馬の鼻は、ほんのりと温かく、しめっている。



「がっかりさせちゃったね。せつかく考えてくれた名前、教えてくれる。」
「いいんです——。それなら、しかたないですね。」

春花は、子馬の鼻にふれたまま、明るい声でそう答えた。勇太と陸は、何も言わない。二人とも、こまったような顔をして、春花の方をじっと見ていた。

次の日。昼休みに、春花はろう下で勇太とすれちがった。そのときだった。

春花はそっと何かをわたされた。わたすと、勇太は急いで行ってしまった。

受け取ったものを見て、春花は、はっとした。

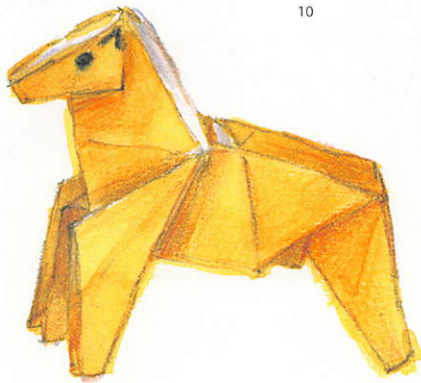
紙で折った小さな馬。不格好だけれど、たしかに馬だ。

ひっくり返してみると、ペンで何か書いてある。

なまえつけてよ。

らんぼうなぐらいに元気のいい字が、おどっている。

勇太って、こんなところがあるんだ。



10

5

不格好

まどからは、昼休みの校庭が見える。明るい校庭には、サッカーをしている子たちがいる。その中に、春花は、ボールを追いかけている勇太のすがたを見つけた。ありがとう。春花は、心の中でつぶやいた。



蜂飼 耳

一九七四年、神奈川県生まれ。詩人・作家。「のろのろひつじとせかせかひつじ」「うきわねこ」などの作品がある。



見通しをもとう

登場人物どうしの関わりをとらえ、感想を伝え合おう

- 登場人物の心情が表れている表現を見つけよう。
- 出来事を通して、登場人物の関係がどのように変化したかを考えよう。

心情ジヨウウ



人物が思ったり感じたりしていること。

295ページ

とらえよう

●「春花」と「勇太」は、どのように書かれているだろうか。それぞれの日ごとに、会話や行動をぬき出し、そのときの心情を想像して、短い言葉でまとめよう。

1

●二人の心情の変化について考えよう。

●「春花」の「勇太」に対する心情は、どのような出来事によって、どう変化しているだろう。

●「勇太」の「春花」に対する心情の変化は、直接せつえがかれていない。「勇太」の行動から考えよう。

●二人の関わりの変化について考えよう。

●三日間で、「春花」と「勇太」の関係はどのように変わっていっただろうか。

10

5

1 ノートの例

1 日目	
春花の会話 や行動	<ul style="list-style-type: none"> まるで知らない道を歩いているよ うな気がしてくる。
心情	<ul style="list-style-type: none"> 子馬の名前を付けてほしいと任され、うきうきしている。
勇太の会話 や行動	<ul style="list-style-type: none"> ただ、足元を見ている。 ちらっと春花の方を見た。でも、すぐに目をそらした。
心情	

2 感想を伝える例

ぼくは、この物語に書かれている二人の関わりについて、



10

5



ふりかえろう

- 知る 心情が表れている表現には、どのようなものがありましたか。
- 読む 登場人物どうしの関わりをとらえるとき、どのようなところに着目しましたか。
- つなぐ 友達の感想を聞いて、あなたの考えはどのように変わりましたか。

表現
想像
印象
人物像
人物の、性格や特徴のこと。

295ページ

ひろげよう

● 感想を伝え合おう。そして、自分の考えが広がったり深まったりしたことを、ノートに書こう。

2

まとめよう

● 「ふかめよう」で考えたことを中心に、物語を読んだ感想をまとめよう。

- この物語の題名は、二人の関わりの変化とどのように結び付いているだろう。物語の最初と最後では、題名から受ける印象はどちらがうだろうか。
- この先、「春花」と「勇太」はどう関わっていくだろう。二人の人物像をもとに考えてみよう。

5

と思いました。なぜそう思ったかというところ、ぼくだったら、

だからです。

わたしは、二人の関わりの変化が心に残りました。特に、題名から考えると、

と思ったからです。



5



たいせつ

登場人物どうしの関わりを 読む

登場人物どうしの関わりは、次のよう
にしてとらえることができる。

- 登場人物の会話や行動をたしかめる。
- それぞれの場面の、たがいに対する心
情を想像する。

● たがいに對する心情が変化すると、人
物どうしの関わりも変化する。その
きっかけとなった出来事に着目し、関
係がどう変わったかについて考える。



いかそう

物語を読むときには、登場人物の人物像
をもとに、関わりやその変化を想像しま
しょう。

15

10

5

この本、読もう

物語を読むときに、登場人物の
心情や人間関係を理解することは、自分自身
のものの方や考え方を広げることにもつな
がります。例えば、次のように本を選んでも
いいですね。



5

■ 自分と似ている人物が出てくる本

ぼくも野球のチーム
に入ったばかりだから、
読んでみたいな。



■ 自分とはことなる立場の人物が出てくる本

わたしにはきょうだ
いがいないけれど、こ
の本を読むと、きょう
だいがいる人の気持ち
が分かるかな。



理
解

象

シヨウ
ゾウ

任

ニン
まかせ
る

解

カイ
とく
とく
とける

現

ゲン
あらわれ
る

際

サイ

態

タイ

飼

カウ

似

ニ

格

カク

情

ジョウ
ナキ

像

ゾウ



霧のむこうのふしぎな町
夏休み、リナは一人で旅に出た。霧の谷の向こうでリナを待っていたのは、へんてこだけれど楽しい出会いだった。

15



12月の夏休み
ケンタとミノリの父は写真家だ。わすれ物をとどけるために、二人は父を追いかける。

10



天のシーソー
毎日をすごす中で感じる不安、心のゆらぎ。小学校五年生の女の子ミオと妹のヒナコの日常をえがいた物語。

5



ホームランを打ったことのない君に
「ここぞというときにホームランが打てたらな。それは墨のあこがれ。仙ちゃんとなら、熱い思いを語り合える。」

日付	読んだ本	作者・筆者
4月20日	かさねちゃんにきいてみな	ありさわ かわえ 有沢佳映
<p>《ひとこと》</p> <p>登校班での出来事が中心の物語で、共感しながら読んだ。わたしも6年生になったら、「かさねちゃん」みたいな班長になりたい。</p> <p>(おすすめ度 ★★★★★)</p>		

本を読んだら、記録を付けましょう。

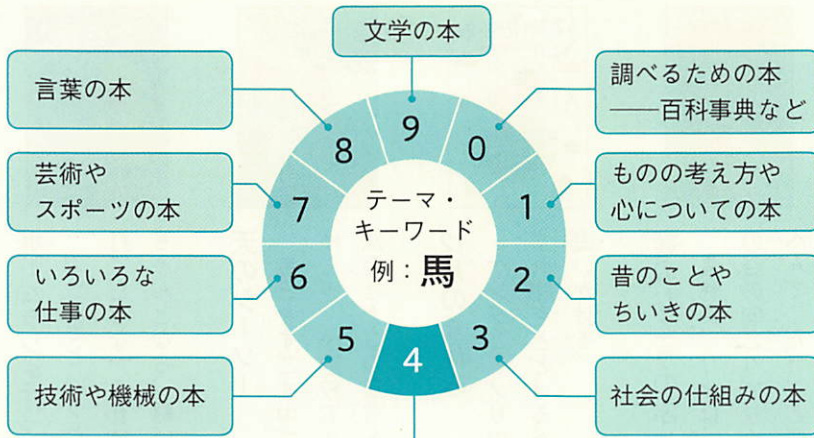
おすすめ度のらんには、だれかにすすめたい気持ちを、5段階でいどで書きましょう。



285
ページ

図書館を使いこなそう

日本十進分類法



自然に関わる本									
49	48	47	46	45	44	43	42	41	40
医学	動物学	植物学	生物学	地球科学	宇宙科学	化学	物理学	数学	自然科学



春休みに、乗馬体験をしたんだ。馬について、もっと知りたくなった。

多くの図書館では、日本十進分類法にしたがって本が分けられ、たなに整理されています。読みたい本をさがすときや、何かを調べるときの手がかりにしましょう。一つのテーマやキーワード（手がかりとなる言葉）でも、さまざまなたなで関連する本を見つけられます。



「自然に関わる本」のたなで、馬のことが分かる本を見つけた。他のたなにもあるのかな。

🌱 日本十進分類法
日本で考案された、図書資料の分類方法。
📖 295ページ

🔍 キョウブ
🔍 キョウブ
🔍 キョウブ
🔍 キョウブ
🔍 キョウブ



- ▼ テーマやキーワードを決めて、複数のたなで本をさがしてみましよう。
- 自分の好きな食べ物や生き物
- 自分の興味のあること など

一つのキーワードでも、複数のたなを見ると、本選びのはばが広がるんだね。



6類 馬に関わる
仕事の本



7類 馬術について
の本



9類 馬の登場する
物語

調べて分かったことの記録の例

記録カード 4月21日

- 調べること
日本に野生の馬はいたのか
- 分かったこと
「もともと日本にウマは生息していなかった。およそ1500年前に、朝鮮半島から持ちこまれたといわれている。」 (23ページ)
- 出典 「馬を知る100の話」
宮田洋次 監修
ひかり社、2019年

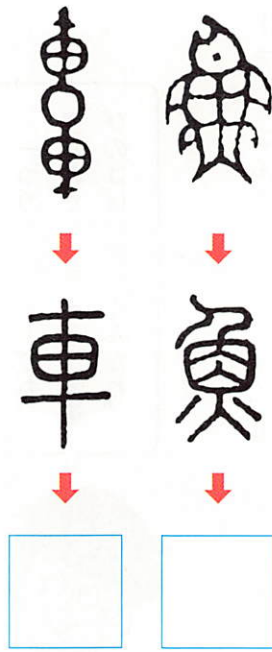
- 知りたい情報が書かれた本が、見つからないときは
- 百科事典から情報をえる。
 - キーワードを他の言葉に言いかえて、さがし直す。
 - 他の人や司書の先生に、どんな本を読めばいいかたずねる。
 - インターネットで検索する。

「インターネットを使って調べよう」

260ページ

漢字の成り立ち

次の文字は、ある漢字の昔の形です。それぞれの形をもとに今の漢字を考え、下の□に書きましよう。



漢字は、今から三千年以上も前に、中国で生まれました。最初は、物の形や様子などを絵のようにえがいて表していましたが、それがだんだん変化して、今のような形になりました。また、それらの漢字を組み合わせたことによって、新しい漢字が次々に作られました。

10

5

漢字の成り立ちには、大きく分けて、次の四つものがあります。

① 目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。〈例〉馬・山・門・火・手



② 目に見えない事がらを、印や記号を使って表したもの。〈例〉上・下・三



③ 漢字の意味を組み合わせたもの。

〈例〉鳴・信・林



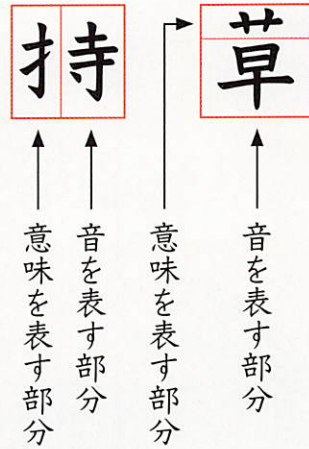
10

5

🔍 34・35ページの①から④の成り立ちでできている漢字を、それぞれ次のようによびます。

- ① 象形文字 (しやうけい)
- ② 指事文字 (しじ)
- ③ 会意文字 (かいい)
- ④ 形声文字 (けいせい)

④ 音を表す部分と、意味を表す部分を組み合わせ
 わせたもの。



④のような組み合わせでできた漢字が、
 いちばんたくさんあります。

1 次の線の漢字は、④に当たるものです。
 どの部分が音で、どの部分が意味を表し

10

5

ているでしょうか。考えて、漢字辞典で
 たしかめましょう。

- ・許可をえて、河口の近くでつりをする。
 - ・銅像の修復が終わった。
 - ・来週、防災に関する点検がある。
 - ・案内板の前の車を、直ちに移動してく
 ださい。
 - ・絵画コンクールで入賞する。
 - ・貿易に関する国際会議が開かれた。
- 2 次の線の漢字の成り立ちを、漢字辞
 典を使って調べましょう。
- ・愛犬
 - ・年末
 - ・説明
 - ・清潔

10

5

清潔 ケツ 愛犬 ケン 貿易 ボウエキ 入賞 ショウ 移動 イ 直ちに ただちに 点検 ケン 防災 ボウサイ 修復 シュウフク 銅像 ドウゾウ 河口 カ 許可 キョカ

移 イ 許 キョ 賞 ショウ 可 カ 貿 ボウ 河 カ 易 イ 銅 ドウ 潔 ケツ 修 シュウ
うつす ゆるす ショウ カ ボウ カ イ ドウ おさめる おさめる

春の空

あなたは、春のどんなところが好きですか。「枕草子」につづら
れる春の風景を参考に、あなたの感じる春らしいものや様子を、文章に書
き表してみましよう。

「枕草子」は、作者の清少納言が心に感じたことを、自由に書
き記した作品です。清少納言は、この作品の初めに、四つの季節
それぞれについて、自分の思いをつづっています。

春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは、すこし
あかりて、紫だちたる雲のほそくたなびきたる。

春は明け方がよい。だんだん白くなっていく山ぎわの
空が、少し明るくなって、紫がかった雲が細くたなびい
ているのがよい。

花冷え

さくらのさくころ、急にきびしい
寒さがもどり、冷えこむこと。

寒のもどり

春がすみ

花ぐもり

ゆで玉子むけばかがやく花曇ぐもり

中村 汀女なかむら ていじよ

春風

春にふく、あたたかく、のどかな風の
こと。

風光る

うららか

のどか

のどかさに寝てしまひけり草の上ね

松根 東洋城まつね とうようじょう



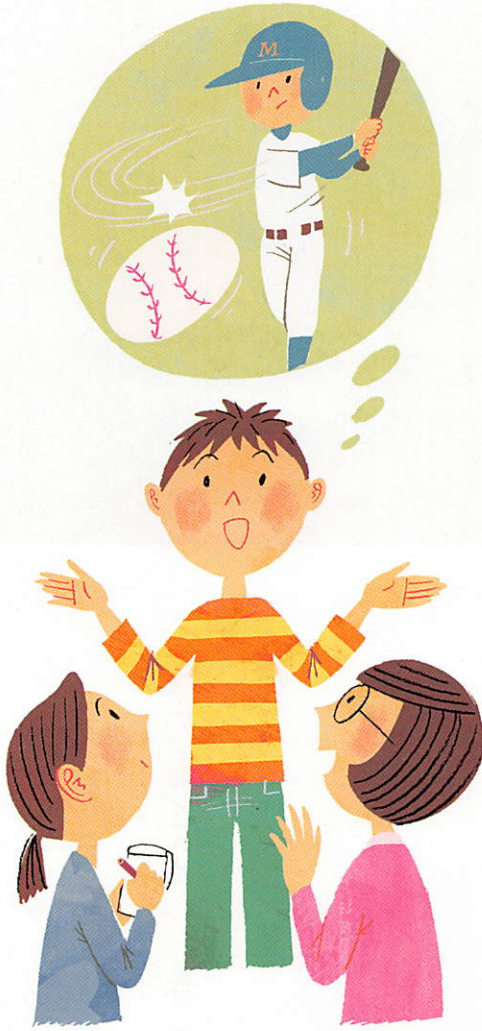


話す・聞く

話の意図を考えてきき合い、「きくこと」について考えよう

きいて、きいて、きいて、きいてみよう

毎日、クラスの友達との会話の中で、何気なく質問したり、相手の話を聞いたりしていますね。ここでは、三人で役わりを交代しながらインタビューをして、「きく」活動をしましょう。役わりによって、「きく」の意味は変わります。それぞれの「きくこと」には、どのようなちがいがあるでしょうか。



5

● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」



7ページ

● 学習の進め方

決めよう
集めよう

- 1 グループを作り、インタビューをする順番を決める。
- 2 友達にきいてみたい話題を挙げ、話題をしぼる。

じゅんび
準備しよう

- 3 質問と、予想される答えを考える。

話そう
聞こう

- 4 インタビューをする。
- 5 インタビューの内容を報告する。
- 6 報告を聞いて気づいたことを伝える。

つなげよう

- 7 「きくこと」について考える。

● ふりかえろう

1 グループを作り、インタビューをする順番を決めよう。

三人のグループになり、「きき手」「話し手」「記録者」の役割わりに分かれてインタビューをします。

全員が全ての役を体験するように、交代して三回行います。インタビューをする順番と、時間（一人五分以内など）を決めましょう。

5

2 友達にきいてみたい話題を挙げ、話題をしばらく。

友達との関わりを思い返して、きいてみたいことを考えましょう。いくつか挙げられたら、その人の中から引き出せそうな話題にしばらくしましょう。

3 質問と、予想される答えを考えよう。

しばらくした話題について、質問を五つぐらい考えましょう。そして、質問に対する答えを予想し、どんなやり取りになりそうかを考えて、インタビュー用のメモを書きましょう。

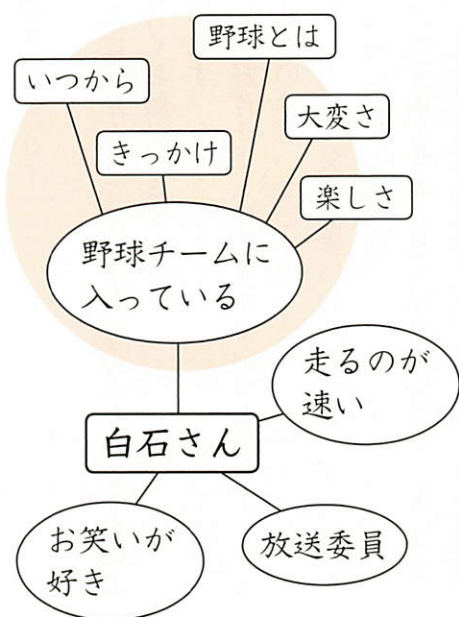
また、相手から話を引き出すには、どのような質問のしかたをするとよいかも考えておきましょう。

「インタビュー」

258ページ

15

10



きき手

質問をしながら、話を聞く。

話し手

質問に答えながら、話をする。



記録者

やり取りを記録し、報告する。

質問
報告

4 インタビューをしよう。



次のことに気をつけて、交代でインタビューをしましょう。

きき手

- 最もききたいことを、はっきりさせておく。
- 質問の順番を変えたり、新たに生まれた質問をしたりする。

話し手

- きき手が知りたいことを考え、その答えを最初に伝える。
- 答えにくい質問は、意図をきいたり、変えてもらったりする。

記録者

- 二人のやり取りを正確に聞き、要点をメモに書きとめる。
- 聞き取れなかったら、後で確かめる。

15

10

5

■水野さんのグループのインタビュー

水野 今日、白石さんに、がんばっている野球のことをききたいと思います。よろしくお願いします。

白石 よろしくお願いします。

水野 じこしようかいで、野球チームに所属していると話していただきだね。野球を始めたのは、いつですか。

白石 一年生になってすぐです。父と見学に行ったら楽しそうだったので、チームに入ることになりました。

水野 もう四年も続けているんですね。長く続けていると、楽しいことばかりでなく、つらいこともあると思いますが、どうですか。

水野 つらいと思うことがあっても続けられるのは、どうしてですか。

白石 野球が好きで、うまくなりたいからです。

水野 白石さんにとって、野球とは何ですか。

白石 ううん、むずかしいですね。どう答えればいいでしょうか。

水野 すみません。では、質問を変えます。野球がうまくなりたいと思うようになった出来事があれば、教えてください。

白石 そうですね——。二年生のときに、ちいきの大きな野球教室に参加しました。そこに来ていたプロ野球の選手に、「これからがんばってね」と声をかけてもらったのです。それからその選手のが好きになって、いつかいつしよにプレーができるように、もっとうまくなりたいと思うようになりました。

20

15

10

5

5 インタビューの内容を報告しよう。



記録者は、メモを見ながらインタビューの報告をします。話題の中心となったところを、短くまとめましょう。

6 報告を聞いて気づいたことを伝えよう。

記録者の報告を聞いて、自分の感想と同じところやちがうところ、気づいたことを伝えましょう。

〈きき手の立場から〉

- インタビューの中で、どこに着目したか。
 - 話し手の人からや考え方を、どうとらえたか。
- 〈話し手の立場から〉

- どんな気持ちでインタビューを受けたか。
- インタビューを受けて話している中で、自分がどう感じたか。

15

10

5

■記録者の報告の例

「白石さんと野球」について発表します。
白石さんは、一年生のころから野球を始めました。

白石さんには、野球がもつとうまくなりたいという思いがあります。そのきっかけは、プロ野球の選手に声をかけてもらったことだそうです。いつかその選手といっしょにプレーができるように、今は練習がどんなに大変でも、がんばっているそうです。

インタビュー中の白石さんの表情は、いつも教室でみんなを楽しませてくれるときとはちがっていました。野球の練習に一生けんめい取り組んでいることが、とてもよく伝わってきました。

15

10

5



記録者



感想

話題の中心となったところ

話し手の簡単な
しようかい

5

正 確 カ
確 実 ナ
所 属 ジ
内 容 ヨ
・ 確 実 ナ
か け る

7 「きくこと」について考えよう。

インタビューや発表を通して、「きくこと」について、何を感じたでしょうか。役わりのちがいを意識して、話し合ってみましょう。

- インタビューをするときの「きく」
- インタビューをされるときの「きく」
- 記録を取るときの「きく」
- 発表を聞くときの「きく」



ふりかえろう

- 知る
インタビューの話題や質問を考えたとき、どんな整理のしかたをしましたか。
- 話す・聞く
意図が伝わるように質問したり、答えたりするために、気をつけたことは何ですか。
- つなぐ
「きくこと」について、どんなことを感じたり考えたりしましたか。

意識^{シキ}



たいせつ

「きくこと」で理解し合う

〈たずねるとき〉

- ききたいことをはっきりさせて、話の流れにそって質問する。
- 相手の意図をとらえて、話の要点をまとめたり、内容を確認^{にん}したりする。

〈質問に答えるとき〉

- その質問から、相手は何を知りたいのかを考えて話す。
 - 質問の意図が分からなければ、たずね返し、確認する。
- 〈話の記録をまとめるとき〉
- やり取りを正確に聞いて、要点をメモに取る。



いかそう

質問をしたり、答えたりするときには、目的や意図が伝わるようにしましょう。

インタビューをするとき

インタビューは、知りたいことについて調べるときの方法の一つです。調べ学習などで外部の方にインタビューをするときは、次のような手順で準備をしましょう。

① だれにたずねるのかを決める。

知りたいことに合わせて、だれにインタビューをするるとよいかを考える。

② インタビューのためのメモを作成する。

たずねたいことをはっきりさせ、整理しておく。必要に応じて、事前に下調べをする。

10

5

③ インタビューを申しこむ。

電話やファックスなどでお願ひし、相手の都合をきく。インタビューを申しこむときは、次のようなことを簡潔に伝える。

- ・ じこしようかい
- ・ インタビューの目的
- ・ たずねたいこと
- ・ 希望する日時

インタビューをするときには、ていねいな言葉を使い、相手が話し終わってから質問をするなど、失礼のないようにします。インタビューが終わったら、お礼を伝えましょう。

10

5

○ 準備
○ 申しこむ
○ 応じる

「インタビュー」

258 ページ

286 ページ

応 オウ
こたえる

質 シツ

報 ホウ

告 コウ
つげる

確 カク
たしか
たしかめる

属 ゾク

容 ヨウ

識 シキ

準 ジュン

備 ビ
そなえる
そなわる



漢字の広場

4年生で
習った漢字

1

図書館の人になったつもりで、本の場所や図書館の使い方などについて説明してみましょう。
〔例〕本は、分類して配置されています。





読む

文章の要旨をとらえ、

自分の考えを発表しよう

これまでの学習



四年生の学びを確かめよう
(説明する文章) ……………

9ページ

〈練習〉見立てる

言葉の意味が分かること



情報

原因と結果

2

二つの文章は、文化や言葉に表れた、わたしたちのもの、見方の特徴ちようについて述べています。筆者の考えに対して、あなたはどうか考えますか。



練習

「言葉の意味が分かること」の学習にいかしましょう。

見立てる

野口 廣のぐちひろし

初め

- ① わたしたちは、知らず知らずのうちに、「見立てる」という行為いをしている。ここでいう「見立てる」とは、あるものを別のものとして見るということである。たがいに関係のない二つを結び付けるとき、そこには想像力が働いている。
- ② あや取りを例に考えてみよう。あや取りでは、一本のひもを輪にして結び、手や指にかける。それを、一人で、ときには二、三人で、取ったりからめたりして形を作る。そして、ひもが作り出した形に名前がつけられる。これが、見立てるということだ。あや取りで作った形と、その名前ではばれている実在するものとは結び付けられたのである。

③ この場合、同じ形に対してつけられる名前が、ちいきによってちがうことがある。その土地の自然や人々の生活のしかたなどによって、結び付けられるも

10

5

要旨

筆者が文章で取り上げている内容の中心となる事がらや、それについての筆者の考えの中心となる事がら。

 296ページ

原因イシ。述べる

● 第二段落だんに、「あや取りを例に」とある。何の例として、「あや取り」を取り上げているのだろうか。

● 第四段落、第五段落は、何の例だろうか。

のがことなるからだ。

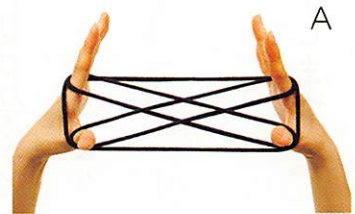
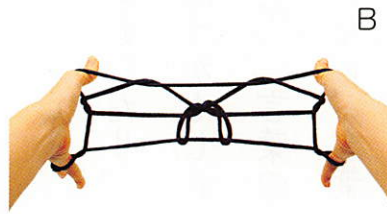
④ 日本でよく知られている写真Aの形は、ちいきごとにちがう名前をもっている。「あみ」「田んぼ」「ざる」「たたみ」「かきね」「しょうじ」「油あげ」など、日本各地で名前を集めると、約三十種類にもなる。それぞれの土地の生活と、より関わりの深いものに見立てられた結果といえる。

⑤ あや取りは、世界各地で行われている。写真Bは、アラスカの西部で「かもめ」とよばれている形である。しかし、カナダでは、同じ形に対し、真ん中にあるトンネルのような部分が家の出入り口に見立てられ、「ログハウス」（丸太を組んでつくった家）などという名前がつけられている。

⑥ 見立てるといふ行為は、想像力に支えられている。そして、想像力は、わたしたちを育ててくれた自然や生活と深く関わっているのだ。

10

5



●ほとんどの段落で、くり返し使われている言葉を見つけてよう。

●筆者の考えがまとめられているのは、どの段落だろう。

実在^{ザイ}

西部^{セイ}

丸太^タ

支える^{ささ}

野口廣

一九二五〜二〇一

七年。東京都生まれ

数学者。特に、世界

のあや取り文化につ

いて研究していた。

言葉の意味が分かること

今井^{いまい}むつみ文

カワチ・レン 絵

知らない言葉に出会ったとき、あなたはどうしますか。国語辞典を引いたり、人にきいたりするでしょう。そして、「言葉の意味が分かった」と思うかもしれません。しかし、このとき本当に言葉の意味が分かったのでしょうか。「言葉の意味が分かる」ことは、あなたが思う以上におく深いことです。なぜなら、言葉の意味には広がりがあるからです。このことを知っておくことは、言葉を学ぶときに役立ち、ふだん使っている言葉やものの見方を見直すことにもつながります。それでは、言葉の意味に広がりがあるとは、どういうことなのでしょうか。小さな子どもに言葉を教える例をもとに考えてみましょう。

あなたが、小さな子どもに「コップ」の意味を教えるとしたらどうしますか。

「湯のみ」「グラス」「カップ」といった他の食器や、「花びん」のような他の似たものを指す言葉との関係で決まってくるのです。

一つの言葉がどこまで使えるのか、全ての事物を見て、確かめることはできません。だから、小さな子どもは、かぎられた例をもとに言葉の意味のはんいを自分で考え、使っていきます。これは、簡単なことではありません。そのため、うまくいかなくて、よくおもしろいまちがいをします。

あるとき、こんな言いまちがいに出会いました。

「歯でくちびるをふんじやった。」

この子は、「歯でくちびるをかんじやった。」と言いたかったのです。それなのに、どうしてこんな言いまちがいをしたのでしょうか。

よく考えてみると、「ふむ」も「かむ」も、「あるものを上からおしつける動作」なので、似た意味の言葉であるといえます。おそらく、この子は、「かむ」という言葉を知らず、その代わりに、似た場面で覚えた「ふむ」を使ったのでしょう。つまり、この言いまちがいの原因は、自分が覚えた言葉を、別の場面で使おうと

10

5

母語

人が生まれて最初に習い、覚えた言語のこと。

リユウ
留學生

してうまくいかなかったことといえます。言葉の意味のはんいを
広げて使いすぎたのです。

同じことは、母語ではない言語を学ぶときにも起こります。

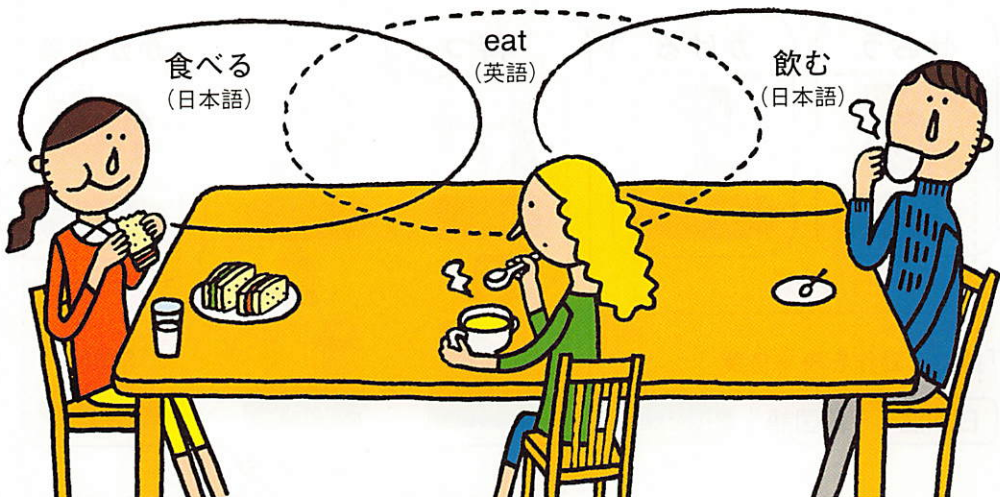
「朝食にスープを食べました。」

これは、アメリカ人の留学生が言った言葉です。日本語では、
スープは「飲む」と表現することが多いため、日本語を母語とす
る人が聞くと、やや不自然に聞こえます。子どもとはちがい、こ
の留学生は、「飲む」という言葉を知らなかったわけではありま
せん。それでは、どうしてこのような表現をしたのでしょうか。

それは、英語と同じ感覚で「食べる」という言葉を使ったこと
が原因です。英語では、ものを食べる動作を「eat^{イート}」という言
葉で表しますが、これをスープに対しても使うため、「スープを
食べる」という表現をしたのでしょう。日本語の「食べる」と、
英語の「eat」は似た意味の言葉ですが、意味のはんいがちが

10

5






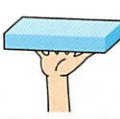









うのです。「食べる」と「eat」以外の言葉にも、こういうったちがいがあります。

さらに、日本語と英語だけでなく、世界中のどの言語についても同様のちがいがあります。下の図を見てみましょう。それぞれの動作をどのように言い表すでしょうか。日本語では、「持つ」「かかえる」「せおう」など、いくつかの言葉で言い表します。韓国語でも、日本語と同様に、いくつかの言葉で言い表しますが、分け方はちがいます。そして、中国語では、これらを全てちがう言葉で、細かく言い分けるのです。このように、一つの言葉をどのはんいまで広げて使うかは、言語によってことなるのです。

わたしたちが新しく言葉を覚えるときには、

10

5

<p>かかえる</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;"> <p>アンタ</p>  <p>バオ</p> </div> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;"> <p>キダ</p>  <p>ジア</p> </div> </div>		<p>のせる</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;"> <p>イダ</p>  <p>ディン</p> </div> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;">  <p>トゥオ</p> </div> </div>		<p>かつぐ</p>  <p>カン</p>	
<p>せおう</p>  <p>ベイ</p>	<p>かける</p>  <p>クア</p>	<p>持つ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;">  <p>リン</p> </div> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;">  <p>ナ</p> </div> </div>		<p>かかげる</p>  <p>ジュ</p>	
<p>メダ</p>		 <p>ペン</p>		 <p>ティ</p>	 <p>デュアン</p>
<p>「持つ」動作を表す言葉</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px;">日本語</div> <div style="border: 1px dashed orange; border-radius: 10px; padding: 5px;">韓国語</div> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px;">中国語</div> </div>					
<p>トゥルダ</p>					

物や様子、動作と言葉とを、一対一で結び付けてしまいがちです。これは、言葉の意味を「点」として考えているといえます。しかし、言葉の意味には広がりがあり、言葉を適切に使うためには、そのはんいを理解する必要があります。つまり、母語でも外国語でも、言葉を学んでいくときには、言葉の意味を「面」として理解することが大切になるのです。

さらに、言葉の意味を「面」として考えることは、ふだん使っている言葉や、ものを見方を見直すことにもつながります。あなたは、これまでに、「かむ」と「飲む」が似た意味の言葉だと思ったことはありませんか。どうしてスープは「食べる」ではなく、「飲む」というのか、考えたことがありましたか。これらの例は、知らず知らずのうちに使い分けている言葉を見直すきっかけとなります。そして、わたしたちが自然だと思っているものを見方が、決して当たり前ではないことも気づかせてくれます。みなさんは、これからも、さまざまな場面で言葉を学んでいきます。また、外国語の学習にもちょうせんするでしょう。そんなとき、「言葉の意味は面である」ということについて、考えてみてほしいのです。

10

5

適切^{テキキ}

今井むつみ

一九五九年、東京都生まれ。心理学者。言葉の発達のしかたや、学びの仕組みについて研究している。



見通しをもとう

文章の要旨をとらえ、自分の考えを発表しよう

- 文章の中に表れた、原因と結果の関係をとらえよう。
- 文章の表現や構成に注意して、文章の要旨をとらえよう。

構成
構成

文章や話の全体が、どのようなまとまりで組み立てられているかということ。

296ページ

とらえよう

- 文章の要旨をとらえるために、構成と内容を確認しよう。
- それぞれの段落の内容を、簡単にまとめよう。そして、「初め」「中」「終わり」に分けよう。
- 「中」を、内容のまとまりでさらに分けよう。

1

ふかめよう

- 「初め」と「終わり」は、どのような役わりをもっているだろう。書かれた内容に着目して考えよう。
- 第二段落から第四段落までは、文章全体の中でどのような役わりをしているだろうか。
- 第五段落以降で、筆者は、二つの事例を挙げて説明している。事例の内容としめし方を確かめよう。
- 筆者は事例の中で、「原因」という言葉を使って説明し

10

5

1 内容を整理した例

初め	構成	
┆	段落	
言葉の意味には広がりがある。それを知っておくことは、言葉を使うときに役立ち、ふだん使っている言葉やものの方を見直すことにもなる。	書いてあること	言葉の意味 • 広がり
		大事な語や文

2 要旨のまとめ方

- 要旨をまとめるときには、次のことに気をつけよう。
- 文章の話題と、全体の構成を確かめる。
- 筆者の考えをまとめる。

10

5



ふりかえろう

- 知る 原因と結果の関係をとらえるとき、どんなところに気をつけましたか。
- 読む 要旨をまとめるとき、何に着目しましたか。
- つなぐ 要旨をとらえることは、どんなときに役立ちそうですか。

事例

物事や考えを説明するために例として挙げられる事実のこと。

29ページ

ひろげよう

- 自分の考えを発表しよう。そのとき、筆者の考えにふれながら話そう。

4

10

まとめよう

- 文章の要旨を百五十字以内でまとめよう。
- 次のように感じたところを手がかりに、筆者の考えや、事例のしめし方に対する自分の考えをまとめよう。
- 「そのとおりだ」「そうかもしれない」。(共感・納得)
- 「分からないな」「そうなのだろうか」。(疑問)

3

5

2

- 二つの事例と筆者の考えの結び付きを確かめよう。
- 「原因と結果」 57ページ
- ている。二つの事例を、原因とその結果という関係で整理しよう。

3 自分の考えをまとめるときには

自分の考えをまとめるときには、筆者の考えや事例と次のようなことを結び付けて考えよう。

- これまで自分がしてきた経験や体験。
- 学習や他の本を通してえた知識。

4 発表の例

この文章を読んで、新しい言葉に出会ったら、さまざまな場面で積極的に使い、言葉の意味のほんいを知ることが大切だと考えました。

この文章で筆者は、――。



10

5

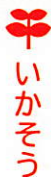


要旨をとらえる

● 要旨につながる筆者の考えは、文章の初めや終わりに直接的に書いてあることが多い。

● 筆者の考えやものの見方は、直接書かれている部分以外にも、次のようなところに表れることが多い。

- ・ どのような事例を挙げているか。
- ・ どのような理由を述べているか。
- ・ どのように考えを進めているか。



いかさつ

科学や知識についての本を読むときには、筆者の考えが書かれているところを見つけ、要旨をとらえて読みましょう。

10

5



文化のちがい 習慣のちがい
2 ペラペラ ことばとものものの名前
「手紙」は、日本と中国ではちがうものを表す。同じものでも、国や民族によって言葉が変わるのはなぜだろう。

15



世界のあいさつことば学
「ニイハオ」や「ジャンボ」は一日中使えるという。各国のあいさつ言葉をくらべてみよう。

10



ゴドモの常識ものしり事典
① ことばと文化のふしぎQ&A
「凹」「凸」は文字なのか、「オクラ」は日本語なのか。身近な疑問におどろきの答えが――。

5

この本、読もう

さまざまな言語・文化の特徴や、そのちがいについて書かれた本です。



直接
のセツ



情報

関係をとらえよう

原因と結果

結果

「歯でくちびるをふんじやった」
この子は、——どうしてこんな言いまちが
いをしたのでしょうか。



原因

この言いまちがいの原因は、自分が覚えた
言葉を、別の場面で使おうとしてうまくい
かなかったことといえます。

「言葉の意味が分かること」では、事例の
「結果」だけでなく、その「原因」を説明す
ることによって、筆者の考えとの結び付きを
分かりやすくしていました。

10

5

「原因と結果」の関係は、次のように表現
されることもあります。何が原因で、何が結
果とされているか、考えてみましょう。

- 熱することによって、水は水蒸気じょうになった。
 - かぜをひいた。それは、雨にぬれたからだ。
- 話したり書いたりするときには、必要に応
じて、「原因と結果」の結び付きが分かるよ
うにしましょう。

5

▼身の回りの出来事などを、「原因と結果」
の関係に着目して話しましょう。

10

昨日、新聞で、さくらんぼの記事を読みました。
今年は、さくらんぼのできがよくないそうです。
例年より寒かったことが原因とされていました。



因
イン

述
ジュツ
のべる

在
ザイ
ある

支
シ
サマシ

留
リュウ
とめる
とまる

適
テキ

構
コウ
かまえる

接
セツ

286
ページ

言葉 和語・漢語・外来語

① 夏休みをふるさとで過ごす人が多く、高速道路や新幹線は、かなり混み合うものと思われます。

② 夏休みの帰省ラッシュで、高速道路や新幹線は相当な混雑が予想されます。



同じ情報を伝えるにも、言葉の選び方や表現のしかたはいろいろあります。①と②は、それぞれ、どんな感じがするでしょう。

5

①には、「ふるさと・過ごす・人・多い・かなり・混み合う・思われる」などと日本にあった言葉が使われています。これらを和語といいます。「人」のように漢字で書いてあっても、「訓」で読む言葉は和語です。

②には、「帰省・相当・混雑・予想」など、漢字を「音」で読む言葉が使われています。

これらを漢語といいます。漢語は、古くに中国から日本に入った言葉です。漢語の中には、「科学」のように、日本で漢字を組み合わせて作った音読み言葉もあります。これらは、ふつう漢字で書き表しますが、「にく(肉)」のように、平仮名で書いてあっても、「音」で読む言葉は漢語です。

5

10

- 過ナごす
- 新幹線カン
- 混み合うコ
- 混雑ザツ

また、②には「ラッシュ」という言葉が使

われています。このような言葉を外来語とい

います。外来語の多くは、近代になり、日本とアメリカやヨーロッパの国々との交わりの中で、日本語の中に取り入れられた外国の言葉です。今も、次々に入ってきています。

外来語は、ふつう片仮名で書き表します。外来語には、日本人が発音しやすいように変形されるなど、元の外国語とはちがうものが少なくありません。組み合わせたり、省略したりして、日本で作られたものもあります。

〈例〉・テレビジョン（英語）↓テレビ

・テーマ（ドイツ語）+ソング（英語）

↓テーマソング

10

5

1 次の文中の——線の言葉は、漢語と和語

で意味がちがいます。どっちがいますか。

・湖にすむ生物の数を計測する。

・生物ですから早くめしあがってください。

・風車小屋の近くは立ち入り禁止になった。

・妹に風車を貸す。

2 身の回りの文章の中から、和語・漢語・

外来語をさがしてみましよう。どんな文

章にどの言葉が多いでしょうか。



いかそう

和語・漢語・外来語は、たがいに言いかえる

ことが可能なものもあれば、そのどれかでしか

表せないものもあります。ふさわしい言葉は何

かを考えて、使いましよう。

10

5

省略

計測

生物

禁止

貸す

可能

過 カ
すぎる
すこす

幹 カン
みぎ

混 コン
まじる
まざる
まぜる
こむ

雑 ザツ
ソウ

略 リヤク

測 ソク
はかる

禁 キン

貸 カス

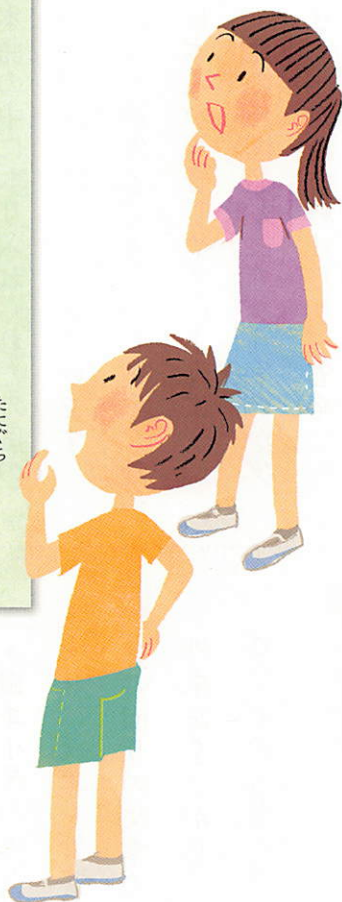
能 ノウ



言葉をよりすぐって俳句を作ろう

日常を十七音で

俳句は、季節を表す言葉を入れながら、五・七・五の十七音で感動を伝えます。みなさんも、生活の中で気づいたことや、おどろいたことなどを俳句にして伝えてみましょう。



にじの橋雨のしずくのすべり台

谷口 ほか
たにぐち

次は勝つボールをけって夏の空

松岡 元毅
まつおか げんき

● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」

● 学習の進め方

決めよう
集めよう

1 材料を集める。

2 俳句を作る。

3 表現を工夫する。

4 友達と読み合う。

つなげよう

書こう

組み立てよう

● ふりかえろう

1 材料を集めよう。

生活の中で気づいたことや、おどろいたことなどを短い文章で書き留めましょう。

この数日、いい天気だったけれど、今日はひさしぶりに雨がふった。庭に出てみたら、あじさいが雨にぬれていた。花や葉っぱに雨が当たって、動いていた。あじさいは、雨に当たるのがうれしそうだった。

5

2 俳句を作ろう。

俳句では、ふつう、「季語」という季節を表す言葉を使って、季節感を表します。どんな季語を使うかも考え、文章に書いたことを、五・七・五の十七音で俳句にしましょう。(ふつうは、小さな「っ」やのばす音、^{おん}「ん」も、一音と数えます。)

10

雨の中あじさいたちがゆれている

これだと、あまり感動が伝わらないな。どう表現したらいいだろう。



■季語の例



〈春〉あたたか かえる 桜 入学 ひばり
〈夏〉泳ぎ かぶと虫 トマト 夕立 あせ
〈秋〉コスモス さんま こおろぎ 台風
冬じたく

〈冬〉さざんか 雪 大根 手ぶくろ 北風

○桜さくら

○常ジョウ

○俳句ク

5

3 表現を工夫しよう。

俳句は、十七音という短い音の中で表現します。様子や、よみ手の気持ちを直接言い表す言葉は、できるだけ使わずに表現しましょう。次のように、たとえを使って言い表すこともできます。

雨の歌あじさいたちがおどりだす

感動を伝えるために、どのような表現の工夫をしますか。

次のことも参考にしながら、作った俳句を見直しましょう。

① 言葉を選ぶ……たとえを使ったり、様子を表す言葉を自分らしく工夫したりする。

② 言葉の順序を工夫する……同じ様子をよんでも、言葉の順序がちがうと、印象に残ることが変わることがある。

③ どの文字で書き表すかを考える……漢字、平仮名、片仮名のどれを使って書き表すかによっても、印象が変わる。

順序

雪だるま星のおしやべり(おしやべり) (べちやくちや)

松本 たかし

すずらんのりりりりりりと風あに在り

日野 草城

行く秋ゆやつくづくおしと鳴くせみか

行く秋ゆやつくづくおしと蟬せみの鳴く

小林 一茶

をりとりてはらりとおもきすすきかな(お)

飯田 蛇笏

千チポポと鼓打つづみたうよ花月夜(と)

松本 たかし

4 友達と読み合おう。

3 で作った俳句を、読み合いました。言葉や表現を工夫したところを話したり、友達の俳句で「いいな。」と思ったところを伝えたりしましょう。

みんなの俳句を教室にかざり、感想をふせんに書いて、はつてもいいですね。



ふりがえろう

- 知る 選んだ題材を、どのような表現の工夫を使って俳句にしましたか。
- 書く 俳句を整えるときに気をつけたのは、どんなことですか。
- つなぐ 少ない文字数で伝えるときに気をつけたことは、何ですか。

句

常 ジョウ

桜 サクラ

序 ジョ



たいせつ

表現を工夫する

- どうすると感動が伝わるかを考え、言葉を選ぶ。
- 言葉の順序を工夫する、たとえを使う、漢字、平仮名、片仮名のどれを使って書き表すかなど表記のしかたを考える。

声に出して楽しもう

古典の世界(一)

長い年月を経て、今日までこんにち読みつがれてきた作品を古典といえます。

千年以上の昔から、人々は、どのようなものを楽しみ、何を見て、どんな気持ちを感じていたのでしょうか。

多くの人に知られている古典の、始まりの部分を集めました。

言葉のひびきやリズムを味わったり、様子を想像したりしながら、声に出して読みましょう。

10

5

「竹取物語」

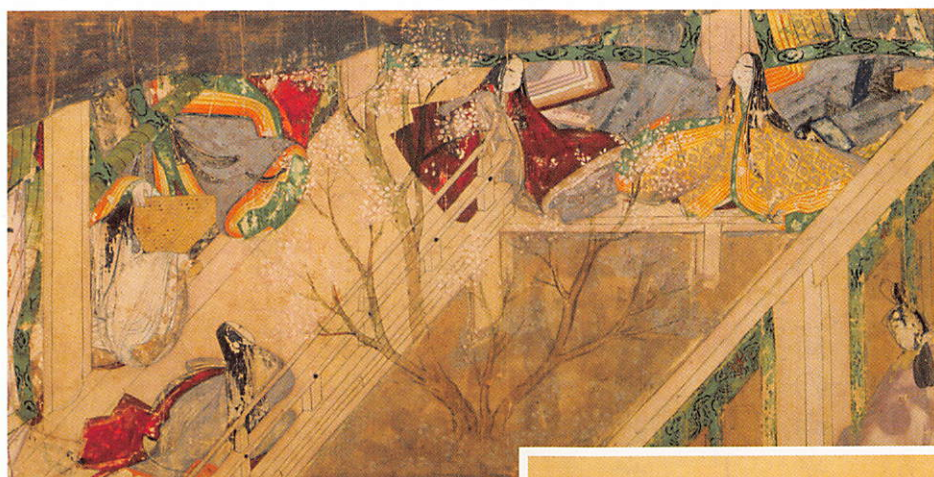


古典の一場面をえがいた絵



「伊勢物語図色紙」

• 古典



「源氏物語絵巻」



「紫式部」
「源氏物語」の作者



「枕草子」



「清少納言」
「枕草子」の作者

竹取物語

今は昔、竹取の翁おきなといふもの
ありけり。野山にまじりて竹を
取りつつ、よろづすのことに使ひ
けり。名をば、さぬきのみやつ
ことなむこいひこける。

その竹の中に、もと光る竹な
むこ一筋ひとすぢありける。あやしがりて、
寄よりて見るに、筒つつの中光りたり。
それを見れば、三寸ずんばかりなる
人、いとうつくししゅううこてりたり。

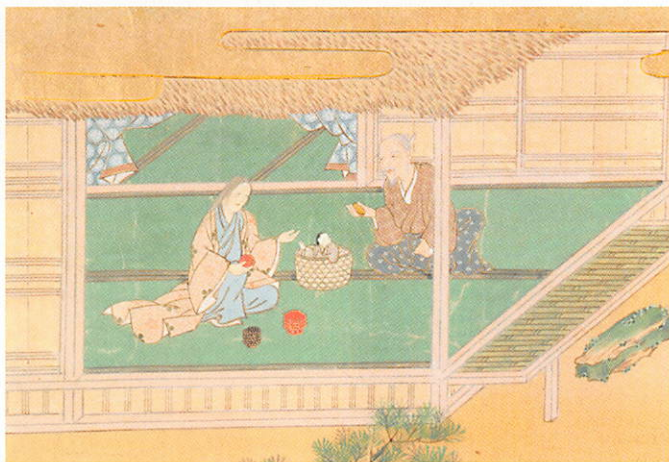


昔、竹取の翁とよばれる人
がいた。翁は、野山に分け
入って竹を取っては、いろい
ろな物を作るのに使っていた。
名前を「さぬきのみやつこ」
といった。

ある日のこと、その竹林の
中に、根元の光る竹が一本
あった。不思議に思って、近
寄って見ると、筒の中が光っ
ている。それを見ると、手に
のるぐらいの小さな人が、と
てもかわいらしい様子です
わっていた。

「竹取物語」は、千年以上も前に書かれた物語です。作者は分
かっていません。この物語は、今は、「かぐやひめ」の名でも知
られています。

物語の中の、現実には起こらないような不思議な出来事にわく
わくするのは、昔の人も、今のわたしたちも、同じなのでしょう。



おじいさんとおばあさんに大切に育てられるかぐやひめ

平家物語

祇園精舎の鐘の聲、

諸行無常の響きあり。

沙羅双樹の花の色、

盛者必衰の理をあらはす。

おごれる人も久しからず、

ただ春の夜の夢のごとし。

たけき者もつひには滅びぬ、

ひとへに風の前の塵に同じ。



5

祇園精舎の鐘の音は、

「全ての物事は移り変わる」ということを人に思い起させる響きがある。

沙羅双樹の花のすがたは、いきおいのさかんな者も

いつかはおとろえるという道理をしめしている。

おごり高ぶる人も長くは続かず、ただ春の夜の夢

のようにはかない。強い者も最後には滅びる。まさに風にふき飛ぶ塵と同じである。

10

5



平家が滅んだ、壇ノ浦の戦いの様子

「平家物語」は、平家とよばれる武士の一族が、栄え滅んでゆくさまを書いた作品です。作者は分かっています。

移り変わる時代と、その中を生きる人々のすがたに、昔の人は何を感じたのでしょうか。

徒然草

兼好法師



つれづれなるままに、日暮らし、硯すずりに向かひて、
心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく
書きつくれば、あやしう(しゆう)こそものぐるほ(お)しけれ。

することがなく、たいくつであるのに任せて、一日中、
硯すずりに向かいながら、心に次々とうかんで消えていく、と
りともないことを、なんという当てもなく書き付けてい
ると、みように心がみだれて、落ち着いていられない。

5



そまつな、小さな家の中から外を見る兼好法師

「徒然草」は、人間の生活や行動、移りゆく自然のすがたなど
について書かれた作品です。作者である兼好法師の、ものの見方
や考え方が表れています。

おくのほそ道

松尾芭蕉



月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者は、日々旅にして旅をすみかとする。

月日は永遠に旅を続ける旅人のようなものであり、過ぎ去っては新しくやって来る年もまた旅人に似ている。一生を舟の上でくらす船頭や、馬のくつわを取って老年をむかえる馬子（馬をひいて、人や荷物を運ぶ仕事をする人）などは、毎日毎日が旅であって、旅そのものを自分のすみかとしている。

5

「おくのほそ道」は、松尾芭蕉が、江戸（現在の東京）を出発し、弟子の曾良と共に、東北・北陸の各地を経て大垣（現在の岐阜県大垣市の辺り）にいたるまでの旅を記した紀行文です。

旅先で見聞きしたこと心に動かされ、書きつづる気持ちは、今のわたしたちと同じだったのかもしれない。



人々に見送られ、旅に出発する芭蕉と曾良



集めるときに使おう

目的に応じて引用するとき

森林について、本で調べたよ。たくさんメモを取った。



これで、調べたことを報告する文章を書くぞ。



あれ。このメモは、何のために取ったのだろう。どれを使って文章を書けばいいのかわからない。



調べたことを記録するときは、どんな目的でその情報を引用するのかを意識して、必要な事を書き留めるようにしましょう。

●書き留めるときに気をつけること

- 情報を書き留める目的をはっきりさせる。
- 目的に合った部分を、正確に書き写す。
- 出典となる本の情報を記録する。

同じ資料を読んでも、その資料を使う目的がちがえば、記録するところはことなります。

木原さんは、日本の森林の特徴ちようについて調べたことを報告する文章を書くために、次の文章を読んで、引用カードを書きました。

資料
○酸化炭素

日本は、森林の多い国で、日本全体の面積の約七割が森林である。そのうち、人工林が全体の約四割をしめる。人工林とは、人が木を植えたり、種をまいたりして、手をかけて育てている林のことだ。日本は、世界の中でも、この人工林の割合が大きい国なのである。

森林には、いろいろな働きがある。一つは、二酸化炭素をきゆうしゆうする働きだ。植物は、二酸化炭素、水、太陽の光を使って成長し、酸素を空気中に出す。植物がたくさん集まっている森林は、その働きが大きい。また、森林の土は、水をよくしみこませ、ゆっくりと川に流す。ダムと同じように、川の水の量を調整してくれるので、水不足やこげづいを防ぐことができる。その他にも、森林は山の土をしつかりとかかえこむ働きもしている。森林がある場所では、地すべりなどで土が流れ出す量が少なくなる。

(遠山 里子「森林の働き」大空書店、二〇二〇年、52ページ)

15

10

5

■木原さんの引用カード

調べる目的

日本の森林の特徴について調べたことを報告する。

引用したい部分

「日本は、森林の多い国で、日本全体の面積の約七割が森林である。そのうち、人工林が全体の約四割をしめる。」

「日本は、世界の中でも、この人工林の割合が大きい国なのである。」

出典

遠山 里子「森林の働き」大空書店、2020年、52ページ

▼水害を防ぐ点からみた森林の働きについて、報告する文章を書く場合、上の文章のどの部分を引用しますか。引用カードを書いてみましょう。



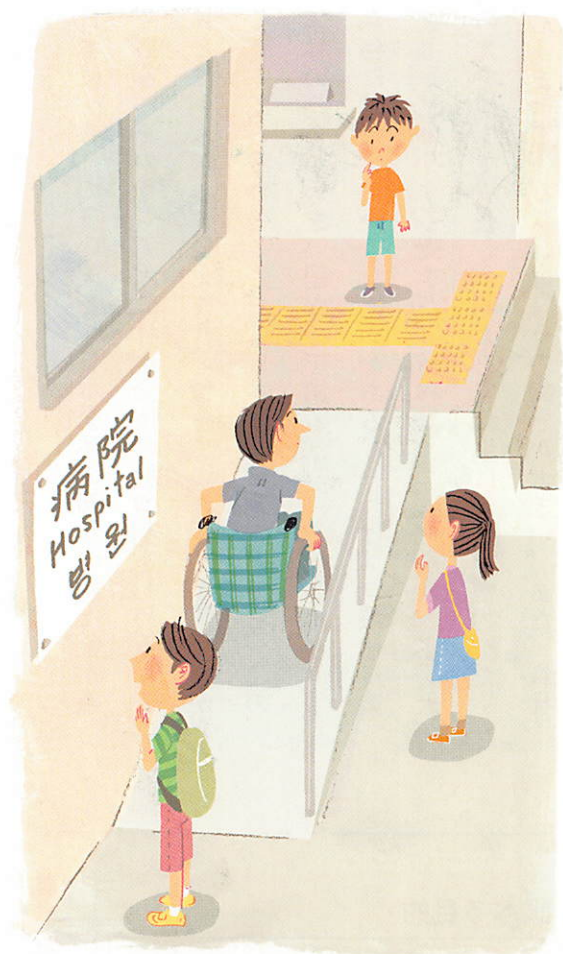
引用部分のある文章を読むときには、その引用の目的を考えて読みましょう。



調べたことを正確に報告しよう

みんなが過ごしやすい町へ

あなたの住むちいきや学校では、みんなが過ごしやすい場所になるように、さまざまな工夫がされています。気になる工夫や、もっと知りたい工夫についてくわしく調べましょう。そして、調べたことを友達に報告する文章を書きましょう。



● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」

「目的に応じて引用するとき」



● 学習の進め方

決めよう
集めよう

- 1 身の回りの工夫を見つける。
- 2 調べ方を選んで、調べる。

組み立てよう

- 3 報告する文章の構成を考える。

書こう

- 4 報告する文章を書く。

つなげよう

- 5 読み合って感想を伝える。

● ふりかえろう

1 身の回りの工夫を見つけよう。

ちいきや学校の様子を思い出したり、実際に見たりして、気になることや、もっと知りたいことをさがしましょう。

2 調べ方を選んで、調べよう。

興味をもったことについて調べましょう。それぞれの調べ方には、特長があります。知りたいことに合わせて、調べ方を選んだり組み合わせたりしましょう。

インタビュー	くわしい人に直接きくことができる。
アンケート調査	たくさんの方の考えを知ることができる。
実際に見て調べる	実際の様子を確認することができる。
本や資料で調べる	他のちいきのことや、せんもん家の意見などを知ることができる。
インターネットで調べる	最新の情報や、世界中の情報を知ることができる。

「課題の見つけ方、調べ方」



246ページ

15

10

学校の前の信号の、「音響用押ボタン」が気になる。他にも、音を使った工夫はあるのかな。

点字ブロックって、いつからあるんだろう。

病院に、外国語で書かれた案内板が設置されていたよ。

設置 調査



調べた情報は、後で引用することを考えて、カードに書き留めておきましょう。

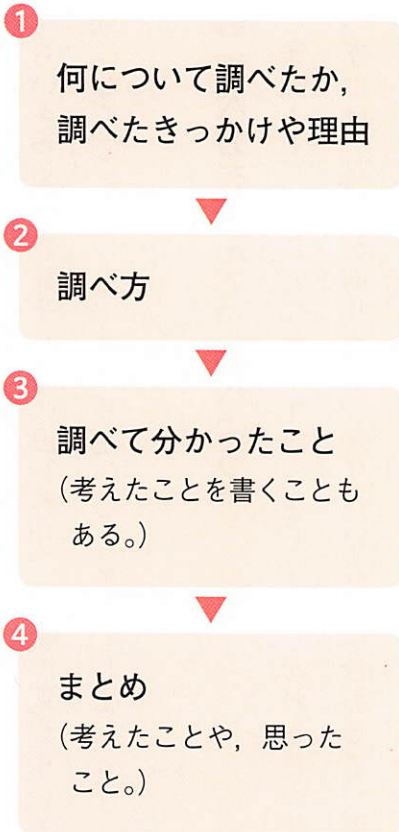
① 引用する目的をはっきりさせる。

② 引用に使えるような文章や図を、正確に書き写す。

③ 本の情報、ページ数を記録する。

3 報告する文章の構成を考えよう。

調べたことを報告するときは、次のような組み立てで書くのと、読み手に分かりやすく伝わりやすい。



5

音声案内のそうちの仕組みについてくわしく書かれてある本を見つけた。ここから引用すると分かりやすい。

むずかしい言葉があるから、それを説明するために引用したいな。

■組み立てメモ

5

10

題名

音声案内を利用して、みんなが過ごしやすい町へ

1. 調べたきっかけ
2. 調べ方
3. 調べて分かったこと
 - (1) いろいろな場所の音声案内
 - ・ 信号
 - ・ バス
 - ・ トイレ
 - (2) より過ごしやすい工夫
 - ・ 外国語への対応
 - ・ 商店街で音声案内サービス
4. まとめ



4 報告する文章を書こう。

次のようなことに気をつけて書きましょう。

- 最初に挙げた話題と、最後のまとめが対応するように書く。
- 引用したところは、他の部分と区別して書く。
- 絵や写真、図表などを使って、見やすくまとめる。

どこが実際に見たことで、どこがインタビューしたことなのかが分かりにくいよ。

文が、長すぎたり伝わりにくかったりしてないか、もう一度読み返して確かめてみよう。



5

ひまわり公園のトイレには、音声案内のそうちが設置されている。本で調べてみると、このそうちの仕組みが次のように説明されていた。

1行空ける >

←>センサーがトイレに入ってきた人を感知し、自動的に案内の音声せんが流れます。おしボタンをおすと、水洗ボタンやトイレレットペーパー、きんきゅうボタンの場所など、くわしい案内を聞くことができます。

↑三・四文字
下げる

(石川里奈「みんなのバリアフリー」93ページ)

1行空ける >

↑引用した本の情報とページ数をしめす

このように、音声によって、トイレの中の情報を知らせることができそうだ。

■文章を長く引用するとき

5

10

音声案内を利用して、みんなが過ごしやすい町へ

5年1組 水野 かおり

1. 調べたきっかけ

学校の前の道路をわたるとき、信号に「音響用押ボタン」があることが気になっていた。そこで、どのような場所に、どのような音を利用した工夫があるのか、調べてみることにした。

2. 調べ方

大きく分けて、二つの方法で調べた。一つ目は、実際に町に出たの調査である。交通機関や公共施設を中心に、どのような音による工夫があるのか調べることにした。二つ目は、本やインターネットでの調査である。実際に見たものや、新しい取り組みについて調べた。

3. 調べて分かったこと

(1) いろいろな場所の音声案内

• 信号



学校の前の信号に、「音響用押ボタン」が設置されている。ボタンをおすと、青信号に変わったことを知らせる音が鳴る機械だ。「音響用押ボタン」の箱からは、「ピッ、ピッ」と音がしていた。「よく分かるバリアフリー図鑑」には、「視覚に障害がある人にもボタンの位置が分かるように、いつも音が出ている。」と書いてあった。

• バス

青葉バスでは、ドアが開いたりしまったりするときに、ブザーが鳴る。また、次にどの停留所に止まるかが、車内放送で案内される。しめされた文字を読みづらい子どもやお年よりにとっても、バスを利用しやすい工夫だ。

• トイレ

4. まとめ

公共の場所では、みんなが過ごしやすいように、音を利用していろいろな工夫がされていることが分かった。その工夫は、視覚に障害がある人だけでなく、他の人にとっても、便利で助かるものだと感じた。また、声で案内することは、機械だけではなく、わたしにもできることだ。こまっている人がいたら、声をかけて、案内することを心がけたいと思った。

〈参考〉安田 栄太「よく分かるバリアフリー図鑑」ひかり図書（2017年）
石川 里奈「みんなのバリアフリー」かもめ書店（2020年）

5 読み合って感想を伝えよう。

できあがったら、みんなで読み合いました。友達の報告は、どんなところが分かりやすいでしょうか。それは、なぜでしょうか。

「音響用押ボタン」の箱の中から、いつも音がしているなんて気づかなかった。



音声案内のそうちについての説明が、本から引用されていて、仕組みがよく分かったよ。



ふりかえろう

- 知る どんなことに気をつけて、資料を引用しましたか。
- 書く 調べたことや考えたことが正確に伝わるよう、どのような工夫をしましたか。
- つなぐ 友達の書いた報告する文章を読んで、どんなところをまねしてみたいと思いましたか。

○ 総合的
○ テイ
○ 停留所



たいせつ

調べたことを正確に伝える

- 調べたことを報告するときは、「調べたきっかけ」「調べ方」「調べて分かったこと」「まとめ」などのまとまりに分けて書く。
- 目的に応じて必要な資料を引用したり、写真や図表を用いたりして、自分の考えと区別して書く。



いかそう

社会や総合的な学習の時間に、調べたことを報告するときにも、目的をはっきりさせて、正確に伝えるようにしましょう。

査
サ

設
セツ
もうける

停
テイ

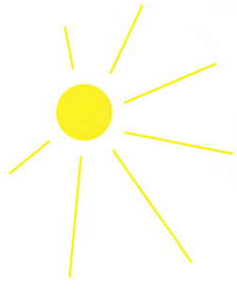
総
ソウ

287
ページ

言葉 同じ読み方の漢字

上の言葉と下の言葉を、正しくつなぎましょう。

- | | | |
|----|----|----|
| 厚い | 暑い | 熱い |
| 夏 | お茶 | 辞書 |



「熱い」「暑い」「厚い」は、いずれも「あつい」という同じ訓をもちますが、意味や使い方はちがいます。前後の関係から、どの漢字を使うのが適切かを考えましょう。

1 次の文の□には、()の中のどの漢字を使った言葉が適切でしょうか。

- ① さす (差す・指す)
 - 時計のはりが十二時を□。
 - 武士がこしに刀を□。
 - ② つく (付く・着く)
 - 景色のよい場所に□。
 - くつにどろが□。
 - ③ はかる (測る・計る・量る)
 - 校舎から正門までのきよりを□。
 - 往復にかかる時間を□。
 - 肥料の入ったふくろの重さを□。
- 2 同じ訓の漢字を集めましょう。それぞれの漢字の意味を調べ、文を作りましょう。

◆ 景色

肥料 往復 校舎 武士

厚い

公園で、人形げきの公演を見た。

一週間前に発売された週刊誌。



漢字には、「園」と「演」、「間」と「刊」のように、同じ音をもつものがあります。そのため、漢字を組み合わせてできる熟語にも、同じ読み方で意味のちがうものがあります。

5

3

次の文を読んで、同じ読み方をする部分に線を引き、それぞれの言葉の意味を、国語辞典で調べましょう。

- 塩以外は使っていないのに、意外とおいしい料理だ。
- 体育委員会で、競技について協議する。
- 暴風に備えて防風林を作った。
- あの人物の功績は、新しい鉱石を発見したことだ。
- 製系工場の技術が向上する。
- 自身が作った詩の中から、自信作を発表する。
- 太平洋を航海した旅の記録は、非公開となった。

10

5

厚 あつい
 武 ムブ
 士 シシ
 舍 シヤシャ
 往 オウオウ

績 セキセキ
 鉦 コウコウ
 製 セイセイ
 航 コウコウ
 非 ヒヒ

肥 ヒヒ
こえる
こやし

演 エンエン

刊 カンカン

暴 ボウボウ
あばれる

○非 ヒヒ 公開
 ○航 コウコウ 海
 ○製 セイセイ 系
 ○鉦 コウコウ 石
 ○功 コウコウ 績
 ○暴 ボウボウ 風

○公 コウコウ 演
 ○週 シユウシユウ 刊誌

作家で広げるわたしたちの読書

読みたい本の選び方は、人それぞれです。題名や表紙を見て選ぶ人もいれば、友達や先生からすすめられたものを読んでみる人もいるでしょう。ここでは、本を書いた人（作家）に着目して、友達と本をしようかいし合い、読み広げていきましょう。



● 学習の進め方

1 ふだんの本の選び方について、友達と話す。

2 作家に着目して、読み広げる。
「カレーライス」
 86ページ

3 作家を中心に、本をしようかいし合う。



1 ふだんの本の選び方について、友達と話そう。

あなたは、ふだん、どのように読みたい本を選んでいきますか。
どんな人が書いた本を読むことが多いか、友達と話しましょう。

長編

今森光彦さんの本



ぼくは、写真や絵がきれいな本を見るのが好きなんだ。最近読んだのは、今森光彦さんの本で、――。

上橋菜穂子さんの本



わたしは、ファンタジーの長編作品をよく読むよ。上橋菜穂子さんの本の中でも、特に好きなのは、――。

さくらももこさんの本



ぼくは、エッセイや詩集を読むことが多いんだ。特に、さくらももこさんの本をたくさん持っていて、――。

重松清さんの本



わたしは、お父さんからすすめられて読んだ「くちぶえ番長」のような物語が好き。もつと重松清さんの本を読みたいな。

2 作家に着目して、読み広げよう。

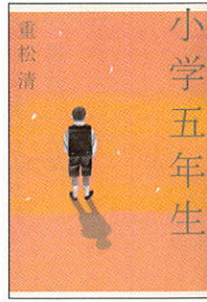
これから読んでみたい作家を決めて、本をさがして読みましょう。
一人の作家でも、さまざまなテーマの本を書いていることがあります。

「本の世界を広げよう」
261ページ

〈例〉重松清さんの本

小学生が中心の物語

小学五年生

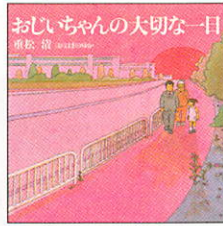


さすらい猫ノアの伝説



考えるきっかけになる本

おじいちゃんの大切な一日



きみの町で



東日本大震災をテーマにした本

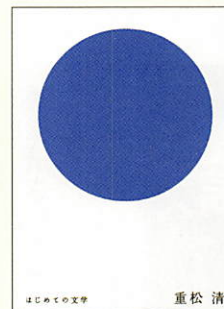
希望の地図



また次の春へ



はじめての文学 重松清



この本の中の「カレーライス」という物語は、とても考えさせられた。みんなにも読んでもらいたいな。

この物語は、86ページから読むことができます。

3 作家を中心に、本をしょうかいし合おう。

2 で読み広げた本を、友達としょうかいし合いましょ。どのようにして、作家やその作品のみりよくを伝えるといいでしょか。また、しょうかいし合うことで、どんなことに気がつくでしょか。

■ しょうかいカードの例

重松清さんの本

共感したり、考えさせられたりする本がたくさんある。

キャッチコピー



「はじめての文学
重松 清」

小学生や中学生が出てくる短編集です。登場人物はみんな、どこかわたしたちに似ています。特に、「カレーライス」がおすすめです。

書名

「おじいちゃんの大げな一日」

おじいちゃんが働いているところを見たことがありますか。どんな大人になりたいか、ちょっと考えてみたくなる物語です。

5

10

5



たいせい

作家に着目して読み広げる

● 一人の作家でも、さまざまなテーマの本を書いていることがある。複数の本を読むと、その作家の作品のみりよくがよく分かるようになる。

● 好きな作家に着目することで、自分自身のことや、友達との共通点やことなる点に気づくことがある。

山田さんも、重松さんの本をしょうかいしているけど、まだ読んだことのない本ばかりだ。





カレーライス

重松清作 しげまつ きよし

唐仁原教久 とうじんばら のりひさ
絵

84ページで取り上げている物語です。他の重松清さんの作品とあわせて読んでみてもいいですね。

ぼくは悪くない。

だから、絶対に「ごめんなさい」。は言わない。

言うもんか、お父さんなんかに。

「いいかげんに意地を張るのはやめなさいよ。」

お母さんはあきれ顔で言うけど、あやまる気はない。先にあやまるのはお父さんのほうだ。

確かに、一日三十分の約束を破って、夕食が

終わった後もゲームをしていたのは、よくなかった。だけど、セーブもさせないで、いきなりゲーム機のコードをぬいて電源を切っちゃうのは、いくらなんでもひどいじゃないか。

10

5

「何度言っても聞かなかったんだから、しょう

がないでしょ。今夜お父さんが帰ってきたら、

ちゃんとあやまりなさいよ。いいわね。」

お母さんはいつもお父さんのみかたにつく。

やあだよ、と言いつ返す代わりに、ぼくはそっ

ぽを向いた。お父さんにしかられたのは、ゆう

べ。丸一日たっても「ごめんなさい」。を言わな

かったのは新記録だった。

「いい。今夜のうちにあやまって、仲直りしと

きなさいよ。あしたから『お父さんウイー

ク』なんだから、けんかしたままだとつまら

10

5

絶対

張る

破る

セーブ

ここでは、ゲームの
とちゅうで内容など
を保存すること。



ないでしょ、ひろしだって。」

毎月半ばの一週間ほど、お母さんは仕事がいそがしくて、帰りがうんとおそくなる。その代わり、お父さんが夕食に合わせて早めに帰ってくる。それが「お父さんウィーク」だ。

「お父さん、ひろしがよくないことをしたらし

5

かるけど、ひろしのことが大好きなのよ。分かるでしょう。今朝も、『ひろしは、まだすねてるのか。』って、落ちこんでたのよ。』

ほら、そういうところがいやなんだ。ぼくはすねてるんじゃない。お父さんと口をききたくないのは、そんな子どもっぽいことじゃなくて、もっと、こう、なんていうか、もっと——。

「『特製カレーを食べれば、きげんも直るさ。』って張り切ってたから、晩^{ばん}ご飯の前におかし食べたりしないでよ。」

「またカレーなの。」

「文句言わないの。だったら自分で作ってみれば。学校で家庭科もやってるんでしょ。六年生になったのに、遊んではかりで家のことちっともしないんだから、全く、もう——。」

お母さんはいつだって、お父さんのみかただ。それがくやしかったから、何があっても絶対にあやまるもんか、と心に決めた。

15

10

5

「お父さんウィーク」の初日、お父さんは、さっそく特製カレーライスを作った。

「ほら食べる、お代わりたくさんあるぞ。」

と、ごきげんな顔で大もりのカレーをばくつく。

でも、お父さんは料理が下手だ。じゃがいもやにんじんの切り方はでたらめだし、しんが残っているし、何よりカレーのルウが、あまつたるくてしかたない。

カレー皿に顔をつっこむようにしてスプーンを動かしていたら、お父さんが、

「まだおこってるのか。」

と、笑いながら言った。

「ひろしもけっこう根気あるんだなあ。」

根気とは、ちよつとちがうと思う。どっちにしても、返事なんか、しないけど。

「この前、いきなりコードぬいちゃって、悪かったなあ。」

15

10

5

あっさりあやまられた。最初の予定では、これでもくもあやまれば仲直り完了リョウ。——のはずだったけど、ぼくはだまったままだった。

「でもな、一日三十分の約束を守らなかったのは、もっと悪いよな。」

分かってる、それくらい。でも、分かってることを言われるのがいぢばいやなんだってことを、お父さんは分かってない。

「で、どうだ。学校、最近おもしろいか。」

ああ、もう、そんなのどうだっていいじゃん。言葉がもやもやとしたけむりみたいになって、むねの中にたまる。

知らん顔してカレーを食べ続けたら、お父さんもさすがにあきらめたみたいで、そこからはもう話しかけてこなかった。

「お父さんウィーク」の初日は、そんなふうにおしやべりすることなく終わった。

15

10

5

◆
下へ
手た

次の日の夕食も、カレー。ゆうべの残りを温め直して食べた。ふつうのカレーだと、一晩おくところが出ておいしくなるけど、特製カレーのあまつたるさは変わらない。

「なあ、ひろし、いいかげんにきげん直せよ。しつこすぎないか。」

お父さんは、夕食のとちゅう、ちょっとこわい顔になって言った。

ぼくも本当は、もう仲直りしちゃおうかな、と思っていたところだった。でも、先手を打たれたせいで、今さらあやまれなくなった。ここであやまると、いかにもお父さんにまたしかられそうになったから——みたいで、そんなのいやだ。

「もしもうし、ひろしくうん、聞こえていますかあ。」

お父さんはのひらをメガホンの形にして言ったけど、ぼくがだまったままなので、今度はま

15

10

5

たおっかない顔にもどって、

「いいかげんにしろ。」

とにらんできた。

ぼくはかたをすぼめて、カレーを食べる。おいしくないのに、ぱくぱく、ぱくぱく、休まずに食べ続ける。

自分でもこまってる。なんでだろう、と思ってる。今までなら、あっさり「ごめんさい。」が言えたのに。もっとすなおに話せてたのに。特製カレーだって、三年生のころまでは、すごくおいしかったのに。

二人でだまってお皿をかたづけけているとき、お父さんは、

「頭がいたいなあ。」

とつぶやいて、大きなくしゃみをした。

かぜ、ひいたんじゃないの——。

葉を飲んで、早くねたほうがいいんじゃない——。

15

10

5

言いたかったけど、言えなかった。

翌朝、自分の部屋から起き出したぼくと入れかわるように、お父さんは、

「悪いけど、先行くからな。」

と、朝食も食わずに家を出ていった。「お父さんウィーク」では、よくあることだ。会社から早く帰ってくる分、朝は一番乗りして、ゆうべできなかった仕事をかたづけけるのだ。

お母さんはまだねている。これも、「お父さんウィーク」のいつものパターン。仕事がいそがしい一週間のうち、特にいそがしい何日かは、家に帰るのが真夜中の二時や三時になる。その代わり、次の日はふだんより少しだけゆっくり出勤すればいいのだという。

食卓には、目玉焼きと野菜いためのお皿が出ていた。黄身がくずれているから、お父さんが作ってくれたのだろう。朝は時間がないんだか

15

10

5

ら、おかずなんか作らなくてもいいのに。目玉焼きぐらい、ぼくはもう作れるのに。

でも、お父さんは、

「火を使うのはあぶないから。」

と、オーブントースターと電子レンジしか使わせてくれない。それがいつもくやくして、でもお父さんがねむい目をこすりながら、ぼくのために目玉焼きを作ってくれたんだと思うとうれしくて、でもやっぱりくやくして、そうはいってもうれしくて——。「いつてらっしゃい。」を言わなかったから、急に悲しくなってきた。

朝食を終えて自分の部屋にもどったら、ランドセルの下に手紙が置いてあった。

「お父さんとまだ口をきいてないの。お父さん、さびしがつていましたよ。」

絵の得意なお母さんは、しょんぼりするお父さんの似顔絵を手紙にそえていた。

15

10

5

。得意

学校にいる間、何度も心の中で練習した。

お父さん、この前はごめんなさい——。

言える言える、だいじょうぶだいじょうぶ、と自分を元気づけた。

「うげえつ、そんなの言うのってかっこ悪いよ。」と自分を冷やかす自分も、おねのおくのごかにいるんだけど。

夕方、家に帰ると、お父さんがいた。

「かぜ、ひいちゃったよ。熱があるから、会社を早退^{たい}して、さっき帰ってきたんだ。」

パジャマすがたで居間に出てきたお父さんは、本当に具合が悪そうだった。声はしわがれて、せきも出ている。

「晩ご飯、今夜は弁当だな。」

お父さんがそう言ったとき、思わず、ぼくは答えていた。

「何か作るよ。ぼく、作れるから。」

15

10

5

「えっ。」

「だいじょうぶ、作れるもん。」

お父さんは、きよんとしていた。でも、いちばんおどろいているのは、ぼく自身だ。

「家で作ったご飯のほうが栄養あるから、かぜも治るから。」

なんて、全然言うつもりじゃなかったのに。

「いや、でも——。」

と言いかけたお父さんは、少し考えてから、まあいいか、と笑った。

「お父さんも手伝うから。で、何を作るんだ。」

答えは、今度も、考えるより先に出た。

「カレー。」

「だって、おまえ、カレーって、ゆうべもおとといも——。」

「でもカレーなの。いいからカレーなの。絶対にカレーなの。」

子どもみたいに大きな声で言い張った。

15

10

5

○居間
○弁当

ほつぺたが急に熱くなった。

「じゃあ、カレーでいいか。」

お父さんは笑って、台所の戸だなを開けた。

「おととい買ってきたルウが残ってるから、それ使えよ。」

戸だなから取り出したのは——甘口。お子さま

ま向けの、うんとあまいやつ。お母さんが、

「ひろしはこっちなね。」

と、ぼくの分だけ別のなべでカレーを作っていた低学年のころは、ルウはいつもこれだった。

「だめだよ、こんなのじゃ。」

ぼくは戸だなの別の場所から、お母さんが買い置きしているルウを出した。

「だって、ひろし、それ『中辛』だぞ。からい

んだぞ、口の中ひいひいしちゃうぞ。」

「何言ってるの、お母さんと二人のときは、いつもこれだよ。」

お父さんは、またきよんとした顔になった。

15

10

5

「おまえ、もう『中辛』なのか。」

意外そうに、半信半疑ぎできいてくる。

ああ、もう、これだよ。お父さ

んって、なあんにも分かってないんだから。

あきれた。うんざりした。

でも、

「そうかあ、ひろしも『中辛』なの

かあ、そうかそうか。」

と、うれしそうに何度もうなずくお父さんを見ていると、なんだかこっちまでうれしくなってきた。

二人で作ったカレーライスができてあがった。

野菜担当のお父さんが切ったじゃがいもやにんじんは、やっぱり不格好だったけど、しんが残らないようにしっかりとこんだ。台所にカレーの香りがぶうんとただよう。カレーはこうでな

15

10

5



くっちゃん。

お父さんは、ずっとごきげんだった。

「いやあ、まいったなあ。ひろしももう『中辛』

だったんだなあ。そうだよなあ、来年から中

学生なんでもんなあ。」

と、一人でしゃべって、

「かぜも治っちゃったよ。」

と笑って、思いつ切り大もりにご飯をよそった。

食卓に向き合ってすわった。「ごめんなさい。」

は言えなかったけど、お父さんはごきげんだし、

「今度は別の料理も二人で作ろうか。」と約束し

たし、残り半分になった今月の「お父さん

ウィーク」は、いつもよりちよっと楽しく過ご

せそうだ。

「じゃあ、いただきますあす。」

15

10

5

口を大きく開けてカレーをほお張った。
ぼくたちの特製カレーは、ぴりっとからくて、
でも、ほんのりあまかった。



重松清

一九六三年、岡山
県生まれ。作家。「き
みの友だち」「娘に
語るお父さんの歴
史」などの作品が
ある。

編
あむ

絶
たえ
たやす

張
はる
チヨウ

破
やぶる
ハ

得
える
トク

居
いる
キョ

弁
ベン



詩を味わおう

からたちの花

北原 白秋
きたはら はくしゅう

からたちの花が咲いたよ。

白い白い花が咲いたよ。

からたちのとげはいたいよ。

青い青い針のとげだよ。

からたちは畑の垣根よ。

いつもいつもとおる道だよ。

5



からたちも秋はみのるよ。

まろいまろい金のたまだよ。

からたちのそばで泣いたよ。

みんなみんなやさしかったよ。

からたちの花が咲いたよ。

白い白い花が咲いたよ。

5

学習

● 同じ言葉やリズムがくり返されることで、どのような印象を受けますか。友達と話しましょう。

10





どちららを選びますか

校長先生は、家でペットを飼うことにしました。休日を、ペットと過ごしたいと考えています。犬とねこのどちらかを飼うつもりですが、どちらにするかまよっているようです。



犬をすすめるチームと、ねこをすすめるチームに分かれて、それぞれの考えを校長先生役の人に伝える話し合いをします。

1 それぞれの立場で、犬をすすめる理由、ねこをすすめる理由を考え、ノートに書き出しましょう。



2 校長先生役の人が司会となって、それぞれのチームから意見を聞きましょう。

■校長先生役

まず、犬チームから意見を言ってください。

■ねこをすすめるチーム（二人）



犬をすすめるチーム（二人）
わたしたちは、犬がいいと思います。理由は三つです。一つ目は、――。

3 たがいの考えのちがいがはっきりするように、質疑^ぎ応答をしましょう。

犬チームに質問です。犬は――
だと言っていました。――。



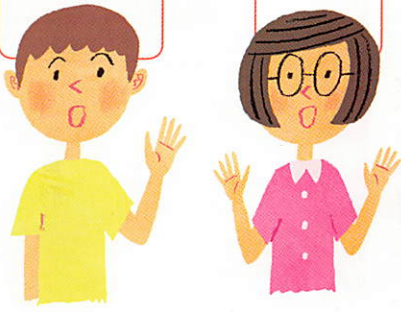
4 各チームは、質疑応答をふまえて考えを整理し、最後に改めて意見を言います。校長先生役の人は、ど

ちらの意見に説得力があったかを判定^{はん}しましょう。

犬チームでは、初めの三つの理由に加えて、――ということから、――。

■校長先生役

わたしは、犬を飼うことにしました。犬チームの、――という考えに説得力があったからです。



二つの立場から考える

- たがいに理由をたくさん挙げ、質疑応答を通して二つの立場のちがいはっきりさせる。
 - たがいの意見のいいところや問題点をくらべること
- で、どちらの考え方に説得力があるかを考える。

一つの問題を二つの立場から考えることで、よりよい解決方法が見つかることがあります。



生活の中で読もう

新聞を読もう

新聞には、政治や文化、スポーツなど、さまざまな分野のニュースがのっています。新聞を読むと、社会で起きていることへの興味が広がります。あなたも、新聞の作りや工夫を知り、その読み方を身につけて、生活や学習の中でいかしましょう。

1 新聞の一面を見てみよう。

新聞記事には、社会の動きや出来事を伝える報道記事と、コラムや社説、解説などの記事があります。特に一面は、「新聞の顔」といわれ、その日の最も重要なニュースがのっています。

新聞名
発行者

見出し

記事の題に当たる。内容を短い言葉で表して、ひと目で分かるようにしている。

リード文

記事の内容を短くまとめたもの。長い記事の場合に、本文の前に付けられる。

本文

出来事のくわしい内容。解説が加わることもある。

コラム

世の中の出来事や、季節の話題などについて書かれた文章。



政治

経済

示す

逆三角形

発行日

目次

面



新聞のページは、「面」とよばれる。社会面や経済面、スポーツ面など、面によって内容がちがっている。

記事の内容をより分かりやすく、くわしく伝えるためにそえることがある。

▼新聞のそれぞれの面には、どのような分野の記事が書かれているか調べましょう。

写真・図表など

新聞記事は、いちばん重

要な事が見出しで先に

示し、リード文から本文へ

とすだいでくわしく書かれ

ています。このような書き

方を、「逆三角形の構成」

ということがあります。

〈見出し〉
いちばん重要な事から

〈リード文〉
出来事のあらまし

〈本文〉
よりくわしい
内容の説明

報道記事では、取り上げる出来事について、次のことが書かれています。

いつ／どこで／だれが／

何を／なぜ／どのように

2 二つの記事を比べよう。

次の二つの記事は、二〇一七年九月十日朝刊の一面にのったものです。どちらの記事も、「桐生 祥秀選手が、日本人で初めて百メートルを九秒台で走ったこと」について書かれています。二つの記事を比べて読み、どんなところが、**■**で囲まれた部分は内容がことなります。二つの記事を比べて読み、どんなところが、また、どうしてちがうのかを考えましょう。

1 全国紙

速報タイムで「9秒99」だった表示が、すぐに「9秒98」に変わった。その瞬間、桐生はメインスタンド前で何度も跳びはねた。どよめきと歓声が会場を包む。日本陸上界に立ちほだかってきた「10秒の壁」を、ついに突き破った。この4年半、「9秒台」への期待と重圧を最も受けてきた男は「0・01秒でも早くフィニッシュラインを駆け抜けられたのでよかった」と歓喜の表情だった。

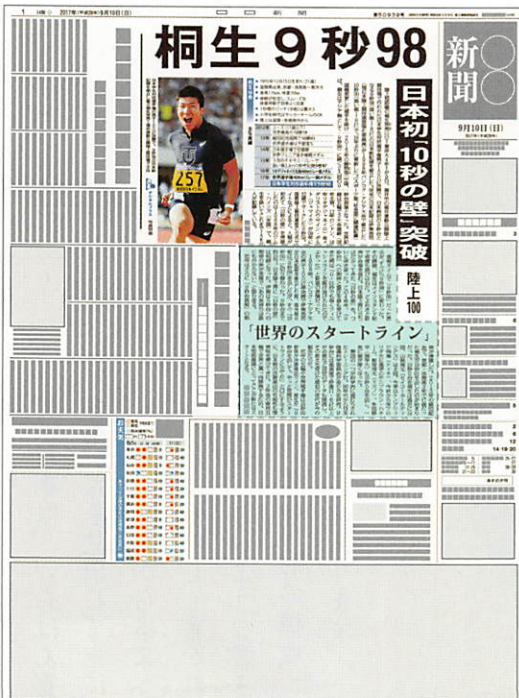
1998年、バンコク・アジア大会の男子100メートル準決勝で伊東浩司が日本記録を樹立した際、電光掲示板は「9秒99」を示したが、すぐ「10秒00」に切り替わった。9秒台まで約10秒。日本陸上界に「10秒の壁」は呪縛となった。伊東は9秒台への期待の音が苦痛で「あの気持ちは誰にも分らない」と振り返る。近年はさらに「9秒台挑戦」の期待が沸騰した。2013年の織田記念で、京都・洛南

高3年で17歳だった桐生が10秒01を出したのが始まりだった。10秒0台を桐生は過去に10回、山縣亮太は8回。今季はケンブリッジ飛鳥、今秋から米フロリダ大に進学のサニブラウン・ハキーム、飯塚翔太、多田修平も10秒0台を出し、一気に層が厚くなった。

要因の一つが科学的に裏打ちされたトレーニングだ。90年代から日本陸連科学委員会が走り方を研究。9秒台には最高速で秒速11・6メートル以上が必要など目安のデータも浸透し、その教えを受けた最初の世代が今の桐生たちだ。

近年の五輪や世界選手権は10秒00前後が決勝進出ライン。桐生が「9秒台を出して、やっと世界のスタートラインに立てた」と口にするように、日本勢の決勝進出の可能性も現実味を帯びてきた。3年後の東京五輪で世界と真っ向勝負するため、日本短距離陣に

とってここが新たなスタートとなる。



比べる
かこ
囲む

全国紙

全国に向けて発行されている新聞を、「全国紙」という。他に、それぞれのちがう向けの「地方紙」などがある。

ジェット桐生 京滋が原点

電光掲示板のタイムは「9秒99」。桐生は「10秒00にならないでくれ」と願った。最初は9秒台が示されながら正式タイムは10秒00となった伊東浩司さんのレース映像が頭をよぎった。だが、再び表示されたのは「9秒98」。雄たけびとともにトラックに駆けだし、何度も跳びはねた。滋賀で生まれ京都で育ったスプリンターが、ついに日本陸上史に名を刻んだ。

彦根市立南中で競技を始め、京都の洛南高で飛躍した天性のスプリンター。世界トップクラスの高速ヒッチに磨きをかけた走りの原点は京都と滋賀にある。

彦根市立城陽小ではサッカー少年。ゴールキーパーながら足が速く、あだ名は「ジェット桐生」。市立南中の陸上部顧問だった教諭は「入部した時は細く、きゃしゃな普通の中学生」。学校近くにある荒神山公園の坂を走って練習した。

急に記録が伸びたのは2年生の時。もともと足の切り返しが速かったが、体の軸がぶれずに上半身をねじって進むフォームを身につけた。尻回りの筋肉がたくましくなり、3年春には県中学生初の10秒台をマーク。教諭は「頭で考えて走るのではなく、いいタイムの走りの感覚を体で再現していた」と振り返る。

豊かな才能は強豪の洛南高で開花する。リラックとした雰囲気ながら限界まで追い込む厳しい練習。全国で活躍する先輩に勝負を挑み、2年冬の合宿では信号待ちしていたトラックと競ったことも。監督は「毎日の練習が試合だったと思う。楽しそうな顔をしていた」。

地味できつい練習にも手を抜かず、砂浜や坂道で倒れ込むまで走り込んだ。細い鉄の棒を持つてのスクワットやスキップを繰り返した。3年春の織田記念国際で10秒01をマークしても朝練は欠かさず、短距離の基礎練習である腕振りを黙々とこなした。

東洋大進学後も帰省しては母校を訪れる。今年6月の日本選手権で4位となり世界選手権の100メートル代表を逃すと、「お前は最後の学年に強いから」と洛南高の監督に電話で励まされた。「京都は僕の陸上人生が変わった場所。ここから始まった」「洛南高に帰ると基礎を思い出す」と言い、「戻る場所がある。だから帰りたいと思う」とも。陸上ことは口にしないう滋賀の実家は「すぐく落ち着く場所」。今も早朝の荒神山公園を走ることもある。夢中だった当時の楽しさを思い出す。昨年夏のリオデジャネイロ五輪は予選敗退、

今年8月の世界選手権ロンドン大会は400メートルしか出場できなかった。苦しい思いを起爆剤に、今まで誰も届かなかった9秒台のゴールへ一気に走り抜けた。

「言葉には出さないけど『一番に俺が出したい』とずっと思っていた。ふるさとの京滋を離れて4年。たくましい青年に成長したスプリンターが新たな歴史の扉をこじ開けた。

桐生 9秒98

陸上男子100 日本人初

9月10日 日曜日

「言葉には出さないけど『一番に俺が出したい』とずっと思っていた。ふるさとの京滋を離れて4年。たくましい青年に成長したスプリンターが新たな歴史の扉をこじ開けた。」

今年8月の世界選手権ロンドン大会は400メートルしか出場できなかった。苦しい思いを起爆剤に、今まで誰も届かなかった9秒台のゴールへ一気に走り抜けた。

「言葉には出さないけど『一番に俺が出したい』とずっと思っていた。ふるさとの京滋を離れて4年。たくましい青年に成長したスプリンターが新たな歴史の扉をこじ開けた。」

▼日常生活でも新聞を読みましよう。興味のあるニュースについては、図書館などで複数の記事を読み比べてみましよう。



- 記事を読むときには、何について書かれているかを見出しやリード文からとらえ、よりくわしい情報を本文や図表から読み取る。
- 同じ話題でも、だれに向けて書かれているかや目的によって、記事の内容はことなる。知りたいことに合わせて、読む新聞や記事を選ぶ。

5

政
セイ

経
ケイ
へる

示
シ
しめす

逆
ギャク
さか
さからう

比
ヒ
くらべる

困
イ
かこむ
かこう



わたしたちは、聞き手や、会話の中に出てくる人などに対して敬意を表すために、必要に応じていいねいな言葉づかいをします。これを、敬語といっています。

ていねい語

あまり親しくない人や大勢の人に対して話したり書いたりするときは、「です」「ます」や、「ございます」などの言葉を使います。これらを、ていねい語といっています。相手（聞き手や読み手）に対する敬意を表します。

尊敬語

相手や話題になっている人をうやまう気持ちを表すときは、尊敬語を使います。尊敬語は、次のような種類に分けられます。

① 特別な言葉を使った言い方。

- いらっしゃる（いる・来る・行く）
- おっしゃる（言う）
- くださる（くれる）など。

②「お(ご)——になる」という言い方。

・校長先生がお話しになります。

③「——れる(られる)」という言い方。

・先生は、もう帰られました。

④物事を表す言葉に「お」や「ご」を付けた

言い方。

・ご卒業おめでとうございます。

けんじょう語

自分や身内の者の動作をけんそんなして言う

ことで、その動作を受ける人への敬意を表す

ときは、けんじょう語を使います。けんじょう

語には、次のような種類があります。

①特別な言葉を使った言い方。

・うかがう(行く・たずねる・聞く)

・いただく(食べる・もらう)など。

15

10

5

②「お(ご)——する」という言い方。

・お客様を、お見送りしましょう。

①次の文は、どこを、どんな表現にしたら

いいでしょう。そう考える理由も合わせて、

話しましょう。

・先生は、今、職員室にいる。

・学校の歴史について、校長先生が書く。

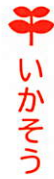
・となりの山田さんに、おかしをもらった。

・学習会に、料理研究家の関さんを招く。

②あなたは、どんな相手に対して、どんな

ときに敬語を使っていますか。思い出して

話しましょう。



いかそう

敬語を適切に使い、自分と相手との間によい

関係を作りましょう。

15

10

5

勢 セイ
いきおい

職 シヨク

歴 レキ

史 シ

招 シヨウ
まねく

○職員室 シヨク
○歴史 レキシ
○招く まねく



読む

物語の全体像をとらえ、
考えたことを伝え合おう

これまでの学習



登場人物どうしの関わりを読む

(なまえつけてよ)

..... 30 ページ

たずねびと

3

あなたは、遠い時代や遠い国の人と、自分を重ねて考えたことがありますか。この物語には、十一さいの「綾^{あや}」が出てきます。「綾」の「たずねびと」は、どんな人なのでしょう。



たずねびと

朽木 祥作 くつき しょうさく

江頭 路子 絵 えがしら むらこ

すごく不思議なポスターだった。

「さがしています」という大きな文字が、わたしの目に飛びこんできたのだ。いつものように駅の構内をぬけていくときのことだった。

大きな文字の下には名前。名前、だと思う。名前だけ、何段も何段も書いてある。

——あんなにたくさんの人を、だれがさがしているんだろう。

家の近くのけいじ板にも、よくポスターがはつてある。「迷いねこ」や「迷い犬」、
「青いインコをさがしています」というのもあった。ねこも犬もインコも、いなくなつたまま帰つてこなくなつて、だれかがさがしている。

——だけど、あの大きなポスター。あんなにたくさんの人が、いなくなつたのかな。どうも気になって、ポスターのはつてあるかべまで歩いて行つた。

○迷まよう

原爆

原子爆弾のこと。

一九四五年八月に、
広島と長崎に落とされた。

すると、ポスターのちょうど真ん中へんにあったのは、わたしの名前だった。

「楠木アヤ」——かつこの中には年れいも書いてあった。

（十一さい）——年れいも同じ。

——びっくり。だれかが、わたしをさがしてるの。

だが、もちろん、そうではなくて、ポスターのいちばん上には『原爆供養塔納骨名簿』とあった。だいいち、わたしの名前は漢字で「綾」と書くのだ。

ポスターには、「ご遺族の方や名前にお心当たりのある方は、お知らせください」とも書いてあった。

——死んだ人をさがしてるんだ——原爆が落とされたのって、戦争が終わった年だよ。何十年も前のことなのに。

「楠木アヤ（十一さい）」と書かれた所を、また見つめた。このアヤちゃんには、何十年も前からだれも「心当たり」がないのだろうか。本当に不思議な気がした。

15

10

5



にいくことに決めた。

翌日の放課後、メモに「死没者数」なども写し取ってから、ポスターをながめてみると、後ろから頭をちよんとつつかれた。

じゆくに行くときちゆうのお兄ちゃんだった。

「綾、何してるの。」

わたしは、「楠木アヤ」と書いてある所を指さした。

「びっくりだね。」

お兄ちゃんもポスターを見つめた。

「広島市から来たポスターかあ——」。

広島市。となりの県の県庁所在地。世界で初めて原子爆弾が落とされたところ——
わたしが知っているのは、それくらいだ。

お兄ちゃんは、ぱっと時計を見た。

「まずい、おくれる。綾も、さっさと帰れ。」

わたしは、お兄ちゃんに引っぱられるようにして駅の構内をぬけた。

15

10

5

羽虫

○夢

ここでは、羽によって飛び回る小さな虫のこと。

その夜、夕ご飯が終わってからお母さんにポスターの話をした。夢の話はしなかった。ただ、「アヤちゃんのこと、どうして何十年もだれもさがしにこないのかな」と不思議に思っていたことをきいてみたのだ。

そこへ、お兄ちゃんも帰ってきた。

「綾はね、駅で、ものすごくしんけんにポスターを見てたんだよ。」

お母さんは、少し考えてから言った。

「去年だっけ、お兄ちゃんも平和学習で勉強したとき、広島に行ってみたいって言ってたでしょ。今度のお休みに、みんなでアヤちゃんをさがしに行ってみましようか。」
「行こうよ。」とわたしはお兄ちゃんにせがんだ。広島に行けば、きっとアヤちゃんを見つけれられるような気がしたのは、どうしてだったのだろう。

約束の日、おじいちゃんの具合が悪くなったので、お母さんは行けなくなった。結局、お兄ちゃんと二人だけで広島に向かった。

広島まで在来線で行くと、数時間かかる。広島駅からは路面電車で平和記念公園に

15

10

5

路面電車

街の路面にしかれた
レールの上を走る
電車。

平和記念公園

広島市にある公園。
原子爆弾の爆心地の
そばにある。慰霊碑、
平和記念資料館、追
悼平和祈念館などが
ある。

原爆ドーム

原子爆弾の被害を今
に伝えている。世界
遺産。



ひとり言

向かった。にぎやかな通りを過ぎて橋の手前で下りると、すぐ目の前に原爆ドームがあった。

秋の空は高く青くすんで、ゆったり流れる川にも空の色がうつっていた。ほね組みがむきだしのドームがその場にあるのが不思議なくらい、明るくて晴れ晴れとした景色だった。

——ここが爆心地なのか。ここで本当にたくさんの人が死んだの——。

お兄ちゃんも、独り言みたいにつぶやいた。

「信じられないよな。水面が見えないくらい、びっしり人がういてたなんて。」

その川をわたって、慰霊碑いれいひにお参りしてから、まず平和記念資料館に向かった。

資料館を半分も見ても回らないうちに、わたしは頭がくらくらしてきた。何もかも信じられないことばかりだった。

だけど、陳列ケースちんれいにならべられた、ご飯が炭化した弁当



箱、くにやりとつけてしまったガラスびん、八時十五分で止まったうで時計が、そして焼けただれた三輪車や石段に残る人の形のかげが、「本当なんです。あなたは知らなかったの。」と問いかけてくるような気がした。原爆の閃光^{せん}や熱風、四千度もの熱のせいで、この持ち主たちは、ほとんどみんな死んでしまったのだ。

——たった一発の爆弾で、こんなひどいことになるなんて。

展示^{てん}の説明板には「この年の終わりまでには約十四万人の人がなくなりました」とあった。八月六日の朝、被爆^ひしてすぐになくなった人だけではない。なんとか生きのびた人も、被爆^ひもない市に入って残留放射線^{しや}を浴びた人も、核物質^{かく}をふくんだ黒い雨に打たれた人も、次々になくなってしまったのだと。

「十四万人なんて、想像できないよ。」

「——綾の小学校って、今、全校で何人だけ。」

「一学年が百人ちよつとだから、七百人もいないかなあ。」

「じゃ、その何倍くらいか考えてみたら。どんなに大勢か、分かるだろ。」

わたしは、朝礼の時の校庭を思いうかべた。ずらつたらんだ頭、頭、頭。

——十四万人って、校庭の頭の数の二百倍だ。小学校二百校分ってこと。そんなにた

石段に残る人の形のかげ

原子爆弾の強烈な光線によって、黒い石段の表面が白く変化した。人がすわっていた部分だけ光線がさえぎられ、黒いまま残った。

約十四万人

原子爆弾によって死亡^{ぼう}した人の数は、現在も正確にはつかめていないが、一九四五年十二月末までに約十四万人が死亡したと推定^{すい}される。

残留放射線

原子爆弾は、爆発によって大量の放射線を放出した。その後、放射線がしばらく地上に残った。



くさんの人が、たった一発の爆弾のせいで、この世からいなくなってしまったなんて。

うちのめされるような気持ちのまま、資料館を出た。お兄ちゃんはパンフレットをにらんでいたが、「個人を検索できる祈念館があるみただ。」と声をはげまして言った。「身元が分かっている人を整理してあるんだろうけど、いちおう、行ってみようか。」

スロープを下りて入っていく追悼平和祈念館は、ひっそりと静かだった。

原爆でなくなった人たちの情報検索ができる部屋に行くと、大きなかべにモニターがいくつもあって、刻々と変わっていく画面にはたくさんの人々が現れ、たくさんの子どもたちもうつ

15

10

5

核物質
原子爆弾の原料となる物質。

個人

声をはげます

自分の気持ちをふる
いたたせて、大きな
声を出すこと。

し出された。わたしくらいの子。わたしより小さな子。おさな
い子どもたち。赤ちゃんまで。

生^き真面目な顔、すました顔。こちらに向けられたはずかしそ
うな目。たいていの子どもたちが、かしこまって写っている。

なかに一まい、口元だけ今にも笑いだしそうな子がいた。ど
んなおもしろいことをがまんしていたのだろう。わたしはつか
のま、その子と見つめ合ったが、画面はすぐに切りかわってし
まった。とぎれなく現れ続ける顔をずうっと見つめていたら、
気が遠くなりそうだった。でも、どうしても目がはなせな
かった。

情報検索用のパソコンをいじっていたお兄ちゃんが席を立つ
て、わたしの横にやって来た。お兄ちゃんもモニターを見つ
めた。

「この画像や、ここの情報って、遺族から提供^{きょう}されたんだね。」
この人たちには、この人たちのことを覚えているだれかがい



たのだ。

「名前しか分からない人は、ここにはいないよね。どこに行けばいいのかな——」。

二人で受付に行つて、駅で見たポスターの話をした。わたしは知らない人に説明をすると、しどろもどろになる。このときも相手は面食らった顔になった。

わたしがメモを取り出す前に、お兄ちゃんが「『原爆供養塔納骨名簿』つていうポスターなんですけど。」と説明した。

受付の人はうなずいてマップに印を付けながら、「ここに行つてみてください。被爆者のおばあさんが、たいていこの供養塔の近くにおられます。」と教えてくれた。

原爆供養塔は、小山のように大きな土まんどじゅうだった。しばが植えてあつて、てっぺんには小さな石の塔が建ててあつた。

二人で手を合わせていたら、聞いていたとおり、小さなおばあさんがそばに寄つてきた。手には、ほうきとちりとりを持っていた。おばあさんは、わたしたちが聞くより先に口を開いた。

供養塔の土まんどじゅうの下には部屋があつて、身元の分からない、およそ七万人の

提供

土まんどじゅう

土をまんどじゅうのようにもり上げて作った、死者を祭る場所。原爆供養塔の土まんどじゅうは、直径十六メートル、高さ三・五メートルほどの大きさ。

寄る

◆真面目

人々のお骨こつと、名前だけ分かっている八百人余りの人々のお骨がおさめてあるという。

八百人余り——ポスターからメモに取った数だった。

「ここにさえ入れられなかった人も、(たぐさん)ようけいおりますが。あとかたもの(なく)う焼かれた

り、川を流されていってしもうたり。数にも数えられん。」とおばあさんは切なそうになげいた。「せめて名前の分かっとる人らは、いつかだれかがむかえに来てくれはせんかと、市もわたしらもずっとさがしとります。むかえが来て、家族のところにもどった仏ぼんさんもおらんことはないが——」。

「何十年も、だれにもむかえに来てもらえないなんて、どうしてなんですか。」

「もしかしたら、家族もみんなぎせいになったのかもしれないね。(たけど)じゃが、今でも、ど

こぞで帰りを待っとる人もあるかもしれないと、望みはすてずにおりますかの。」

「——あの、ポスターにね、わたしと名前が同じ女の子がいたんです。わたし、クスノキアヤっていうんですけど。」

おばあさんの顔がぱつとかがやいた。お兄ちゃんがあわてた様子で付け足した。

「遺族とか、知り合いとかがじゃないんです。ただ年れいまでいっしよだったから、妹がすごく心に残ったみたいで——」。

それを聞くと、おばあさんはだまりこんでしまった。

わたしはこまっしてお兄ちゃんを見た——おばあさんをつかりさせてしまったにちがいないと思ったのだ。

だが、そうではなかった。おばあさんは、ほうきとちりとりをわきに置くと、しゃがんで供養塔に手を合わせ、こう言ったのだ。

「アヤちゃん、よかったねえ。もう一人のアヤちゃんがあなたに会いに来てくれたよ。」

やがておばあさんは顔を上げると、しわだらけの顔いっぱいにもっとしわをきざんでわたしに笑いかけた。目には光るものがあつたので、泣き笑いみたいな表情だった。

「この楠木アヤちゃんの夢やら希望やらが、あなたの夢や希望にもなつて、かなうとええねえ。元気で長^{なが}う生きて、幸せにおくらしなさいよ。」

わたしははずかしくなつて下を向いてしまった。そんなことは考えたこともなかったからだ。



別れぎわ、小さなおばあさんは見上げるようにしてわたしの手を取った。

「どうか、この子のことを——アヤちゃんのことを、ずっとわすれんでおってね。」

秋の日は短くて日がしずみかけていた。川土手をゆっくり歩いて橋に向かった。

静かに流れる川、夕日を受けて赤く光る水。

わたしはらんかんにもたれた。お兄ちゃんもせかさなかつた。昼過ぎに、この橋をわたったときには、きれいな川はきれいな川でしかなかった。ポスターの名前が、ただの名前でしかなかったように。

資料館で読んだ説明が思い出された——この辺りは、元はにぎやかな町だった。町には多くの人々がくらしていた。だが、あの朝、一発の爆弾が町も人も、この世から消してしまった。

消えてしまった町、名前でしかない人々、名前でさえない人々、数でしかない人々、数でさえない人々。

だけど、あのおばあさんが言っていたように、わたしたちがわすれないでいたら

——楠木アヤちゃんが確かにこの世にいて、あの日までここで泣いたり笑ったりして

いたこと、そして、ここでどんなにおそろしいことがあったかということ——をずっとわすれないでいたら、世界中のだけれも、二度と同じような目にあわないですむのかもしれない。

メモに書いた「楠木アヤ」という文字を、また指でなぞった。その名前に、祈念館でめぐりあった子どもたちの顔が、次から次へと重なった。

そして、夢で見失った名前にも、いくつもいくつものおもかげが重なって、わたしの心にうかび上がってきた。



5

朽木 祥

一九五七年、広島県生まれ。作家。「風のうっしえ」「風の靴くつ」などの作品がある。



見通しをもとう

物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう

- ・ 行動や情景、心情を表す言葉に気をつけよう。
- ・ 登場人物の心情の変化や物語の全体像から、感じたことや考えたことを伝え合おう。

とらえよう

- 「綾」の心情の変化をとらえるために、それぞれの場面で「綾」の前に現れたものや、人物を確かめよう。
- 広島に行くことを決めるまでの「綾」の気持ちを、自分と重ねながら読み、想像しよう。
- 広島に着いてから、「綾」にはどのような変化があっただろう。使われている言葉に着目しながら、心情の変化をとらえよう。

1

5

ふかめよう

- 最後の場面について、考えたことを友達と話そう。
- 「お兄ちゃんもせかさなかった。」（118ページ6行目）のはなぜだろうか。
- 「きれいな川」や「ただの名前」（118ページ7〜8行目）は、

10

1 言葉に着目する

登場人物の心情を表現するために、いろいろな言葉が使われている。辞書を引いたり、前後の話の流れから想像したりしよう。

- ・ 頭がくらくらしてきた（111ページ13行目）
- ・ うちのめされるような気持ち（113ページ4行目）
- ・ 気が遠くなりそう（114ページ9行目）

2 感じたことや考えたことをまとめる例

わたしも「綾」と同じように、日本で戦争があったことを知識としてはもっていましたが、実感がありませんでした。もし、わたしと同じ名前の人がポスターにいたらどうだろう、同じくらい年の人が写真にいたらどう



ふりかえろう

- 知る
- 読む
- つなぐ

どのような言葉に着目して、登場人物の心情や情景を想像しましたか。

友達と話し合うことで、どんな着眼点が見つけられましたか。

物語を読むことで、あなたにはどんな変化がありましたか。

着眼点

ひろげよう

●「たずねびと」を読んで感じたことや考えたことを、伝え合おう。友達は、この物語に、どんな気づきや考えをもったのだろうか。

3

まとめよう

●この物語を読むことで、あなたの気持ちや考えに、どのような変化があっただろうか。感じたことや考えたことをノートにまとめよう。

2

5

「綾」にとってどんなもの変わったのだろうか。

●「綾」がたずねた場所や出会った人は、それぞれ、「綾」に何を伝える役わりをしていただろうか。

3 感じたことや考えたことを伝え合う

最後まで読み終わってからは、もう一度最初を読んでみたら、――。

わたしは、水野さんの話を聞いて、「たずねびと」という題名から、――。

水野さんの感じたことに、とても共感しました。ぼくも、――。





たいせつ

物語の全体像から考えたことを伝え合う

次のような観点で考えたことを伝え合うと、物語への新たな着眼点に気づくことができる。

● 心情などのえがき方から、どんな印象を受けたか。

● 中心となる人物が会う人やもの、経験したことが、物語においてどんな役わりをもっていると考えたか。



いかそう

本を読んだら、同じ本を読んだ友達と話し合い、人物や物語への考えを深めましょう。

10

5

この本、読もう

遠い時代や、遠い場所について

思いをはせることのできる物語です。



かれ
彼の手は語りつぐ

アメリカの南北戦争で出会った、黒人のピンクスと白人のシエルダン。二人の友情と思いは現在も語りつがれる。

15



茶畑のジャヤ

周は、旅先のスリランカで少女ジャヤと出会う。ジャヤとの出会いを通して、自分の生き方を見つめ直す。

10



八月の光

失われた声に耳をすませて一九四五年八月六日の朝、広島に原爆が投下された。なくなった人々の声に、耳をかたむけてみよう。

5

迷

まよう

夢

ゆめ

独

ひとり

個

こ

提

てい

寄

よる
よせる

余

あまる
あます

仏

ぶつ
ほとけ

眼

がん



289
ページ

漢字の読み方と使い方

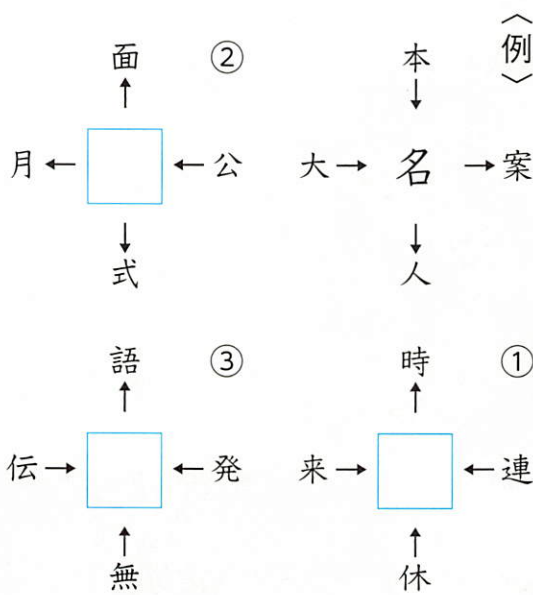
一つの漢字にいろいろな音おん

- 人間にとって、時間は大切な財産である。
- 祖母が学んだ読本を借り、音読してみた。
- 直接会って、正直に話し、謝罪する。
- 明後日、兄は志望校の説明会に行く。

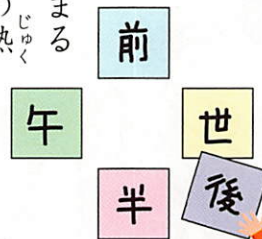
線の漢字のように、漢字には複数の音をもつものがあります。その中でも、ふだんあまり使わない言葉で用いられる読み方は、覚えにくいものです。それぞれの漢字がもつ読み方と、どんな言葉で使われる読み方かを覚えるようにしましょう。

10

5



1 例にならって、□に当てはまる漢字を入れ、それぞれ四つの熟語じゆくを作りましょう。



- 本名ミヨウ
- 志望校シヤウ
- 明後日メイゴウ
- 謝罪シヤザイ
- 正直ジキ
- 読本トク
- 祖母ソ
- 財産ザイ

特別な読み方をする言葉

「セ」に「たな」、「夕」に「ばた」という読みはありません。それなのに、「七夕」を「たなばた」と読むのはなぜでしょう。

古く、中国語では七月七日の夜のことを「七夕」と表していました。日本語の「たなばた」にこの二字を当てたところから、特別な読み方が生まれたのです。

このように、二字以上の漢字が結び付いた言葉の中には、全体をひとまとめにして、特別な読み方をするものがあります。



10

5

これまでに習った、「今日」「時計」「上手」なども、特別な読み方です。他にも、次のようなものがあります。

- 二人の友情は永久に変わらない。
- 岩のすき間に清水がわいている。
- 川原(河原)で昼食を食べた。
- 昨日けがしたところを消毒する。
- この八百屋は、元日から営業している。
- 妻といっしょに果物を買うに行く。
- おもちゃ売り場で、弟が迷子になった。
- 虫眼鏡で太陽の光を集める。
- 十月一日にころもがえをする。
- 博士は、日々、精力的に研究している。

10

5

財 サイ

祖 ソ

謝 シャ

罪 サイ

志 シ

永 エイ

久 キウ

博士 ハカセ

毒 ドク

営 エイ

妻 サイ

精 セイ

ころもがえ ころもがえ

ながい

ひさしい

289 ページ

- ◆博士 はかせ
- ◆一日 ついたら
- ◆眼鏡 めがね
- ◆迷子 まいご
- ◆果物 くだもの
- ◆八百屋 やおや
- ◆川原・河原 かわら
- ◆清水 しみず
- 精力的 セイ
- 妻 つま
- 営業 エイ
- 元日 ガン
- 消毒 ドク
- 永久 エイキウ
- 久 キウ

秋の 夕暮れ

あなたは、秋のどんなところが好きですか。清少納言が書いた「枕草子」につづられている秋の風景を参考に、あなたの感じる秋らしいものや様子を、文章に書き表してみましよう。

秋は夕暮れ。夕日のさして山の端いと近うなりたる

に、鳥のねどころへ行くとして、三つ四つ、二つ三つなど、

飛びいそぐさへあはれなり。まいて雁などのつらねた

るが、いと小さく見ゆるはいとをかし。日入り果てて、

風の音、虫の音など、はた言ふべきにあらず。

秋は夕暮れがよい。夕日が差して、山にとても近くなったところに、鳥がねぐらに行こうとして、三羽四羽、二羽三羽などと、急いで飛んでいく様子までしみじみとしたものを感じさせる。まして、雁などが列を作っているのが、とても小さく見えるのは、たいへん味わい深いものだ。日がすっかりしずんでしまつて、風の音や虫の音などがするのも、言い表しようがなくよいものだ。

秋の夜長

夜が長くなってきた秋には、
空気がすみ、月がきれいに見える
ようになる。

望月 もちづき

十六夜 いざよい

弓張月 ゆみはりづき

星月夜 ほしづきよ

星月夜空の高さよ大きさを

江左尚白 こうさしょうはく



行く秋

秋が終わろうとするのをさみしく
思う気持ちがかもった言葉。

暮秋 ぼしゅう

秋おしむ

秋の名残 なごり

戸を叩く狸と秋を惜しみけり

与謝蕪村 よせうそん





話す・聞く

たがいの立場を明確にして、話し合おう

よりよい学校生活のために

学校生活の中で、こうなるといいなと思うことはありませんか。ここでは、どうすれば学校生活をもっとよくしていくことができるかについて、たがいの立場を明確にしてグループで話し合います。

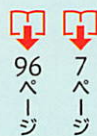


● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」

「どちらを選びますか」

● 学習の進め方



96ページ



7ページ

決めよう 集めよう

- 1 学校生活の中から、議題を決める。

準備しよう

- 2 自分の立場を明確にする。
- 3 話し合いのしかたを確かめ、進行計画を立てる。

話そう 聞こう

- 4 計画にそって、グループで話し合う。

つなげよう

- 5 話し合ったことをクラスで共有し、感想を伝え合う。

● ふりかえろう

1 学校生活の中から、議題を決めよう。

よりよい学校生活のために、新たにしてみたいことや、解決したい身近な課題を見つけましょう。その中からクラスで一つを選び、議題を決めましょう。

■してみたいことや課題の例

ちいきの方に、もっと自分たちの学習での取り組みを知ってもらいたい。

■議題の例

ちいきの方に向けて、自分たちの取り組みをどう発信するか。

最近、学校内だけでかをする人が多い。

けがをへらすには、どうすればいいか。

階段^{だん}やわたりろう下は、そうじをしてもすぐによごれてしまう。

階段やわたりろう下をきれいに保つために、何ができるか。

10

5



保つ

2 自分の立場を明確にしよう。

議題に対して、どのような考えをもっているかを明らかにすることで、たがいの立場が明確になります。議題に関わる現状と問題点を挙げ、それに対する自分の考えを書き出しましょう。

- ・今は、どうなっているか。(現状と問題点)
- ・具体的に、どのようなことをしたらよいか。(解決方法)
- ・なぜ、それがよいと思うか。(理由)

3 話し合いのしかたを確かめ、進行計画を立てよう。

グループの中で、司会や記録係などの役わりを決めて話し合います。「進め方の例」を参考に、進行計画を立て、時間配分を決めましょう。

■進め方の例

- ① 一人ずつ意見を出し合う。
- ② たがいの考えについて質問したり、答えたりする。
- ③ たがいの考えの共通点やことなる点を確認める。
- ④ 考えをまとめる条件を考え、その条件にそって話し合う。

考えを広げる
話し合い

考えをまとめる
話し合い



■ふせんを使って書き出した例

現状と問題点	解決方法	理由
階段もわたり ろう下も、通る 人が多く、ごみ がたまっ まう。	美化委員会 て よびかけてもら い、みんなでご みを拾うよう にする。	委員会が中心 になれば、全校 で取り組めると 思うから。

15

過_ヒ程_テ 評_{ヒョウ}価_カ 判_ハ断_{ダン} 賛_{サン}成_{セイ}

現_{ジヨウ}状_{ジョウ} 条_{ジョウ}件_{ケン}

4 計画にそつて、グループで話し合おう。

それぞれの立場を明確にして考えを広げ、それからグループの考えとしてまとめていきます。話し合いの過程をみんなで共有できるように、工夫して記録しましょう。

●考えを広げる話し合い

●意見を出し合うときは、事実と考えを分けて話す。

階段もわたりろ下も、——という問題があります。そこで、ぼくは、——について美化委員会から全校によびかけてもらってはどうかと考えました。理由は、——。



●質問によつて、相手の考えをくわしく知る。
●自分が考えたことを示したうえで質問する。

いい考えだと思うのですが、美化委員会は、今、○○に取りかかっているので、すぐに取り組んでもらうのはむずかしいと思います。どのようにすればいいと考えていますか。



5



まず、一人ずつ、意見を言つて、書き出したふせんを提出してください。

司会



🔍話し合いでよく使う質問のしかた

〈くわしい説明や考えをきくとき〉

- 具体的に言つと、どういふことですか。
- ——とは、例えばどういふことですか。

● 原因として考えられるのは、どんなことですか。

〈確認をするとき〉

- つまり、——ということですか。
- ——とは、——のことですか。

〈理由や方法をきくとき〉

- どうして、——と考えるのですか。
- どのようにして、——ですか。

〈相手の評価・判断をきくとき〉

- どちらが、——ですか。
- ——という点については、賛成／反対ですか。
- わたしは——と思うのですが、どうですか。

● 考えをまとめる話し合い

• たがいの共通点やことなる点をはっきりさせる。

木原さんと水野さんの意見は、解決方法はちがいますが、どちらも一人一人の心がけを求めています。いっぽうで、白石さんとわたしの意見は、――。



• 考えをまとめるときの条件を決める。

まず、わたしたち五年生が、きれいに保つための具体的な行動をすることが大事だと思います。「五年生がふだんから取り組めること」かどうかをもとに考えませんか。



• 条件にそって話し合い、グループの考えをまとめる。

条件に合う解決方法の中で、みんなが最も無理なく続けられそうなのは、――だと思えます。――という意見もあったけれど、――



「意見が対立したときには」

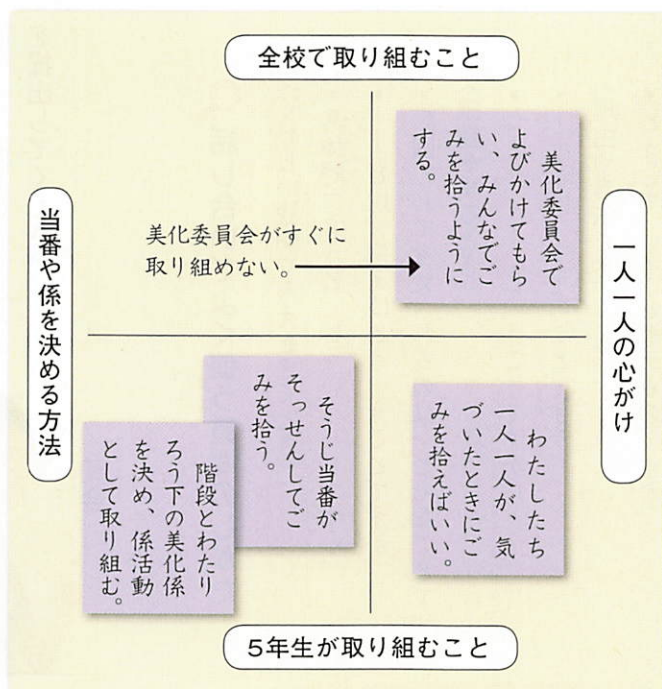
134ページ

■ ふせんを使って話し合いを整理する例

出し合った意見を、整理してみます。



記録係



▼ 出された意見に応じて、記録の整理のしかたを工夫しましょう。「考えを図で表そう」

248ページ

5 話し合ったことをクラスで共有し、感想を伝え合おう。

グループで話し合った結果を報告し合ひましょう。最後に、話し合いの中でよいと思ったことを伝え合ひましょう。

■話し合いの内容に関して

■話し合いや発言のしかたに関して



みんなの意見を
組み合わせたら、いい解決方法
を考え出すことができました。



松田さんが、自分の体験をも
とにして考えを言っていたので、
説得力があると思いました。

必要に応じて、さらに学級で話し合ってもいいですね。



ふりかえろう

- 知る いろいろな考えを整理するとき、どのように記録を取るとよいと思いましたか。
- 話す・聞く 話し合いの中で、うまくいったこと、むずかしいと思ったことはどんなことでしたか。
- つなぐ 話し合いを通して解決できそうな課題には、他にどんなことがありますか。



たいせつ

立場のちがいを明確にして、
計画的に話し合う

- 目的や条件、進行計画にそって話し合い、考えを広げたりまとめたりする。
- 質問を通してたがいの考えをよく聞き、共通点やことなる点をはつきりさせる。
- 立場や考え方がちがう人どうして話し合うと、新たな解決方法が見つかることがある。



ひかさう

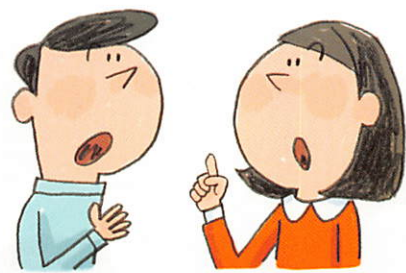
解決したい課題があるときには、考えをもち寄り、そのちがいを整理しながら話し合ひましょう。



意見が対立したときには

わたしは、こっちが
いいと思う。

そんなことないよ。
こっちのほうがずっと
いいよ。



このようなやり取りは、多くの場合、なか
なか終わりません。たがいに、自分の思いだ
けを言い続けているからです。

意見が対立したときには、たがいの意見を
しっかり聞き合い、受け止め、話を前に進め
ていくことが大切です。次のような言葉を使
うと、やり取りはどうなるでしょうか。

5

① 相手に考えや理由をたずねる言葉

「どうしてそう思うの。」

② 自分の考えの理由を伝える言葉

「なぜかというと、——だからだよ。」

③ 「理解した」ということを伝える言葉

「確かに、その考え方も分かる。」

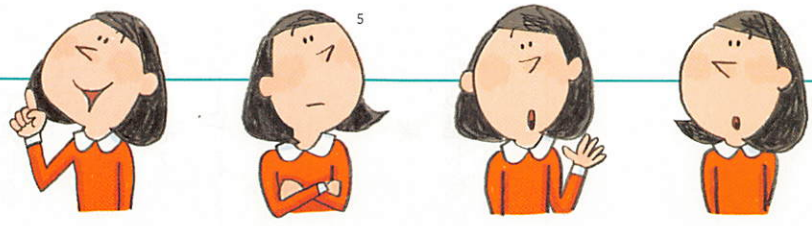
④ 話に区切りをつけ、次へ進める言葉

「それなら、こうしたらどうか。」

①〜④のような言葉には、例として挙げ

られているものの他にどんなものがあり
ますか。考えてみましょう。

10



5

2

次のようなやり取りを目にしたとき、あなたなら二人にどんな言葉をかけますか。友達と話しましょう。



浅田くんは、そうじのとき、いつもほうきばかり使っている。今日は、ぞうきんがけをしてね。

いやだよ。今日もぼくは、はきそうじをするよ。

「人」と「意見」を区別する

話し合いでは、「人」と「意見」を区別することにも気をつけましょう。

友達でも、意見がちがうのは当然のことです。自分の言っていることが否定されたとしても、それは、あなたという人間が否定されたわけではありません。また、あなたの考えを否定する意見を言った人に対して、悪い印象をもつ必要ありません。

話し合いの中の意見は、全て、よりよい結論を見つげ出すためのものだということを、わすれないようにしましょう。

賛
サン
保
ホ
たもつ

状
ジョウ

条
ジョウ

件
ケン

程
テイ

評
ヒョウ

価
カ

判
ハン

断
ダン
ことわる



漢字の広場

4年生で
習った漢字

3

各教科での学習や学校生活について、学級日誌に記録するように、文章を書きましよう。
〔例〕日本各地の産業について学習した。

面積 半径 単位 億 兆



底辺 例題

日本各地 都道府県



産業

漁業

健康 ご飯 給食



焼き魚

塩分

栄養

富む



試験管

加熱

固体

変化

結果

観察



合唱

学芸会

覚える



芽

方法

種



号令

記録



楽器

一周



4

「固有種」とはどのようなもので、何を教えてくれるのでしょうか。筆者の説明のしかたとその効果をとらえ、それをいかして、あなたも自分の考えを文章に書きましよう。

固有種が教えてくれること



統計資料の読み方

グラフや表を用いて書こう



読む

資料を用いた文章の効果を考え、



書く

それをいかして書こう

これまでの学習



要旨をとらえる

(見立てる・言葉の意味が分かること)……………56ページ

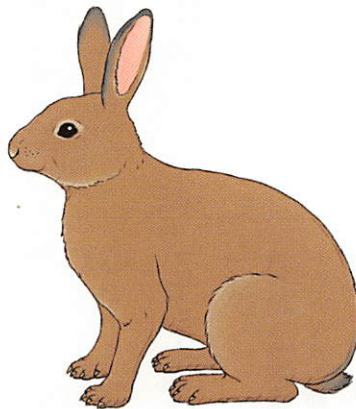


調べたことを正確に伝える

(みんなが過ごしやすい町へ)……………77ページ



アマミノクロウサギ



ニホンノウサギ

固有種が教えてくれること

今泉 忠明
いまいずみ ただあき

ウサギといえは、耳が長くてぴよんぴよんはねる、鳴かない動物——そう考える人が多いのではないだろうか。しかし、アマミノクロウサギという種はちがいます。耳は約五センチメートルと短く、ジャンプ力は弱く、そのうえ「ピシー」という高い声で鳴くのです。このウサギは、日本だけに生息しています。このよ
うな、特定の国やちいきにしかない動植物のことを「固有種」といいます。

固有種には、古い時代から生き続けている種が多くいます。アマミノクロウサギも、およそ三百万年以上前からほぼそのままのすがたで生きてきたとされる、めずらしいウサギです。このウサギと比べることで、「耳が長い」「ぴよんぴよんはねる」「鳴かない」というふつうのウサギの特徴が、長い進化の過程で手に入

5

効果

統計

アマミノクロウサギ

原始的な形態を残したウサギ科の動物。
鹿児島県の奄美大島・徳之島の山間部だけに生息する。



資料1: 日本とイギリスの陸生ほ乳類



	国土面積	陸生ほ乳類の種の数 (うち固有種)	1万km ² あたりの種の数 (うち固有種)
日本	約37.8万km ²	107種 (48種)	2.83種 (1.27種)
イギリス	約24.3万km ²	42種 (0種)	1.73種 (0種)

(国立科学博物館資料より)

れられたものなのだとということが分かります。固有種と他の種とを比べることは、生物の進化の研究にとっても役立つのです。日本には、固有種がたくさん生息するゆたかな環境があります。わたしは、この固有種たちがすむ日本の環境を、できるだけ残していきたいと考えています。

日本に固有種が多いことは、同じように大陸に近いところにある島国イギリスと比べるとよく分かります。ユーラシア大陸をはさんで東に日本列島、西にイギリス諸島があります。それぞれの国の陸地にすむ陸生ほ乳類の種数を比べてみましょう。日本には、アマミノクロウサ

約533万3千年前

せんしん
鮮新世



図1

ギをはじめ、百七種がいて、そのうち半数近くの四十八種が固有種です。一方のイギリスには、ハリネズミ、ヨーロッパヤマネコなど四十二種がいますが、固有種はゼロ。イギリスにすんでいるほ乳類は、全て対岸のユーラシア大陸と同じ種なのです。

日本に固有種が多いわけは、日本列島の成り立ちに関係があります。日本列島は、はるか昔、大陸と陸続きでした。このとき、多くの動物が、大陸からわたってきたとされています。その後、日本列島は、長い年月をかけて大陸から切りはなされていきます。野生生物の分布をもとにすると、日本列島は北から北海道、本土（本州・四国・九州）、南西諸島の三つのちいきに分けられますが、それは、

大陸から切りはなされて島になった時期が、それぞれのちいきでことなるためです。

資料2を見てください。アマミノクロウサギの生息する南西諸島は、更新世前期こうしんに大陸から切りはなされて島になりました。

10

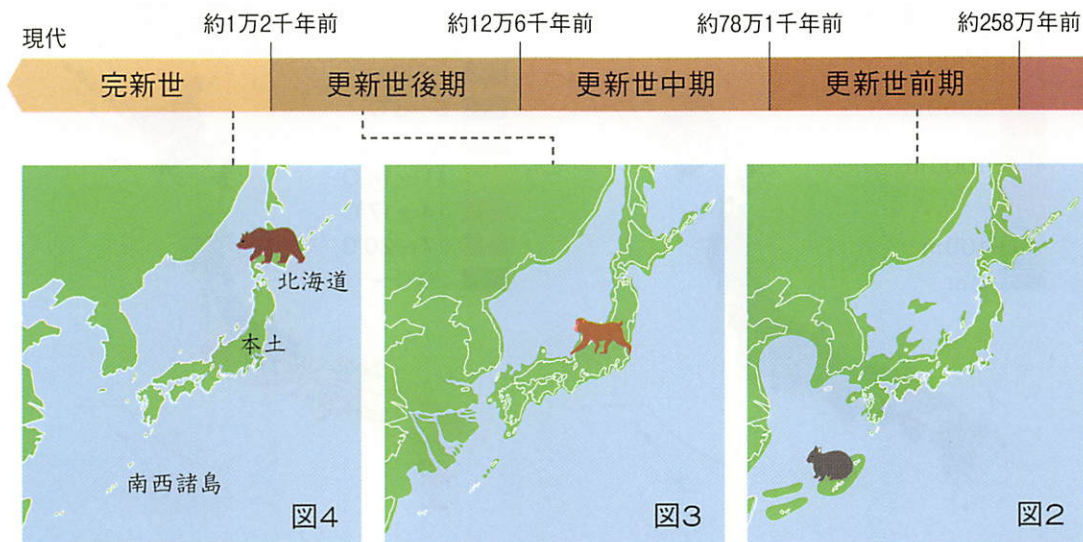
5

分布

更新世

地質時代の区分の一つ。地球が形成されてから現在までの歴史を、生物の進化などをもとに区分したものを地質時代という。「鮮新世」「完新世」も同様に、地質時代の区分。

資料2: 日本列島の成り立ち



アミノノクロウサギは、そのずっと以前に大陸からわたってきた古い種です。大陸では、その後もっと進化したウサギが栄えたためにほろび、アミノノクロウサギは、南西諸島の奄美大島と徳之島でだけ生き残ったというわけです。このように、他のちいきと分断されることによって、固有種は生まれるのです。同じように、本土にはニホンザルなど、主に更新世中期のものが生き残り、固有種になっています。

北海道が大陸とはなれたのは、完新世とよばれるひかく的新しい時代です。ですから、本土に比べて固有種が少なく、ヨーロッパまで分布しているヒグマなど、大陸

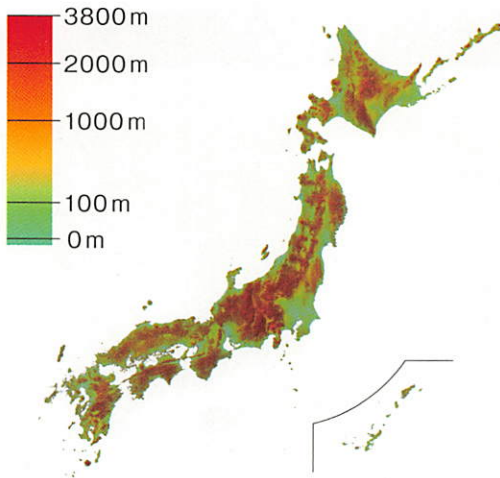
10

5



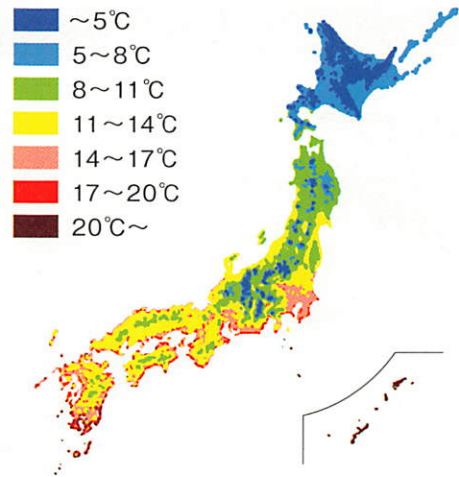
資料4: 標高

(国土地理院地図より)



資料3: 1年間の平均気温

(国土交通省 国土数値情報をもとに加工)



と同じ種がたくさんすんでいます。イギリスは、さらに新しい時代に大陸から分かれたために、固有種がないのです。

このようなことから、日本列島には数百万年前に出現したものをはじめ、さまざまな時代から生き続けているほ乳類が見られ、そのほぼ半数が固有種なのです。では、このさまざまな動物たちが何万年も生き続けることができたのはなぜでしょう。それは、日本列島が南北に長いいため、寒いちいきからあたたかいちいきまでの気候的なちがいが大きく、地形的にも、平地から標高三千メートルをこす山岳地帯まで変化に富んでいるからです。そのおかげで、さまざまな動物たちがくらせる、

資料5: 絶滅したとされる動物



ニホンオオカミの剥製



ニホンカワウソ

ゆたかで多様な環境が形づくられたのです。日本にやって来た動物たちは、それぞれ自分に合った場所を選んだことで生きぬくことができたのでしよう。そして、その場所は、今日まで長く保たれてきました。固有種が生き続けていくためには、このゆたかな環境が保全される必要があるのです。

では、現状はどうでしょう。明治時代以降、人間の活動が活発になり、森林のばっさいや外来種の侵入が進みました。それによって、動物たちのすむ場所が消失するという問題が起こり、すでに絶滅したほ乳類もいます。最もよく知られているのは、本州・四国・九州に生息し、一九〇五年に記録されたものを最後に

消息を絶ったニホンオオカミでしょう。二〇一二年には、ニホンカワウソの絶滅が宣言されました。ニホンリスも数が減少しており、すでに九州では絶滅したのではないかともいわれています。自然の作用ではなく、

外来種

人間の活動によって、原産地から別のちいきに運ばれ、そこに居つくようになった動植物。もともとその地に生息する種へのえいきょうが大きいものもある。

減少

人間の活動によって、固有種が減ってきているのです。

この問題が分かってから、固有種などを天然記念物に指定したり、絶滅のおそれのある動植物を「絶滅危惧種」などとランク分けしたりして、積極的な保護が行われてきました。例えばニホンカモシカは、らんかくによって一時は絶滅したのではないかとされ、「まぼろしの動物」とよばれるほどに減少しました。しかし、一九五五年に特別天然記念物として保護されるようになるのと再び増加し、現在は全国に十萬頭以上にまで増えました。保護したことがよい結果を生んだのです。

しかし、いいことばかりは続きませんでした。ニホンカモシカは、生息場所である天然林が減少するのにもなって、植林地に現れ、幼木の芽を食べるようになりしました。それがきらわれ、特別天然記念物にもかかわらず、ちいきによって害獣としてくじよされるようになったのです。固有種の保護は、その生息環境の保護とのバランスが重要なのです。

今、絶滅が心配されている固有種が数多くいます。絶滅してしまうと、その動物には二度と会うことができなくなります。数万から数百万年もの間生き続けて

10

5

天然記念物

学術上、価値が高いものとして、国などによって保護や保存するように指定された動植物などのこと。

絶滅危惧種

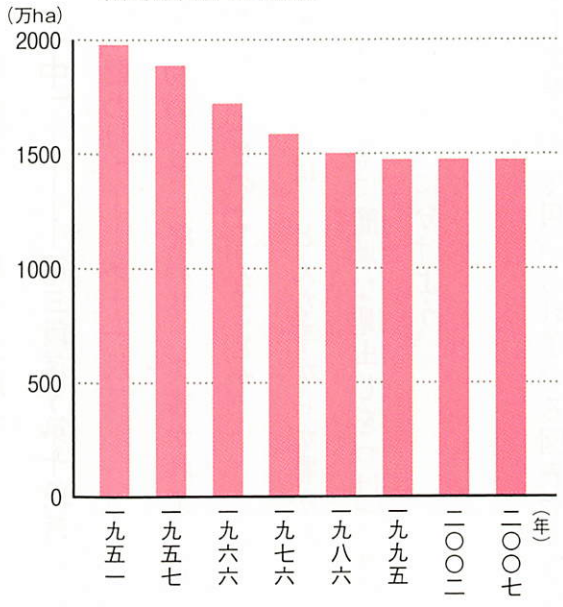
絶滅のおそれのある動植物の中でも、その危機が高い状態にある種のこと。

ニホンカモシカ
日本にすむ唯一の野生のウシ科動物。山岳地帯を中心に限られた生息域をもつ。

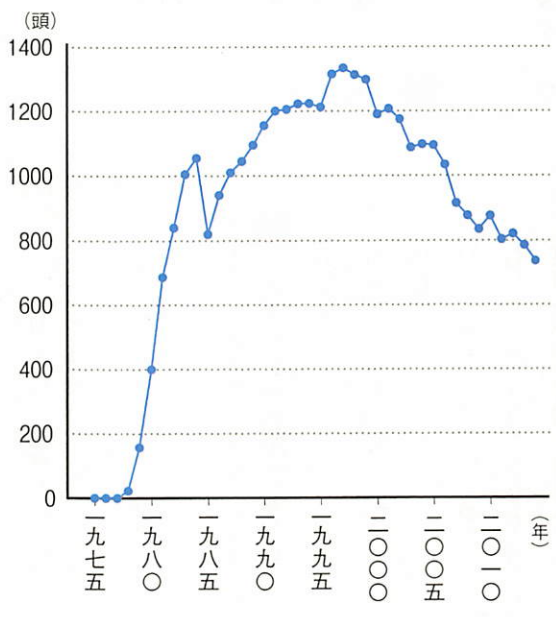


きた固有種は、生物の進化や日本列島の成り立ちの生き証人としてきちょうな存在です。また、日本列島のゆたかで多様な自然環境が守られていることのおかげでもありません。その固有種は、この日本でしか生きていくことができずから、わたしたちは、固有種がすむ日本の環境をできる限り残していかなければなりません。それが、日本にくらすわたしたちの責任なのではないでしょうか。

資料6: 天然林等面積の推移
(林野庁資料を再構成)



資料7: 全国のニホンカモシカほかく数
(各都道府県発表資料をもとに作成)



今泉 忠明
一九四四年、東京
都生まれ。動物学者。
野生動物の分布と生態について調査・研究している。監修に、「さんねんないきもの事典」などがある。
この文章は、二〇一七年に書かれた。

減へる ● 保護 ○ 再び ふたたび 増加 ゼウ 増える ● 証人 ショウ 限り なぎ 責任 セキ





見通しをもとう

資料を用いた文章の効果を考え、それをいかして書くこと

- 文章と図表やグラフ、写真を結び付けて読み、筆者の論の進め方について考えよう。
- 目的に合ったグラフや表を用いて、自分の考えを文章に書こう。

とらえよう

●この文章を「初め」「中」「終わり」のまとまりに分けると、次のようになる。

「初め」—— 第一・二段落

「中」—— 第三段落〜第十段落

「終わり」—— 第十一段落

●「初め」と「終わり」で書かれている、筆者の考えの中心はどのようなことか。

●「中」では、どんな事がらが書かれているか。それぞれの段落に簡単な見出しをつけて整理し、「中」を大きく二つに分けよう。

●文章の中で用いられている図表やグラフ、写真を、文

10

5

1 見出しをつけて整理する例

段落	見出し	書かれていること
3	日本には固有種が多い	日本とイギリスで、陸地にすむほ乳類を比べると、日本のほうが種の数もそのうちの固有種の数も多い。
4		

2 図表などの効果を考えるとき

〈筆者の立場から考える〉

●筆者は、この図表を示すことで、——を伝えたいのではないか。

〈読み手の立場から考える〉

●もし、このグラフがなかったら、——。

●文章と図表を合わせると、——ということが言える。

10

5

ふかめよう

章との関わりに注意して読もう。

- それぞれ、文章のどの部分と対応し、何が読み取れるか。
- それらの資料があることには、どのような効果があるか。

2

● 筆者が考える「固有種が教えてくれること」とはどんなことなのかに注意して、この文章の要旨を百五十字程度でまとめよう。

5

まとめよう

● 筆者の考えや論の進め方について、図表などの効果にもふれながら、自分の考えをまとめよう。

● 図表などが使われている本や新聞記事をさがそう。そして、それぞれの資料から読み取れることと、それを用いていることの効果をまとめよう。

3

10

ひろげよう

● 考えたことを伝え合おう。そして、図表などを用いて書くときにいかしたいことを出し合おう。

3 ささまざまな資料がのっている本

ジュニア学習年鑑^{かん} 2018



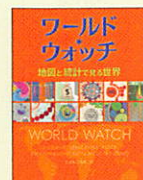
子ども年鑑2018



日本は世界で何番目？
3 環境とエネルギー



ワールド・ウォッチ



文章以外の資料を効果的に用いる

● 身の回りの文章では、図表やグラフ、絵、写真などが説明に用いられることが多く、文章と対応させて読む必要がある。

● 図表などを用いることで、筆者は、伝えたいことを分かりやすく示したり、説得力をもって伝えたりしようとしている。

5



情報

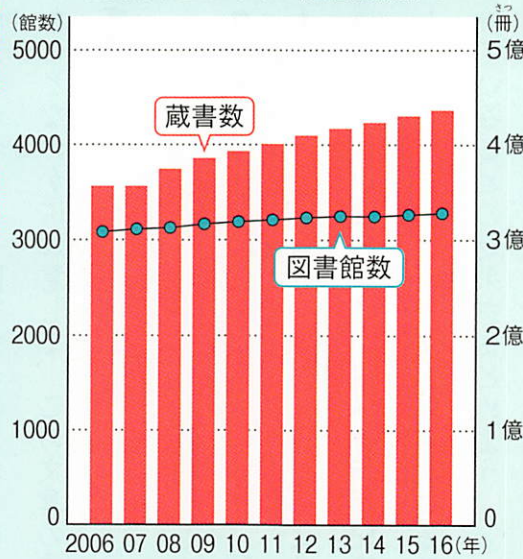
統計資料の読み方

調べるときに使おう

■ 統計資料の例

日本の図書館数と蔵書数

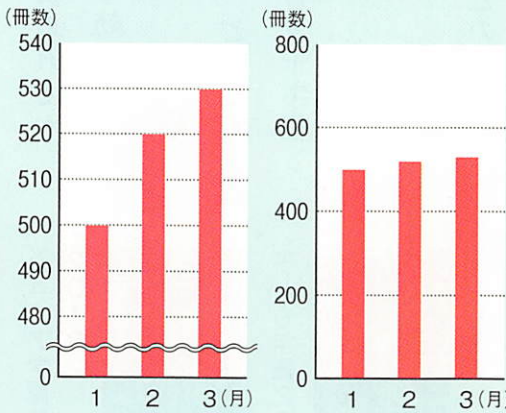
「図書館年鑑2017」(日本図書館協会)より



蔵書数が、増えていることが分かるね。二〇一七年以降も増え続けているのかな。最新のデータがさがしてみよう。



本の貸し出し冊数



単位や目もりに注意して読む
 同じ内容のグラフや表でも、単位や目もりによって、印象が大きく変わります。数字をきちんと確かめましょう。

小学生が好きな本・ざっしの種類

1位	まんが	30%
2位	アニメざっし	25%
3位	絵本	14%

全国の小学生1200人(各学年の男女100人ずつ)に調査[2016年]

〇〇市立図書館に来た小学生が好きな本・ざっしの種類

1位	まんが	25%
2位	絵本	20%
3位	ファンタジー	17%

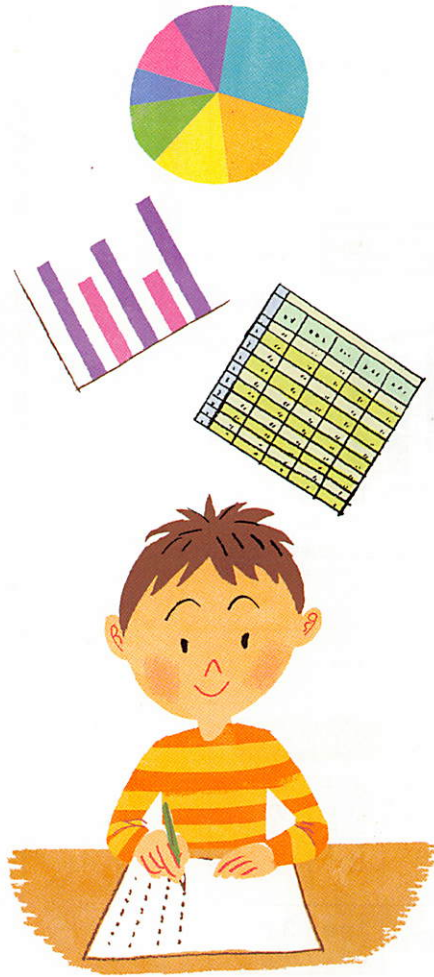
〇〇市立図書館に来た小学生100人に調査[2017年]

調べた時期や対象を確かめる
 同じような調査の資料でも、調べた時期や対象によって、結果がことなる場合があります。いつ、どのように調べたものかを確かめましょう。

グラフや表を用いて書くこと

「固有種が教えてくれること」では、グラフや表を用いることで、筆者は考えに説得力をもたせていました。

ここでは、わたしたちが、今、生きている社会が、くらしやすい方向に向かっているかどうかを考えましょう。そして、あなたの意見を、グラフや表などの統計資料を用いて書きましょう。



1 自分の考えをもとう。

わたしたちの社会は、くらしやすい方向へ向かっていると思いますか。日々のニュースや、身の回りのことなどから考えましょう。

● 学習の進め方

- 1 自分の考えをもつ。
- 2 自分の考えに合ったグラフや表を選ぶ。
- 3 何を、どの順序で書くか決める。
- 4 グラフや表を用いて書く。
- 5 書いた文章を友達と読み合う。

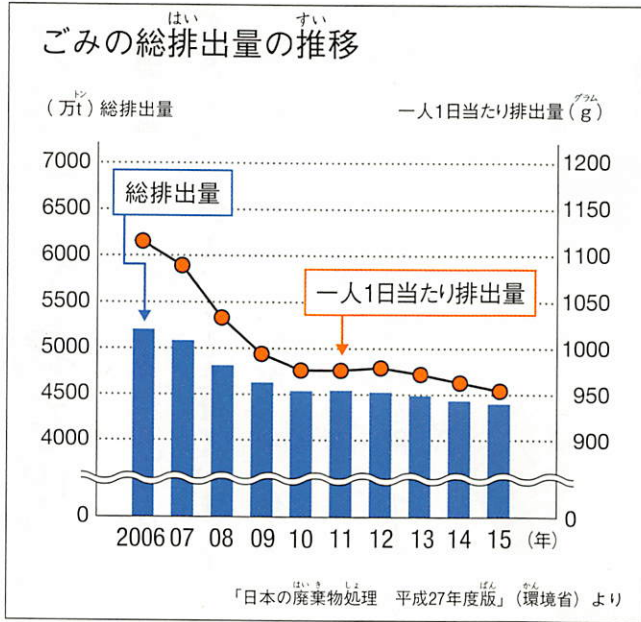
統計

ある集団の特徴や傾向を、数に分かる表やグラフで表すこと。

2 自分の考えに合ったグラフや表を選ぶ。

社会生活に関わる統計資料を集め、自分の考えをうらづける資料を選びましょう。資料から分かる事実と、そこから考えられることを書き出し、自分の考えに合っているかどうかを判断しましょう。

■白石さんが集めた資料



平日の生活時間 (平均)

		生理的な活動		社会的な活動		自由時間	
		すいみん	食事など	学業・仕事	通勤・通学など	新聞・テレビ	その他
平成二十八年	小学5年生	8時間47分	2時間39分	7時間4分	47分	1時間3分	3時間40分
	働く人	7時間9分	2時間45分	8時間7分	2時間0分	1時間22分	2時間37分
平成十三年	小学5年生	8時間58分	2時間35分	5時間55分	53分	1時間41分	3時間58分
	働く人	7時間20分	2時間39分	7時間54分	1時間45分	1時間49分	2時間33分

「平成28年社会生活基本調査」(総務省統計局)より

5

統計資料は、本だけではなく、インターネットを使って調べることもできるね。

「インターネットを使って調べよう」

260ページ



この本、読もう

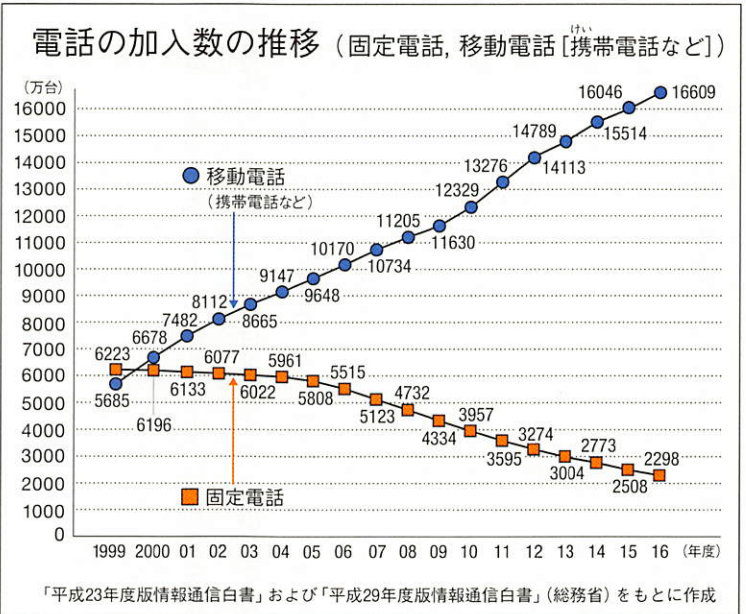
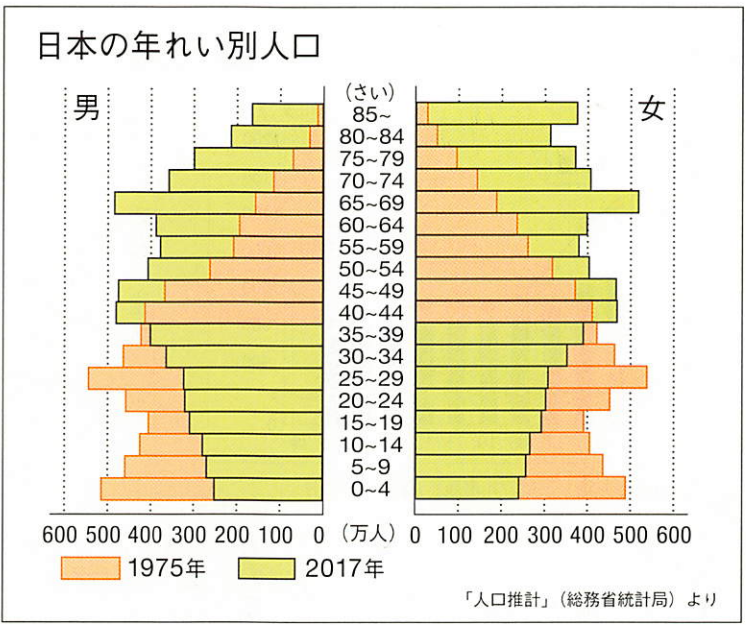


こと(中)」「まとめ(終わり)」の組み立てで、何を、どの順序で書くか決めましょう。

例を参考にして、「自分の考え(初め)」「グラフや表の説明と、それをもとに考えたこと(中)」「まとめ(終わり)」の組み立てで、何を、どの順序で書くか決めましょう。

3 何を、どの順序で書くか決めよう。

次のページの例を見て、何が、どの順序で書かれているかを確認しましょう。



「ごみの総排出量の推移」のグラフを使って、ぼくの考えを説明しよう。



平均

社会は、くらしやすい方向に向かっている

白石 有一

ぼくは、日本の社会は、くらしやすい方向に向かっていると思います。なぜなら、社会全体で、ごみを出さないようになってきているからです。さまざまな分野で、リユースやリサイクルが進んでいます。ぼくの周りでも、リサイクル品を活用するなど、ごみを出さないように心がけている人がたくさんいます。



「日本の廃棄物処理 平成27年度版」(環境省)より

上のグラフは、家庭や会社から出るごみの排出量を示したものです。折れ線グラフは、一人一日当たりの排出量を表し、ぼうグラフは、日本全体の排出量を表しています。これを見ると、どちらもだんだん排出量が減ってきているのが分かります。折れ線のいちばん高い二〇〇六年と二〇一五年の一人一日当たりの排出量を比べてみましょう。二〇〇六年は約一一二〇グラム、二〇一五年は約九五〇グラムで、約一七〇グラム減っていることが分かります。家庭や会社からのごみの排出量が減っているということは、個人の小さな努力の積み重ねが成果を上げているということだと思います。このまま社会全

15

10

5

- 何を表す資料なのかを、まず述べる。
- 注目する言葉や数字を示し、資料から分かることを述べる。
- 資料から、考えられることを述べる。
- 引用した資料名を、資料の近くに書く。

体で努力を続けられれば、ごみをあまり出さなくらしに向かっていくことができるでしょう。

このように、グラフをもとにして、一人一日当たりのごみの排出量が、十年間で約一七〇グラム減っているということを述べました。ごみの少ない社会は、自然にも、人がくらす環境にも、やさしい社会といえるでしょう。日本の社会は、くらしやすい方向に向かっていると思います。

〔参考〕「日本の廃棄物処理 平成二十七年度版」(環境省ウェブサイト)

5

・最後に、参考にした資料名やウェブサイトを明記する。

5 書いた文章を友達と読み合おう。

友達のグラフや表の用い方や、文章の構成のしかたで、説得力があるなど思ったところはありましたか。意見や感想を述べ合いましたか。



ふりかえろう

- 知る 表やグラフを説明するとき、どんな言葉を使いましたか。
- 読む 表やグラフがあることで、どのような効果がありましたか。
- 書く 説得力のある文章を書くために、どんな工夫をしましたか。
- つなぐ 資料のある文章を読んだり、書いたりするときには、どんなことに気をつけたいですか。



グラフや表を用いて書く

- 目的に合った資料を選ぶ。
- 資料と文章を対応させて書く。
- 資料から分かることと、自分が考えたことを分けて書く。



理科の実験結果などをまとめるときには、グラフや表を用いて書きましよう。

効 コウ
きく

統 トウ
とウ

境 キョウ
さかい

布 フ
ぬの

減 ゲン
へらす

護 ゴ

再 サイ
ふたたび

増 ゾウ
ます

証 シヨウ

290 ページ

責 セキ
せめる

均 キン

伝えられてきた文化

古典芸能の世界——語りで伝える

落語は、身ぶりを交えて一人ではなしを語る芸です。江戸時代ごろから、今のような形で楽しまれるようになりました。語る内容は笑える話が多いのですが、感動する話やこわい話などもあります。はなしの最後は、しゃれや意外な結末など、「落ち」とよばれる効果的な表現でしめくくられ、観客の笑いをさそいます。

また、落語家は、声の調子や顔の表情や向き、手や体の動きなどをうまく使って、たくさん登場人物を一人で演じ分けます。さらに、せんすや手ぬぐいを、食べ物や日用品などいろいろなものに見立てることで、さまざまなしぐさを表現します。

10

5



舞台の中央にしかれたざぶとんに正座をし、はなしを語る落語家。

日本には、言葉だけで物語を伝える芸能があり、昔から、多くの人を楽しませてきました。ここでは、落語の特色を見てみましょう。

落語のしぐさ

● そばを食べる



● いもを食べる



● 飲む



● 手紙を読む



● 書く



● 暑い



● 寒い



● 戸をたたく



落語のはなし

じゅげむ

とても長い名前の子どもが出てくるはなしです。名前が長すぎると、どうも不便なようです。



まんじゅうこわい

まんじゅうをこわがる男が出てくるはなしです。あまいおかしをこわがるとは、どういうことでしょう。



はつてんじん

父と子が、祭りに行くはなしです。屋台で売っているだんごを食べたいと、子どもがねだり始めました。



▼ 知りたくなったことや、見てみたいと思ったものについて、友達と話したり調べたりしましょう。

「落語に親しもう」

274 ページ





カンジー博士の 暗号解読

カンジー博士のところに、アンゴー教授から、漢字暗号文がとどきました。

カンジー博士よ、わしが作った暗号文が解けるかな。

- (1) 北西の●角で▲■があったようだ。
- (2) ●▲後、■童館で遊ぶ。
- (3) 小説▲が書いた紀行文を読む。

アンゴー教授



ふむ。簡単じゃ。この暗号文の●▲■には、記号ごとに同じ読み方の別の漢字が入るんじゃないかな。



5

暗号解読の方法

① ●▲■の記号が付いた言葉の中で、記号の中に入る音が予想できる言葉を見つけよう。

(1)の●には、「方角」の〈ホウ〉という音が入りそう。



② 分かった記号に音を書き入れ、それぞれの記号の音に合う漢字を見つけていこう。

(2)は、「ホウ▲後、■童館で遊ぶ。」という文になるね。
「ホウ▲後」は、ホウ〈カ〉後かな。



③ 漢字が分からないときは、漢字辞典や国語辞典で調べよう。

5

教授
○ 紀行文

みなさんも、暗号文を解読しましょう。●
▲■には、記号ごとに同じ読み方の別の漢字が入ります。

1 ■友と世界●▲へ旅に出る。

(2) 山脈の正●な位▲を調べる。

(3) ライトに■品の電▲を入れる。

(4) 組織の一員としての責任を自●する。

(5) ■行方向に、建築中の家がある。

分かるところから、
当てはめていこう。



5

2 (1) 水圧の実■で、仮説を立てる。

(2) 天▲がよいので、流●の観測に●▲し
そうだ。

(3) ■▲に気をつけることを、●活の基本
とする。

(4) 愛■の写真を額にかざる。

(5) 信号を●備して事故を防ぐ。

3 (1) 旧道ぞいには商■が多い。

(2) 毎朝、規則正しく七▲に起きる。

(3) 貯金して▲■車を買う。

(4) 血液中の成●について、百科▲■で調
べる。

(5) 学級新●に●章を書く。

5

10

山脈 組織 建築 水圧 仮説 基本 額 事故 旧道 規則 貯金 血液 山脈 ●組織 ●建築 ●水圧 ●仮説 ●基本 ●額 ●事故 ●旧道 ●規則 ●貯金 ●血液

授 故
ジュ コ

紀 旧
キ キユウ

脈 規
ミヤク キ

織 則
シキ ソク

築 貯
チク チョ

圧 液
アツ エキ

仮
カ

基
キ

額
ガク

290
ページ

声に出して楽しもう

古典の世界(二)

論語

「論語」は、中国の古代の思想家である孔子と、その弟子たちの問答などを記録した書物です。日本にも古くから伝えられ、人々の生き方や考え方に大きなえいきょうをあたえました。

子曰はく、「己の欲せざる所は、人に施すこと勿かれ。」と。

孔子は言った。「自分が人からされたくないと思うことを、他人に対してしてはならない。」と。

子曰はく、「過ちて改めざる、是を過ちと謂ふ。」と。

孔子は言った。「人はだれでも過ちがあるものだが、過ちをおかしてそれを改めないのが、本当の過ちというものだ。」と。



漢詩

漢詩は、中国の詩で、もともとは漢字だけで書かれたものです。日本は、古くから中国と交流があり、漢詩などの文化にも親しんできました。「春しゅん暁ぎょう」は、最もよく知られた漢詩の一つです。

春暁

孟浩然もうこうねん

春眠しゅんみん 暁を覚えあかつきず

5

処処しよしよ 啼鳥を聞ていちょうく

夜来やらい 風雨ふううの聲

花落つること 知る多少

春の眠りは気持ちがよくて、朝になったのも気づかなかった。あちこちで鳥の鳴く声が聞こえてくる。昨日の夜は雨や風の音がしていたが、花はどのくらい散ってしまっただろうか。

10





漢字の広場

4年生で
習った漢字

4

それぞれのますに入る文章を考えて書き、
都道府県すごろくを完成させましょう。

〈例〉宮城県で七夕のお祭りをゆっくり見物する。

一回休み。



ふりだし

あがり



読む

伝記を読んで、
自分の生き方について考えよう

やなせたかし

——アンパンマンの勇氣

子どもたちに愛される「アンパンマン」。その生みの親であるやなせたかしさんは、どんな人生を送ったのでしょうか。



これまでの学習



四年生の学びを確かめよう

(説明する文章／物語・詩)

9ページ

5

やなせたかし——アンパンマンの勇氣

かけはし
梯久美子

二〇一一年三月十一日、東日本大震災しんが起こった。特にゆれが強かった岩手・宮城・福島えんの三県をはじめ、太平洋沿岸えんの各地に、巨大な津波つがおし寄せた。

地震から数日たったところのことである。あるニュースが報じられた。被災地ひのラジオで「アンパンマンのマーチ」がくり返し流れ、それに合わせて、ひなん所の子どもたちが大合唱しているというのだ。

この話わに強く心を動かされたのが、アンパンマンの作者、やなせたかしだった。

そうだ　うれしいんだ　生きる　よろこび

たとえ　胸むねの傷きずがいたんでも

東日本大震災

二〇一一年三月十一日に、東北地方太平洋沖地震おきによって引き起こされた災害。巨大な津波が発生し、東日本の各地に大きな被害があった。死者・行方不明者は、約一万八千人以上、ひなんした人は、最大で四十七万人にもおよんだ。





おじ夫婦に引き取られた後も、夏休みには父親のふるさとで過ごした。(今の高知県香美市)

そんなふうが始まる「アンパンマンのマーチ」は、たかしが作詞した歌である。震災が起こったとき、たかしは九十二さいで、そろそろ仕事をやめて、ゆっくりからそうと思っていた。だが、子どもたちが自分の作った歌を歌い、その明るい歌声に、みんなが元気づけられていることを知って、力をふるい起こす。

「ぼくも、何かできることをしなければ。」

やなせたかし（本名 柳瀬 嵩）は、一九一九年に東京で生まれた。両親と二さい下の弟との四大家族だったが、たかしが五さいのとき、新聞記者をしていた父親が病死してしまう。たかしと弟は母親とはなれ、高知県のおじ夫婦のもとに引き取られることになった。

おじもおばも、二人を本当の子どものようにかわいがってくれた。しかし、たかしの中にはどこかえんりよする気持ちがあり、どうしてもすなおになることができない。

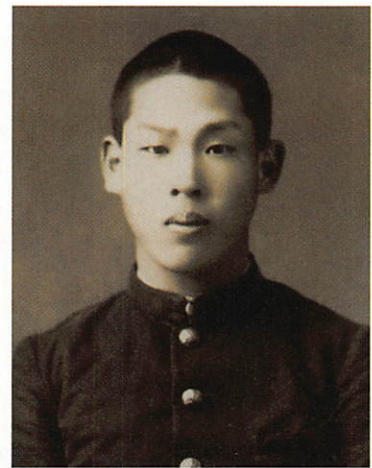
「おじさんもおばさんもよくしてくれる。なのに、むねがつぶれるようにさびしいのは、なぜだろう。」

弟の千尋ちひろにもそんな思いを打ち明けることができず、中学校に進むころには、たかしは内気な少年になっていた。

そんなたかしを救ったのは、絵をかくことだった。夢中になってかいているときだけは、さびしさをわすれることができたのだ。たかしはいつしか、将来しやうはまんが家になりたいという夢をいだくようになった。

本格的に美術の勉強をするために上京し、東京高等工芸学校に入学したのは、一九三七年、十八さいのときである。直後に日本は中国との戦争を始めたが、たかしの学生生活は、自由で充実じゆうしたものだ。卒業後は、デザイナーとして製菓会社に就職する。だが、この会社で仕事しごとができたのは、一年間だけだった。たかしは徴兵ちやうへいされ、中国大陸の戦場に行くことになったのだ。

一日に四十キロメートルものきよりを歩いて移動したり、マラリアにかかって高熱を出したりと、戦場ではさまざまな苦しい目にあつたが、最もつらかったのは、食べ



17さいのたかし

。救すう

東京高等工芸

学校

今の千葉大学工学部。

徴兵

国が強制的せうてきに、国民を軍隊に入れること。

マラリア

熱帯地方に多い、高熱が出る病気で、命に関わることもある。力にさされることによって感染せんする。

る物がなかったことだった。

戦争がはげしくなるにつれて食料が不足し、食事は朝と晩ばんの二回だけになった。それも、米がほんの少ししか入っていない、うすいおかゆである。たかしたちわかい兵隊は、空腹くぼにたえられず、道ばたに生えている雑草をゆでて食べた。タンポポも食べたし、上官が飲んだお茶の茶がらも食べた。どんなにまずいものでも、うえる苦しさよりはましだった。

日本は、中国だけではなくアメリカやイギリスとも戦争を始めていたが、一九四五年八月に敗戦をむかえた。四年半ぶりに日本に帰ってきたたかしは、高知にもどり、大学生だった弟の千尋が戦死したことを知る。助け合って生きてきた、たった一人の弟を失った悲しみの中で、たかしは考えた。

「なぜ千尋は死に、ぼくは生き残ったのだろうか。」

そして、弟の墓の前に立って話しかけた。

「いったい君は、何をしたかったのだろうか。君の代わりにやるとすれば、ぼくは何をすればいいのだろうか。」

戦争が終わってからずっと、たかしの頭からは、「正義とは何だろう。」という問いがはなれなかった。

「どの国も、自分たちこそが正しいと思って、戦争をする。でも、戦争は結局、殺し合いだ。いろいろなりくつをつけて戦うけれど、正義の戦争なんていうものは、ないんだ。」

たかしは考え続けた。

「じゃあ、この世に正義はないのだろうか。みんな自分勝手に生きていくだけなのか。それじゃあ、あまりにむなしすぎる。」

戦後の日本は貧しく、着る物も食べる物も不足していた。あちこちに空襲しゅうの焼けあとも残っている。たかしは生活のために、高知で廃品回収しゅうの仕事を始めた。そんなある日、たかしは道ばたで、おさない兄弟がおにぎりを分け合って食べているのを見た。服はよごれていたが、二人とも幸せそうに笑っていた。そのえがおを見て、たかしははっとした。

「本当の正義とは、おなががすいている人に、食べ物を分けてあげることだ。」

戦争は、人を殺すことだが、食べ物を分けることは、人を生かすことであり、命を

15

10

5

正義ギ

殺し合いころ

貧しいます

出版社バン

ひひよう

仕事などのよいところや欠点を挙げ、評価すること。ここでは、それを文章にして発表すること。

おうえんすることだ——そう気がついたのだ。

「今も世界中に戦争をしている国があつて、あのときのぼくよりもっと苦しい思いをしている人たちがいる。うえて死んでしまう子どももいる。その人たちを助けるのは、どんなときも正しいことのはずだ。」

世の中が少し落ち着くと、たかしは高知の新聞社で働くようになった。すると、まんが家になる夢がよみがえってきた。思い切ってもういちど上京し、東京でデザインの仕事をしながら出版社に作品を送り続けた。

ようやくまんが家としてデビューすることができたのは、三十四さいのときである。だが、なかなかヒット作が出ない。まんがの注文が来ないので、たのまれるままに、コンサートの台本やミュージカルのぶたい装置そうのデザイン、映えい画のひひょうなど、さまざまな仕事をした。「ぼくにはま

15

10

5



まんが家になったころのたかし。
主に、4こままんがをかいていた。

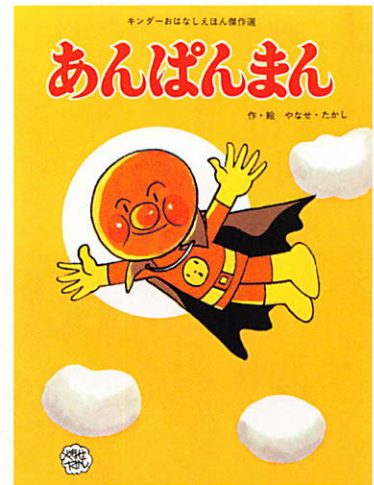
んがの才能がないのかもしれない。」と、時には自信をなくしかけたこともあったが、どんな仕事も決して手をぬかなかつた。

たかしは五十四さいのとき、一さつ分の絵本を出版した。タイトルは「あんぱんまん」。後に日本中の人気者になるアンパンマンの誕生である。

アンパンマンは、それまでのヒーローとはちがっていた。顔がぬれただけで力もなくしてしまうし、かっこいい武器も持っていない。でも、こまった人や傷ついた人がいると、まっ先にかけてくれる。そして、自分の顔を食べさせることで元気をあたえるのだ。それは、たかしが戦争のつらい経験をもとに、正義や命について考えぬいた末に生み出した主人公だった。

けれども、アンパンマンは最初、大人たちから評判が悪かった。「顔を食べさせるなんて、ざんこくだ。」というのだ。だが、たかしには、「正義を行い、人を助けようとしたら、自分も傷つくことをかくごしななければならない」という信念があった。

「自分の食べ物をあげてしまったら、自分がうえるかもしれない。いじめられてい



る人をかばったら、自分がいじめられるかもしれない。それでも、どうしてもだれかを助けたいと思うとき、本当の勇気がわいてくるんだ。」

たかしは、人気が出なくてもアンパンマンをかき続けた。すると、ようち園や保育所の先生から「うちの子どもたちはアンパンマンが大好きです。」「みんな、ぼろぼろになるまで絵本を読んでいます。」と声をかけられることが増えてきた。たかしの思いは、いつのまにか子どもたちに伝わっていたのだ。その後、アンパンマンはテレビアニメにもなり、はば広い世代から愛されるヒーローに成長した。

一生けんめいアンパンマンをかいているうちに、気がつくど、たかしは九十さいを過ぎていた。何度も病気で入院し、手術をした回数も十回以上になっていた。

そんなとき、東日本大震災が起こったのだった。

時間がたつにつれて、被災した人たちの様子が新聞やテレビで伝えられるようになった。寒い中で水や食べ物の列にきちんとならび「お先にどうぞ。」とゆずり合う人たち。肉親や友人をなくし、どんなにかつらいはずなのに、みんな、たがいにはげまし合い、助け合っている。悲しみを心にしまって、他の人のために一生けんめい働い

ている人も大勢いた。こういう人たちこそが、本当のヒーローだとたかしは思った。

ひなん所で子どもたちが「アンパンマンのマーチ」を合唱していることを知ったたかしは、力をふるい起こす。津波にたえて七万本の中から一本だけ生き残った、陸前高田^{たかた}の松の木をテーマにした歌を作り、そのCDや、アンパンマンのポスターなどをひなん所や病院などにとどけた。また、被災地の人たちが元気になるようにという思いをこめて、復興をテーマにしたアンパンマンの映画も作った。体は手術のあとだからで、体力も落ちていたが、傷ついた人たちのために何かをしたかったのだ。

アンパンマンと共に人々をばげまし続けたたかしは、震災から二年半がたった二〇一三年十月十三日、九十四さいでなくなった。その直前まで、絵や物語をかいていたという。

10



被災地の子どもたちに送られた、たかしの直筆メッセージ。

5

陸前高田
岩手県の沿岸部にあ
る市。

梯 久美子

一九六一年、熊本
県生まれ。ノンフィ
クション作家。

この文章は、二〇
一七年に書かれた。

この本、読もう

伝記は、実在の人物の人生をえがいた読み物で、ふつう、特徴的なくつつかの出来事を取り上げて、時間を追って書かれています。興味をもった人物の伝記を、今の自分と関わらせながら読んでみましょう。



5



円周率の謎を追う
江戸の天才数学者・関孝和の挑戦

樋口一葉
ひぐちいちよう



マザー・テレサ あふれる愛

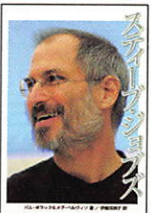


六千人の命を救え！
外交官・杉原千畝

自由のたびびと南方熊楠
みながたくまぐす



ステイブ・ジョブズ



興味をもった人物について、次のような方法で読み広げることができます。

●書き手のちがう、複数の伝記を読み、えがかれ方のちがいを比べる。



勇気の花がひらくとき
やなせたかしと
アンパンマンの物語



やなせたかし
愛と勇気を子どもたちに

●その人物の作品や、自伝（自分のことを書いた文章）を読む。

やなせたかし
おとうものあたり



希望のありか
何のために生まれてきたの？



5



見通しをもとう

伝記を読んで、自分の生き方について考えよう

- 人物がどのような言葉でえがかれているのかに着目しよう。
- 人物の生き方や考え方を、自分と関わらせながら読もう。

とらえよう

- 伝記に取り上げられている出来事を確かめよう。
- それぞれの出来事の際に、「たかし」がしたことや考えたこと。
- それぞれの出来事は、「たかし」の人生においてどのような意味があったか。

ふかめよう

- 次のことについて、短くまとめよう。
- 言動からうかがえる「たかし」の考え方。（何をいちばん大事にしたか、他の人とちがう点は何か、など。）
- 筆者は、「たかし」をどのような人物だと考えているか。
- あなたは、「たかし」をどのような人物だと感じただろうか。

10

5

1 伝記の表現

- 伝記には、次のような表現を用いた部分がある。
- 人物の行動や会話、心情が、物語のように書かれている部分。
 - 事実の説明や、その人物に対する筆者の考えが書かれている部分。

2 伝記を読んで考える

- 伝記から読み取ったこと
- 人物がしたこと
 - 人物の考え方
 - 自分自身のこと
 - ふだん考えていること
 - 実生活での体験
 - もっている知識
- ↓
- 新しく知った。
 - こうなりたい。
 - 考えが変わった。
 - 初めて考えてみた。
 - 考えが深まった。

10

5

行動や考え方で、共感することや自分もこうありたいと思うところはあつたらうか。

●自分が読んだ伝記について、伝記から読み取ったことと、自分自身のこととを関わらせて、考えたことを二百字程度で書こう。

2

5

●書いた文章を友達と読み合おう。友達は、人物の生き方の、どのような点に注目しているのかを確かめよう。



たいせつ

伝記を読む

- 人物の生き方や考え方をとらえる。
- 筆者が何を取り上げ、人物に対してどのように考えているのかを確かめる。
- 自分の生き方に取り入れたいことを考えながら読む。

5



ふりかえろう

- 知る
- 読む
- つなぐ

どのような言葉に、人物の考え方や生き方が表れていましたか。

伝記を読むことによって、自分のものの見方や考え方にどのような変化がありましたか。

伝記を読むことのよさは、どんなことだと思いますか。

婦
フ

救
キユウ
すくう

墓
ボ
はか

義
ギ

殺
サツ
ころす

貧
ビン
まいしい

版
バン



書く

読み手が納得する意見文を書こう

あなたは、どう考える

木原さんは、新聞の投書をきっかけに、自分の意見を書くことにしました。みなさんも、ふだんの生活で気づいたことや、だれかの考えについて、「これはいいな」「こうすればいいのに」と思うことはありませんか。自分の考えを、読む人が納得するように書いてみましょう。



● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」

● 学習の進め方

8ページ

決めよう
集めよう

- 1 題材を決め、自分の考えをもつ。
- 2 他の立場から、主張を見直す。

組み立てよう

- 3 文章の構成を決める。

書こう

- 4 意見文を書く。

つなげよう

- 5 意見文を読み合う。

● ふりかえろう

1 題材を決め、自分の考えをもとう。

自分の関心のあることから題材を決め、考えを書き出しましょう。

• 自分の主張をはっきりさせる。

• どうしてそういえるのか、理由を挙げる。

• 根拠を示す。(出来事を思い出したり、図書館やインターネット

で情報を調べたりする。)

木原さんは、次の投書を読んで、自分の考えをまとめました。

名前でよんでほしい

岡本ちひろ(11)

先日、けがをして病院に行きました。その病院では、しんさつのときに番号でよび出されるのですが、わたしは、名前でよばれるほうがいいと思います。

番号でよばれるのは、分りにくく感じます。そばに近所のお年寄りがあったの

ですが、よばれているのになかなか気づきませんでした。「三二三番を、三三二番だと思っていた」と言っていました。名前でよんでくれれば、このような間違いがいは起こりません。

母は、「名前を知られたくない人もいるから。」と言いますが、住所や電話番号が分かるわけではありませ

ん。それに、名前であれば、本人が聞きのがしても、周りの知り合いが気づき、声をかけられるというよい点もあります。

多くの人にとって、名前

でよばれるほうが分かりやすいはず。病院でかんじゃないさんをよび出すのは、名前がよいのではないのでしょうか。

ん。それに、名前であれば、本人が聞きのがしても、周りの知り合いが気づき、声をかけられるというよい点もあります。

■題材の例

• 電車やバスの優先席は必要か。

• スーパーマーケットは二十四時間営業がよいか。

• 病院のよび出しは、番号と名前、どちらがよいか。

主張

他の人にうったえる意見や思いのこと。

↓ 295 ページ

根拠

考えや主張を支える事実や体験などの具体的な事例。

↓ 295 ページ

■木原さんの考え

自分の主張 病院のよび出しは番号がよい。

理由① 個人情報を守れるから。
根拠 • 安全教室 町田さん
↓ 個人情報を守ることの大切さ

理由② 名前も意外とまぎらわしいから。
根拠 • 「きはら」と「いはら」を聞き
まちがえることがある。

15

10

5

5

15

10

2 他の立場から、主張を見直そう。

他の立場から、自分の考えを見直してみよう。
よいところや、予想される反論が見えてきます。

また、1で書き出したことをもとにして、友達に、自分の考えとその理由や根拠を話し、説得力があると感じた点や、おぎなったほうがよい点を教えてもらいましょう。

必要に応じて、情報を集め直したり、友達や家の人などに再度話を聞いたりして、自分の考えを深めていきましよう。

3 文章の構成を決めよう。

意見文は、次のような構成で書きましよう。「初め」と「終わり」に、自分の意見をはっきりと述べます。「中」に、複数の理由や根拠を示したり、予想される反論に対する考えを書いたりすることで、説得力が増します。

■他の立場から見直す

・「もし——だったら」と、自分とはことなる立場の人になったつもりで考えてみる。

・自分の考えに対して、「でも——」と反論するなら、何と言うか考えてみる。

理由①のほうが②よりも説得力を感じるから、こっちにしぼったらどうか。
他に根拠になることはないの。

そういえば、この間、けいび会社の人からもらった、防犯に関するさっしに、名前を公開することへの注意が書いてあったな。



防犯

集めた情報や、参考になる友達の発言などの中から、
どれを取り上げ、どの順で書くかといいかを考えましょう。

■構成の例

初め

- ・自分の主張

病院のよび出しは番号がよい。

中

- ・主張を支える理由
と根拠

番号のほうが個人情報を
守れるから。

安全教室で聞いた町田さんの話

- ・予想される反論と、
それに対する考え

名前だけなら、人に知られても
だいじょうぶではないか。

顔と名前が分かるだけでも、
安全面で心配がある。

「子ども防犯ブック」の引用

終わり

- ・まとめ
- ・自分の主張

多くの人の情報を守れる。

病院のよび出しは、番号がよい。



4 意見文を書こう。

3で考えた構成をもとに、自分の考えを文章にまとめましょう。

安全のために、よび出しは番号がよい

木原 良

ぼくは、病院のよび出しは番号がよいと考える。

この間、学校の安全教室で、個人情報についての話を聞いた。講師の町田さんは、「インターネットは、だれが見るか分からないものです。名前や住所、電話番号など、個人に関する情報を公開すると、個人が特定され、悪用されるおそれがあります。」とおっしゃっていた。病院も、だれがいるか分からない場所だ。名前も、通院していることも、大切な個人情報である。他の人に知られないようにするほうがいいだろう。

名前だけならだいたいよぶだと思いかもしれない。しかし、けいび会社からもらった「子ども防犯ブック」には、「名前だよびかけられると、知り合いかと思って油断してしまう。持ち物の記名場所には注意しよう。」とある。顔と名前が分かるだけでも、安全面で心配があるといえる。病院でのよび出しは、名前のほうが分かりやすいという意見も理解できるが、分かりや

15

10

5

予想される反論・それに対する考え

理由と根拠

主張

▼岡本さんと木原さんの意見文には、どのような工夫があるだろうか。
▼二人の意見に納得できるところや、納得できないところはあるだろうか。それは、なぜだろう。



講師
コカシ



ふりかえろう

- 知る 考えと事実を区別するために、言葉の使い方方で気をつけたことは何ですか。
- 書く 説得力のある意見文になるように、どのような工夫をしましたか。
- つなぐ どのようなことが、自分の考えを深めるのに役立ったと思いますか。

5 意見文を読み合おう。
意見文を読み合い、説得力のある書き方だと思ったところを中心に伝え合いましょう。

すさと安全面を比べると、安全面のほうが大切なのではないだろうか。
多くの人の個人情報を守るという点から、病院のよび出しは、番号のほうがよい。

まとめ・主張



たいせつ

説得力のある意見文を書く

- 実際にあったことや、それらの記録（具体例・引用など）と、自分の考えを区別して書く。
- ことなる立場からの反論を想定し、それに対する考えを入れて書く。



いかそう

意見を述べるときは、さまざまな立場から見直し、考えを深めましよう。



詩の楽しみ方を見つけよう

生活の中で詩を楽しもう

蛇へび

ジュールルナル
岸田きただ国士くにお 訳やく

ながすぎる。

するめ

まど・みちお

とうとう

やじるしに なって

きいている

うみは

5

あちらですかと…

路みち

路をみれば

こころ おどる

八木やぎ 重吉じゅうきち

一ばんみじかい抒情詩じよ

寺山てらやま 修司しゅうじ

なみだは

にんげんのつくることのできる

一ばん小さな

海です

抒情詩

よるこびや悲しみなどの、自分の感情を直接的に表現した詩。

一ぼんの木は

岸田 衿子

一ぼんの木は

ねむっているわたし

幹は夜を吸いこんで

梢は夢のかたちひらく

土

三好 達治

蟻が

蝶の羽をひいて行く

ああ

ヨットのやうだ

▼これまでに読んだことのある詩や、詩集などから、お気に入りの詩を選びましょう。その詩を、自分で味わったり、友達に伝えたりするなどして、生活の中で楽しみましょう。へいろいろな詩の楽しみ方)

- 色紙などに書いて、かべにかざる。
- 手紙にそえる。

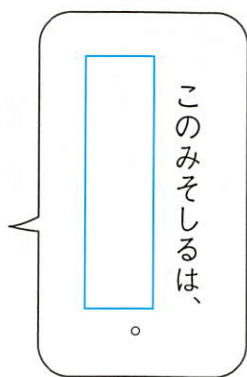
など

詩に合った絵をそえたり、色えんぴつや毛筆など、筆記具を選んで書いたりしてもいいですね。



方言と共通語

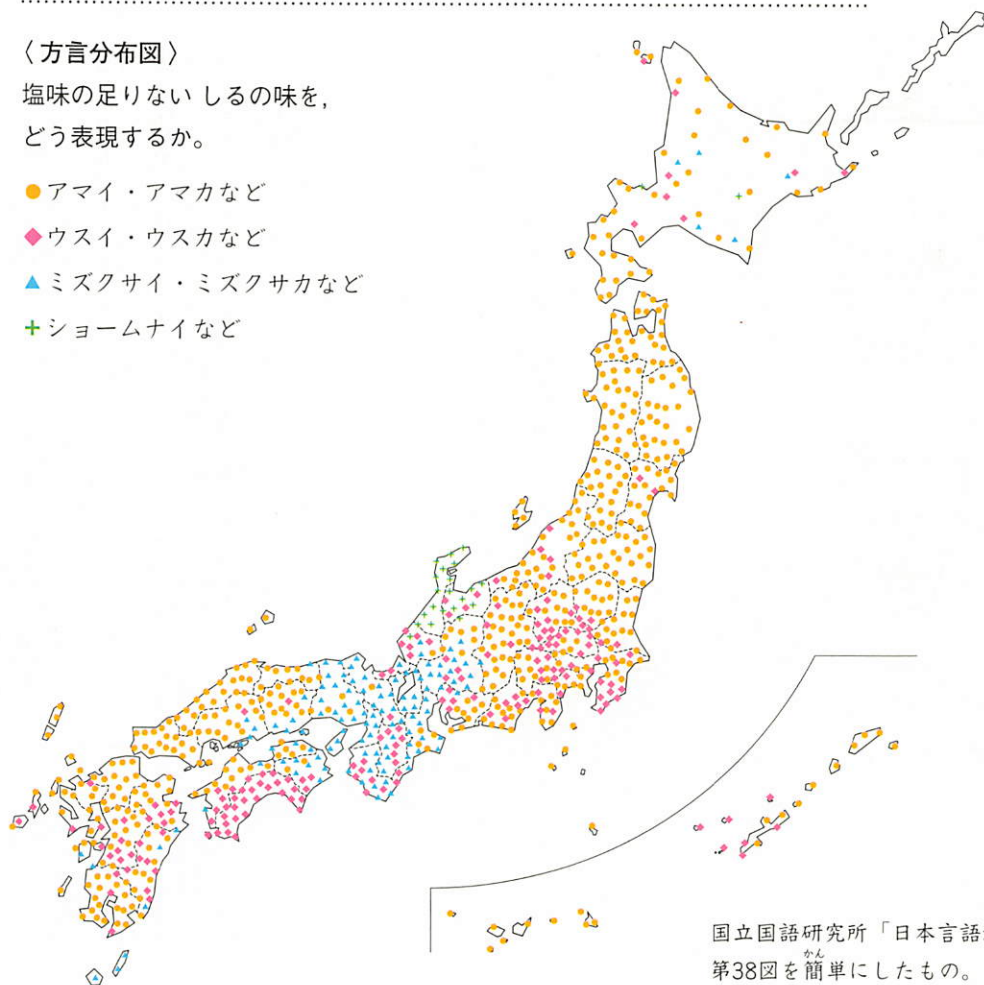
あなたの住んでいる地方では、みそしるな
 どを飲んで塩味が足りないと感じたとき、何
 と言いますか。



〈方言分布図〉

塩味の足りないしるの味を、
 どう表現するか。

- アマイ・アマカなど
- ◆ ウスイ・ウスカなど
- ▲ ミズクサイ・ミズクサカなど
- + ショームナイなど



国立国語研究所「日本言語地図」
 第38図を簡単かんにしたもの。

わたしたちは、ふだん、家族や友達と話すとき、住んでいる地方特有の表現をふくんだ言葉づかいをしています。これを、方言といえます。方言は、そこに住む人々の気持ちや感覚をびったりと言い表すことができます。しかし、ちがう地方の人どうしが、それぞれの方言で会話したのでは、事ながら気持ちや正確に伝わらないこともあります。そのため、どの地方の人でも分かる言葉づかいも必要です。これを、共通語といいます。方言と共通語は、どちらも大事なものです。それぞれの特徴をよく知っておきましょう。

10

1 あなたが住む地方の方言について、家の人にきいたり、本で調べたりしましょう。

5

2 「たずねびと」(106ページ)から方言が使われているところを見つけ、その効果について、友達と話しましょう。

3 次の場面で、方言を使った場合と、共通語を使った場合とでは、聞き手や読み手の感じ方はどちらがうと思いますか。それぞれのよさを、考えてみましょう。

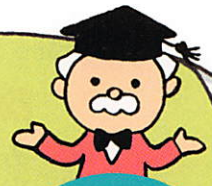
- 初めて会う人に、じこしようかいをするとき。
- 観光客向けに、ちいきの名所をしようかいするパンフレットを作るとき。

10



話すときや書くときは、相手や場面に応じて、方言と共通語を使い分けましょう。

5



漢字の広場

4年生で
習った漢字

5

駅からおばあちゃんの家までは、どのような道順で行けるでしょうか。

「まず」「それから」などのつなぎ言葉を使って、案内する文を書きましょう。

〈例〉改札を出たら、まず、百貨店の先の交差点を右折してください。





読む

事例と意見の関係をおさえて読み、
考えたことを伝え合おう

想像力のスイッチを 入れよう

「想像力のスイッチ」とは、どんなものなの
でしょう。それは、いつ、どんなときに入れる
のでしょうか。自分の経験と結び付けながら読
みましょう。

これまでの学習

要旨をとらえる

(見立てる・言葉の意味が分かること)……………56ページ

文章以外の資料を効果的に用いる

(固有種が教えてくれること)……………147ページ



想像力のスイッチを入れよう

しもむら
下村 健一 文

タケウマ 絵

学校のマラソン大会で、あなたが十位に入ったとしよう。あなたの、前回のマラソン大会での結果は、五位だったとする。順位が下がったあなたは、こう言うだろう。

「前回より、五位も下がってしまいました。」

しかし、先生はこう言うかもしれない。

「でも、三十秒もタイムがちぢまっていますよ。」

このように、同じ出来事でも、何を大事と思うかによって、発信する内容がずいぶんちがってくる。

これは、学校や家庭での会話だけで起こることではない。わたしたちは、テレビやインターネット、新聞など、さまざまな手段で世の中の情報を得ている。こうした手段のことを「メディア」というが、これらメディアから発信される情報もまた、事実

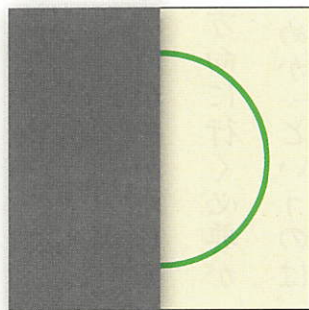
の全ての面を伝えることはできない。それぞれのメディアは、大事だと思う側面を切り取って、情報を伝えているのである。

例えば、図①には、ある図形の右半分が見えている。あなたは、「これは、円の右半分だな。」と思ったのではないだろうか。いっぽう、図②には、ある図形の左半分が見えている。今度は、「四角形の左半分だな。」と思うだろう。

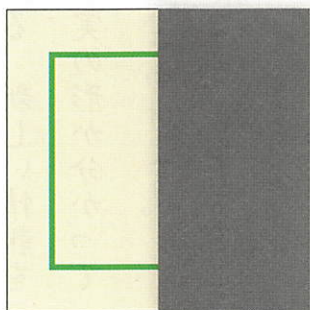
しかし、実はどちらの全体図も同じ図③の形だとすると、図①や図②から推測した「円」や「四角形」は、切り取られた情報だけから全体を判断したことによる思いこみということになる。

このような思いこみを減らすため、わたしたちは、あたえられた情報を事実の全てだと受け止めるのではなく、頭の中で「想像力のスイッチ」を入れてみるのが大切なのである。

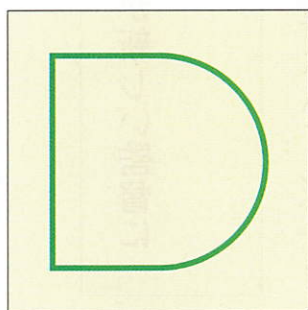
図①



図②



図③



次のような報道を例に、具体的に考えてみよう。

サッカーの人気チームで監督が辞任することになり、Aさんが新しい監督になるのではないかと注目が集まっている。

ここで、まず大切なのは、結論を急がないことだ。すぐに「新監督はAさんか。」と決めつけてはいけない。世の中の出来事には、さまざまな見方がある。新しい情報を聞けば聞くほど、だんだんと多くのことが見えてきて、少しずつ事実の形が分かってくる。まずは一度落ち着いて、『まだ分からないよね。』と考える習慣をつけよう。

そして、いったん立ち止まったら、次は、メディアが伝えた情報について、冷静に見直してみよう。この報道の中で、

「Aさんは、報道陣をさけるためか、うら□からにげるように出ていきました。」

というレポートがあったとする。これを聞くと、あなたは、Aさんが何かをかくしているように思わないだろうか。しかし、うら□から出たのは、その方向に行く必要があったからかもしれない。こう想像してみると、「報道陣をさけるためか」というのは、

レポーターがいただいた印象にすぎない可能性がある。また、急がなければならない理由があったのかもしれないから、「にげるように」も印象だろう。このように、想像力を働かせながら、一つ一つの言葉について、『事実かな、印象かな』と考えてみることが大切である。このレポートから、印象が混じっている可能性のある表現を取りのぞくと、結局、確かな事実として残るのは、「Aさんは／うら口から／出ていきました」という言葉だけになる。ここには、Aさんが次の監督になると判断する材料は何もない。

しかし、こんな新聞記事も出たでしょう。

「Aさんは、来月から予定していた外国での仕事を、最近、キャンセルした。」

この表現には、印象は混じっていない。だから、これは事実として、監督就任しやくの有力な情報であるように感じられる。だが、ここで、『他の見方もないかな。』と想像してみよう。その仕事は、相手側の都合で、急にキャンセルせざるをえなかったのかもしれない。他の見方もありうることに気づけば、この事実もまた、Aさんが次の監督にちがいないと考える決め手にはならないのである。

可能性せいき

さらに大切なのは、メディアが伝えたことについて冷静に見直すだけでなく、伝えていないことについても想像力を働かせることである。メディアは、ある出来事の特定の部分にスポットライトを当てて、わたしたちに情報を伝えている。明るいスポットライトの周囲には、必ず、見えない暗がりができる。その暗がりには、『何がかくれているかな』と想像することも大切だ。この報道の場合、Aさんにはかりスポットライトが当たっていたら、「他の人が監督になる可能性はないのか。」と想像してみよう。具体的に別の監督候補を思いうかべられなくても、頭の中に、Aさん以外の可能性を残すことである。先ほどの図でいえば、図③を想像できなくても、図①や図②で、「円」や「四角形」の反対側に別の何かがかくれているかもしれない、と考えてみることが大切なのだ。

結局、サッカーチームの次の監督には、別の人が選ばれた。Aさんは関係なかったのである。しかし、この期間、Aさんは多方面から注目され、Aさんに大きな仕事をたのむとしていた会社が、「Aさんは監督になるから、いそがしくなるだろう。」と、他の人にその仕事のいらいを変更してしまうなどのことが起こった。

ここに例示した報道は、架空の話である。しかし、このように、思いこみや推測に

よってだれかを苦しめたり、だれかが不利益を受けたりすることは、実際に起こりうるのだ。

メディアは、わざとわたしたちをだましたり、あやまった思いこみをあたえたりしようとしているわけではない。少しでも早く、分かりやすく、情報を伝えようと工夫する中で、時に、思いこみにつながる表現になってしまいうことがあるのだ。そんな思いこみを防ぐために、メディアの側も、情報を受け取るあなたの側も、それぞれに努力が必要なのである。

あなたの努力は、「想像力のスイッチ」を入れることだ。あたえられた小さいまどから小さい景色をながめるのではなく、自分の想像力でかべを破り、大きな景色をながめて判断できる人間になってほしい。



不利益^{エキ}

10

5

下村 健一

一九六〇年、東京都生まれ。テレビキャスターなど。小学校などで、ニュースの見方について指導している。

この文章は、二〇一二年に書かれ、二〇一七年に改稿された。

情報を伝えるメディアには、どのようなものがあるのだろうか。メディアの種類と特徴を知り、情報とうまく付き合っていこう。

ニュースを伝えるマスメディア

■新聞

新聞の特徴は、①好きな時間に自分のペースで読むことができる、②一日のニュースをいちらんで見ることができる、③ニュースの分析やテーマをほり下げた解説が得意、などです。

テレビのニュースと比べると、どうしても情報の伝わり方がおそくなってしまいます。その代わりに、一つのニュースをほり下げた記事を、じっくり読むことができます。

10

5

■テレビ

電波を使って映像と音声を伝えるテレビ。地震が起こったらすぐテレビをつける、という人もいるのではないだろうか。テレビやラジオは二十四時間、三百六十五日、放送の体制が整っているので、ニュースの速報性にすぐれています。

事件が起こっている現場にテレビカメラが入れば、事件の様子を瞬時に伝えることができます。テレビは自然災害のおそろしさを、くずれた家の映像で表現したり、むずかしい経済問題を図やグラフを使って解説したりと、出来事を分かりやすく、印象深く伝えること

10

5

ができます。

そのため、テレビが視聴者にあたえるいきよは、他のメディアよりも大きいといえるかもしれません。また、その場にいるような臨場感があるために、「テレビで見たこと」事実」と思いがちです。しかし、そうとは言い切れないこともたくさんあるのです。

■ ラジオ

ラジオは、電波を使って広いはんに情報を伝えることができます。テレビが登場する以前には、最も速報性のあるメディアでした。受信機の構造が簡単なため、小型化が容易で、現在でも災害にあった人への情報源として重要な役わりを果たしています。

音声だけで伝わるので、仕事の人や車の運転をする人、視覚障害者にとっては、テレ

ビよりも大事なメディアです。現代でも、ラ

ジオの果たす役割は大きいといえるでしょう。

■ インターネット

インターネットは、速報性においてはテレビやラジオをしのぎます。その場に端末と回線が備わっていれば、瞬時に世界中に情報を送ることができます。また、テレビや新聞のように時間や文字数の制限もありません。

さらに、テレビ局や新聞社などのマスメディアに属さない人たちが、さまざまな立場で情報を発信することができます。しかし、あらゆる立場の人がアクセス可能なだけに、その情報が本当なのかどうか、どういう立場から発せられたものなのか、テレビや新聞以上に情報を判断する能力（メディアリテラシー）が求められます。

構造

小型化

端末

ここでは、インターネットに接続するための、コンピュータなどの機器のこと。

アクセス

インターネットに接続すること。

出典

「ニュースの大研究」
碓井広義監修



見通しをもとう

事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう

- 事例と筆者の意見との関係に気をつけて読もう。
- 自分の知識や経験と関係づけて読み、考えをまとめて伝え合おう。

とらえよう

- 筆者が、「メディア」とは何かについて説明している部分を見つかけよう。
- 文章全体を、大きく三つのまとまりに分けよう。そして、それぞれのまとまりでどのようなことが述べられているかを、簡単にまとめよう。

5

ふかめよう

- 筆者は、複数の事例を挙げて自分の意見を述べている。それぞれの事例と、それに対する意見を整理しよう。
- 筆者は、なぜ複数の事例を挙げたのだろうか。このような事例を挙げて説明することの効果を考えよう。
- 筆者は、『想像力のスイッチ』を入れてみることに（189ページ14行目）が大切だと述べている。

10

1 ノートの例

事例	筆者の意見
マラソン大会の例	同じ出来事でも、何を大事と思うかで、発信する内容はちがってくる。

2 考えをまとめる観点の例

- 本文を読んで、共感したこと、疑問に思ったこと。
- 自分の知識や経験などをもとにした考え。
- 今後、メディアとどのように関わっていくか。

10

5



ふりかえろう

- 知る 何に着目して、文章を三つのまとまりに分けましたか。
- 読む 交流を通して、考えが新しくなったり深まったりしたのは、どんなことですか。
- つなぐ 筆者の考えに対して自分の考えをもつには、どのようにするとよいでしょうか。

ひろげよう

● 書いたものを読み合い、考え方の似ているところやちがうところを見つけよう。あなたがメディアと関わるときに、取り入れたい友達の考えはあっただろうか。読んだ感想を伝え合おう。

3

10

まとめよう

● 「もっと読もう」(194ページ)を読んだり、これまでにメディアと関わった経験を思い出したりして、メディアとの関わり方についての自分の考えを文章に書こう。

2

5

3 交流の手順

- ① 三、四人のグループになり、書いた文章を回して読み合う。
- ② たがいの考えの似ているところを出し合う。
- ③ たがいの考えのちがうところを出し合う。
- ④ 友達の文章を読んで、これから自分が取り入れた考えを伝え合う。

わたしは、石川さんの考えを読んで、「想像力のスイッチ」をいつ入れるのが大事だということに気がされました。メディアから情報を得るときには、――。





たいせつ

自分の考えを明確にし、
伝え合う

- 自分の知識や経験と重ねながら読む。
- 筆者の考えと事例が、どのように結び付いているかを整理しながら読む。
- 読んだ感想や考えを伝え合い、たがいの感じ方のちがいを明らかにすることで、新たなものの見方・考え方に会えることができる。



いかそう

読んだ感想を伝え合うときには、友達との感想のちがいがなぜ生まれたのかを考えましょう。

10

5

慣

カン
なれる
ならす

性

セイ

益

エキ

制

セイ

造

ゾウ
つくる

型

ケイ
かた

この本、読もう

メディアとの関わり方について
書かれた本を読んでみましょう。



池上彰さんと学ぶ
みんなのメディアリテラシー
メディアの仕組みを知れば、情報の
見方が変わるかもしれない。

15



② 食のメディアリテラシー
わたしたちの身の回りにあふれる食
に関する情報。全てが本当のこととは
かぎらないようだ。

10



窓をひろげて考えよう
ページをめくると、今まで見えてい
たことが全くちがって見える。情報の
見方について考えさせられる本。

5

言葉
複合語

「飛ぶ」という言葉と、「上がる」という言葉が結び付くと、「飛び上がる」という言葉になります。このように、二つ以上の言葉が結び付いて、新たな一つの言葉になったものを、複合語といいます。



5

1 「飛び上がる」の他に、「飛び——」とい

う言葉を集めましょう。言葉の意味と使
い方を考え、短い文を作ってみましょう。

複合語の種類

複合語には、次のようなものがあります。

① 和語と和語との組み合わせ

- 綿毛 魚市場 たまご形 角笛
- 正夢 墓参り 枝分かれ 早起き
- 細長い 息苦しい

② 漢語と漢語との組み合わせ

- 消費税 輸入品 団体戦 人工衛星
- 農耕地帯 損害保険 管理事務所

10

5

- 綿毛 わた
- 魚市場 うお
- たまご形 たまごがた
- 角笛 つの
- 正夢 まさき
- 枝分かれ えだ
- 歩み寄る あゆ
- 消費税 ひぜい
- 輸入品 ユ
- 団体戦 ダン
- 人工衛星 チ
- 農耕地帯 ノ
- 損害保険 ソ
- 事務所 ム

③ 外来語と外来語との組み合わせ

ビデオカメラ

オレンジジュース

ゲームコーナー

サービスセンター

④ 和語と漢語との組み合わせ

待ち時間 雪合戦 年賀はがき

⑤ 和語と外来語との組み合わせ

粉ミルク

スプーン

ボール投げ

⑥ 漢語と外来語との組み合わせ

ピアノ教室

電子メール

2 教科書の中から、①から⑥のような言葉を

さがしてみましよう。

15

10

5

複合語の特徴

複合語には、次のような特徴があります。

① いくつもの言葉を結び付けて、一つの長い複合語を作ることができる。

• 映画完成記念特別試写会

• 冬季レクリエーション大会実行委員

② 長い複合語や、よく使われる複合語は、

結び付いている言葉の最初の文字を取る

などし、それをつないだ形で用いられる

ことがある。

• 国際連合 ↓ 国連

• パーソナルコンピュータ ↓ パソコン

③ 複合語になるとき、元の言葉と発音が変わることがある。

• まえ十は ↓ まえは (前歯)

• ほとけ十ころ ↓ ほとけころ (仏心)

• ふね十たび ↓ ふなたび (船旅)

15

10

5

雪合戦

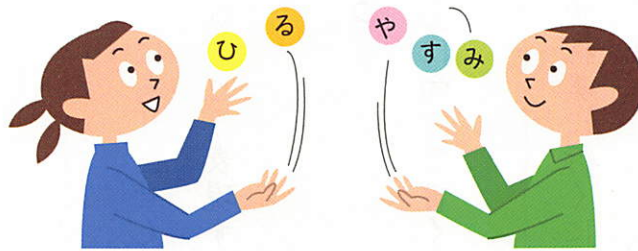
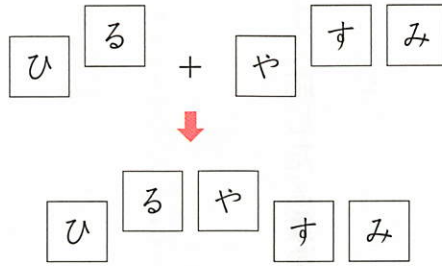
粉ミルク

船旅

・しろ+なみ ↓ しらなみ (白波)

④ 複合語になるときに、元の言葉と音の高さが変わることがある。

・昼+休み ↓ 昼休み



3 次の複合語は、どんな言葉が結び付いて

できているでしょう。元の言葉と発音が変わっているところはどこでしょう。

・昔話 ・筆箱 ・雨雲

4 199ページから201ページまでに出てきた複

合語で、元の言葉と音の高さが変わっているものを見つけてみましょう。

平いかそう

国語辞典にのっていない複合語は、分解して、それぞれの言葉を引いてみましょう。それぞれの言葉の意味を組み合わせることで、複合語の意味が分かることもあります。

綿 わた メン

枝 えだ

費 ひ

税 ぜい

輸 ユ

団 ダン

衛 エイ

耕 コウ たがやす

損 ソン

険 けん けわしい

務 ム つとめる つとまる

粉 フン こな

伝わる表現を選ぼう

内容も言葉もまちがっていないのに、相手に理解してもらえなかったり、あやまって受け取られたりしたことはありませんか。あなたの伝えたいことが、相手に正しく伝わるようにするためには、どう表現すればよいのかを考えてみましょう。

相手に応じた言葉を選ぼう

次のお知らせを、一年生に向けて書くとしたら、どのように書きますか。

- ・ 校外学習で、こん虫採集に行くにあたり、各自が適切な容器を持参すること。

同じ内容を伝えるときでも、相手に応じて、使う言葉や表現を選ぶ必要があります。

① 相手が知っている言葉を使う

一年生にむづかしそうな言葉は、どれですか。それを、どのように書きかえますか。

② 文末表現を書きかえる

どのような表現が使われているかによって、むづかしさを感じさせたり、失礼になったりする場合があります。文末の、「———すること」を、一年生に向けた表現にしてみましょう。

③ 書きかえてよい言葉と、よくない言葉を考える

言葉を書きかえることで、表す内容が変わってしまうことがあります。別の言葉に書きかえるときは、それが、書きかえてよいものかどうかを考えましょう。

10

5



意図に応じた言葉を選ぼう

言葉は、自分が思ったとおりの意味のまま、相手が受け取るとは限りません。次のやり取りでは、どのようなすれちがい起きてしまったのでしょうか。



「独特」は、それだけでは、よい意味なのか、よくない意味なのか分かりません。「独特で、すてきな作品だね。」と言っていたら、相手はほめられたと受け取ったのではないのでしょうか。

何かを人に伝えるためには、言葉にして話したり書いたりする必要があります。そ

のとき、自分の伝えたいことが正確に伝わるかどうか、相手の立場になって考えてみることが大切です。言葉にする前に、「自分ならどう感じるか」を、少し立ち止まって考えてみるとよいでしょう。



言葉や表現に気をつけて、手紙を書こう

① 相手と意図をはっきりさせる。

〈例〉相手…しゅくはく学習でお世話になったスキーマのコーチ

意図…楽しく過ごせたことと、感謝の気持ちを伝える。

② はがきに書くつもりで、文面を考える。

③ 友達に読んでもらい、言葉や表現について意見をもらう。

- 相手に応じたものになっているか。
- 意図が正しく伝わるか。

10

5



相手や目的を明確にして、すいせんする文章を書こう

この本、おすすめします

下級生のみんなに、もっと本を好きになったり、もっと本を活用したりしてもらえるといいですね。相手や目的を明確にして、あなたが今までに読んだ本の中から、すいせんしたい本を選び、すいせんする文章を書きましょう。

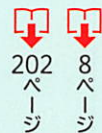


● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」

「伝わる表現を選ぼう」

● 学習の進め方



決めよう 集めよう

1 すいせんしたい本を選ぶ。

組み立てよう

2 構成を考える。

書こう

3 下書きを書いて、読み合う。
4 清書する。

つなげよう

5 読み合って感想を伝える。

● ふりかえろう

1 すいせんしたい本を選ぶほう。

どんな人に、どんな本をすいせんしたいですか。本の内容や、その本をすすめる理由を書き出しましょう。

似ている生き物について、
分かりやすく解説した本が
あるよ。四年生から楽しく
読めると思う。

「お手紙」を読んだことが
あるみんなに読んでほしい、
おもしろい本があるんだ。



2 構成を考えよう。

どんな内容を、どのような順序で伝えると、相手に
ぴったりの本であることが伝わるでしょうか。

書き出した例

相手	すいせん する本	本の内容	理由 (本のよいところや、相手に ぴったりなところ、など。)
生き物についてくわしくなりたい四年生	「にたものずかん どっちがどっち?」	<ul style="list-style-type: none"> チーターとヒヨウ、サイとカバなど、似ている生き物のちがいを説明した本。 絵で分かりやすく説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 似ている動物の絵を、ならべて示してあるのが、四年生にとって分かりやすく、おもしろい。 絵本のように大きな絵を使って説明しているの、読みやすい。 身近な生き物や、よく知っているつもの生き物についても、初めて知るところがたくさん書いてある。 読むと、友達に知らせたくなる。

■下書きの例

生き物の不思議がいっぱい

「にたものずかん どっちがどっち!？」

いまいずみ ただあき かん
今泉 忠明 監修

たかおか まさえ ともなが
高岡 昌江 文 友永 たる 絵

この本は、チーターとヒョウ、サイとカバなど、似ている生き物のちがいを説明しています。大きな絵を使って説明しているので、とても分かりやすい本です。生き物について、くわしくなりたい4年生におすすめです。

身近な生き物や、よく知っているつमोरの生き物についての、意外と知らない知識がたくさん書かれているので、読むと、友達に知らせたくなります。

たくさんの情報がのっていますが、とても読みやすい本です。そして、似ている動物を右ページと左ページにならべて示してあるので、比べながら読むことができ、とても分かりやすいです。

ぜひ読んで、生き物博士になってください。

5年1組 水野 かおり

見出し

その作品のよさが短い言葉で伝わるように、言葉を選ぶ。

本の情報

書名や筆署名などを正しく書く。

本のしょうかい

その本の^{ちよう}特徴が伝わるように、短く^{かん}簡単にまとめる。

すいせんする理由

相手に合わせて順序や書き方を考える。理由ごとに^{だん}段落を分けて書く。

よびかけ

最後に、相手が読みたくなるようなよびかけを書く。

3 下書きを書いて、読み合おう。

すいせんする文章を書きましよう。書いたら、友達から意見をもらいましよう。

すいせんする理由がどこに書いてあるか、分かりやすくなるか、いいね。



最後まで読んでもらうために、文章は短いまとまりに分けよう。

あつというまに 生き物はかせ

生き物に
くわしくなりたい
4年生におすすめ

「にたものずかん どっちがどっち!？」

いまいづみ ただあき かんしゅう たかおか まさえ ともなが
今泉 忠明 監修 高岡 昌江 文 友永 たる 絵

この本は、チーターとヒョウなど、似ている生き物のちがいを、絵を使って分かりやすく説明した本です。おすすめしたい理由は、二つあります。

おすすめポイント①

身近な生き物や、よく知っているつもりの生き物についての、意外と知らないひみつを知ることができます。読むと、必ず友達に知らせたくなります。

おすすめポイント②

たくさんの情報^{じょうほう}が、読みやすく、分かりやすい形でのっています。この図鑑^{かん}は、絵が大きくて読みやすいです。また、似ている動物の絵や情報を右のページと左のページにならべてのせているので、比べて読むことができ、とても分かりやすいです。

この本を読めば、あなたもあつというまに生き物はかせになれます。ぜひ読んでみてください。

5年1組 水野 かおり

4 清書しよう。

清書しましょう。
相手が読みやすいように書き方を工夫して、

すいせんしたい学年に合わせて、
ふりがなをふったり、平仮名^がで書
いたりしてもいいね。



5 読み合って感想を伝えよう。

できあがったら、みんなで見合ひ、感想を伝え合ひましょう。
図書館にけいじして、下級生に読んでもらいましょう。



見出しを読んで、どんな本がよいかいされて
いるか知りたくなつたよ。



すいせんする理由ごと
に分けて書いてあつて、
読みやすかつた。



ふりかえろう

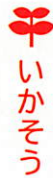
- 知る あなたが選んだ本には、どんな特徴がありましたか。
- 書く 相手にすいせんする理由が伝わるように、どんな書き表し方の工夫をしましたか。
- つなぐ 友達の文章を読んで、どんなところをまねしてみたいと思ひましたか。



たいせつ

相手や目的に合わせて書く

- 読み手にいちばん伝えたい情報は何かを考へて、書く内容をしぼる。
- どこに何が書かれているかが分かりやすいように、段落の分け方や書き表し方を工夫する。
- 伝えたいことのが中心が相手に伝わるよう、見出しやよびかけを工夫する。



いかそう

委員会やクラブ活動などで、何かを知らせるときには、相手に合わせて内容や伝え方を決めましょう。



話す・聞く

事実と感想、意見とを区別して、説得力のある提案をしよう

提案しよう、言葉とわたしたち

毎日、何気なく使っている言葉。その使い方を工夫することで、人間関係やくらしを、もっと豊かにすることができます。身の回りから、言葉の使い方に関する課題を見つけましょう。そして、学校生活や日常生活をよりよくするためにできることを、クラスの人々に提案しましょう。



● 確かめよう

「四年生の学びを確かめよう」

● 学習の進め方

決めよう
集めよう

- 1 提案したいことを決める。
- 2 提案のための情報を集める。

準備しよう

- 3 スピーチの内容や構成を考える。

話そう
聞こう

- 4 スピーチをする。

つなげよう

- 5 感じたことを伝え合う。

● ふりかえろう



7ページ

1 提案したいことを決めよう。

毎日の生活での言葉の使い方について、課題だと感じることを書き出しましょう。また、それらを解決するためには、どんなことをしたらよいかを考えましょう。

2 提案のための情報を集めよう。

提案したいことが決まったら、現状について調べたり、根拠きよとなる情報を集めたりしましょう。

〈身の回りのことを調べる場合〉

- アンケートを取る。
- インタビューをする。

〈一般的な事実や、全国の実態を調べる場合〉

- 本や新聞を読む。
- インターネットを使う。

3 スピーチの内容や構成を考えよう。

スピーチの内容や話す順序を考え、スピーチメモと提示する資料を作りましょう。

- 事実と感想、意見のちがいを明確にする。
- どんな資料を提示すると効果的かを考える。

■課題の例

- 敬語けいごを使うべき場面で使っていないことがある。
- こそあど言葉が多いときに、意味がかんちがいすることがある。
- 流行の言葉を使って、意味が通じないことがある。
- 感謝の言葉を言わないことがある。

「ありがとう」という言葉について、他にも調査が行われていないか、調べてみよう。

新聞やテレビで見聞きしたニュースから、ぼくたちに当てはまる課題を見つけることもできるね。



「インタビューをするとき」

「インタビュー」

「インターネットを使って調べよう」

43 ページ
258 ページ
260 ページ

■スピーチメモの例

いつでも、心をこめて、ありがとう (資料①)

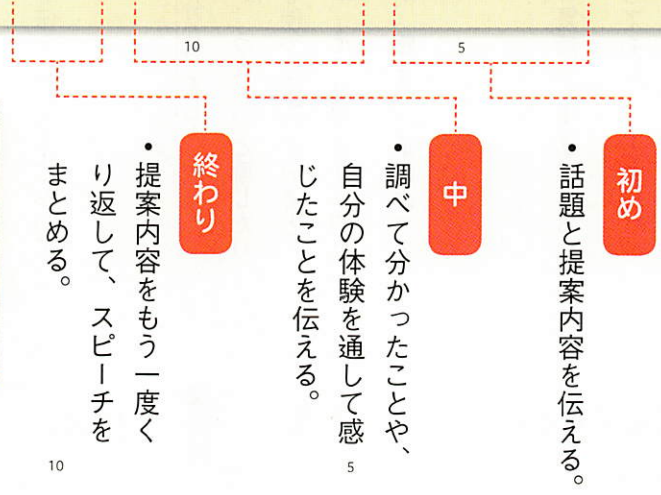
提案の ぼく自身、毎日してもらっていることほど、
ぎっかけ 当たり前に感じてしまっている。

提案内容 感謝の気持ちを伝えることを大切にして、いつも心を
こめて「ありがとう」と言うようにする。

現状の問題 身近な人ほど感謝の気持ちを伝えていない。(資料②)

提案の理由 感謝されるとうれしい。
と根拠 ・働く人に、仕事で言われてうれしい言葉をきいた結
果 (資料③)

まとめ 給食当番のときのこと (体験)
いつも心をこめて、「ありがとう」を言うようにしま
せんか。



4 スピーチをしよう。

声の強弱や話す速さ、間の取り方などに気をつけ、構成にそつて、スピーチをしましょう。また、事実と感想、意見のちがいが伝わるように、表現を工夫しましょう。



提案のタイトルは、大きな文字で提示して、印象に残るようにしよう。



ゆたか 豊か

■スピーチの例

みなさんは、ふだん、感謝の気持ちを言葉にして伝えていきますか。ぼく自身、毎日のことほど、感謝の気持ちを伝えずに過ごしてしまうことが多くあります。ですが、常に感謝の気持ちを持ち、その気持ちを言葉で伝えることは、とても大切です。そこで、ぼくは、「いつでも、心をこめて、ありがとう」を提案します。これは、感謝の気持ちを伝えるための最も簡単な方法として、何かをしてもらったときには、「いつも「ありがとう」と言うようにしよう」というものです。

まず、ぼくは、みなさんが、どんなとき、どんな人に感謝の気持ちを言葉で伝えているかについてアンケートを取りました。

この結果から、身近な人にほど、感謝の気持ちを伝えていない人が多いことが分かりました。

でも、みなさん、だれかに感謝されたときのことを思い出してみてください。うれしいと感じたり、また手伝ってあげようという気持ちになったりしますよね。インターネットを使って調べると、働く人に、仕事で言われてうれしい言葉をきいた調査がありました。この表が、その結果です。男女ともに、一位は「ありがとう」という感謝の言葉でした。やはり、多くの人が、感謝の言葉によってはげまされているのだなと思いました。

ぼくたちは、さまざまな人に支えられています。そのことを自覚し、感謝の気持ちを大切にすることで、日々の生活をよりよくできると思います。その第一歩として、何かをしてもらったときには、いつでも、心をこめて「ありがとう」と言うようにしませんか。これで、ぼくの提案を終わります。

■資料 ①

提案

いつでも、
心をこめて、
ありがとう

■資料 ③

仕事で言われてうれしい言葉

男性(556人)

女性(444人)

1位	ありがとう	34.0%	1位	ありがとう	43.2%
2位	おつかれさま	16.4%	2位	よくやった	15.1%
3位	あなたにしかできない	13.3%	3位	あなたにしかできない	14.4%

〇〇協会

5 感じたことを伝え合おう。

スピーチを聞き合って、感じたことを伝え合ひましょう。

■話の構成について



調べて分かった事実と、
そこから考えた提案の関係
が分かりやすかったです。

■話の内容について

だれでも、簡単にでき
る提案になっていたところ
がよいと思いました。



説得力のある提案をする

- 自分の体験や調べた事実など、具体的な理由を入れて話す。
- 事実と感想、意見を区別して話す。
- 提案内容や図表などを資料にまとめて、提示する。



係活動や委員会活動などで、何かを提案するときには、提案の理由や事実を分かりやすく示しましょう。



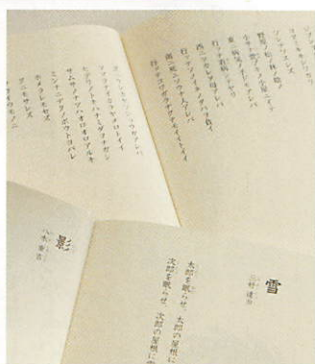
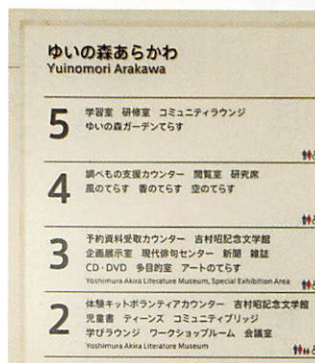
ふりかえろう

- 知る 事実と感想、意見とを区別するために、どんな言葉を使いましたか。
- 話す・聞く 説得力のある提案にするために、話の構成をどのように工夫しましたか。
- つなぐ これから何かを提案するときは、どんな工夫をしたいと思いますか。

● 男 ダンシヨ
● 女

日本語の表記

言葉を文字や記号で表すことを、表記といいます。わたしたちの身の回りでは、どんな文字が使われているか、さがしてみましよう。



現在、日本語の文章を書き表すときには、ふつう、漢字と仮名（平仮名・片仮名）を使います。

漢字は、一字一字が意味を表します。このような文字を、表意文字とといいます。これに対して、仮名は、意味を表さず音だけを表します。このような文字を、表音文字とといいます。

漢字と仮名を適切に交えて書き表すことで、読む人は、速く、正確に語のまとまりをとらえ、意味を読み取ることができます。

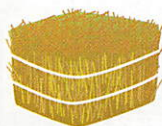
また、現在の日本語では、ローマ字も使われています。ローマ字表記には、アルファベツトを使います。駅名や地名などに使われてい

るのを見ることが多いのではないのでしょうか。

仮名やローマ字は、読み方が一つです。しかし、日本語には同じ音の言葉が多くあります。そのため、漢字で書かないと意味が正確に伝わらないことがあります。

馬のしりょうをさがす。

飼料



資料



いっぽう、漢字には、複数の音訓をもつものがあります。地名のように、漢字だけでは何と読むのか分かりづらいものには、仮名やローマ字で読み方を示すことがよくあります。

10

5

「おやま」かな。
「こやま」かな。



1 次の俳句を例に、文字によって受ける印象

がどう変わるか、話し合みましょう。

なつくさや つわものどもが ゆめのあと

ナツクサヤ ツワモノドモガ ユメノアト

夏草や 兵どもが 夢の跡



いかそう

文章を書くときには、相手を読みにくくないか、読みまちがえないかを考えながら、仮名や漢字を使いましょう。

5



漢字の広場

4年生で
習った漢字

6

新聞記者になって、出来事を報道する文章を書きましょう。

「いつ」「どこで」「だれ(何)が」など、必要な事गरらを考えましょう。

〈例〉今日の午前、国会で総理大臣が公害について語った。





読む

すぐれた表現に着目して読み、
物語のみりよくをまとめよう

これまでの学習



登場人物どうしの関わりを読む
(なまえつけてよ) ……………

30 ページ



物語の全体像から考えたことを伝え合う
(たずねびと) ……………

122 ページ

大造^{だいぞう}じいさんとガン

「大造じいさん」はどんな人物でしょうか。

そして、「大造じいさん」と「ガン」は、どのような関係にあるのでしょうか。心情や場面の様子を表す表現を味わいながら読みましょう。



大造じいさんとガン

椋鳩十作
むく はとじゅう

水上みのり 絵
みずかみ

知り合いのかりゆうどにさそわれて、わたしは、イノシシがりに出かけました。イノシシがりの人々は、みな栗野岳くりのだけのふもとの、大造じいさんの家に集まりました。じいさんは、七十二さいだというのに、こしひとつ曲がっていない、元気な老かりゆうどでした。そして、かりゆうどのだれもがそうであるように、なかなか話し上手の人でした。血管のふくれたがんじょうな手を、いろりのたき火にかざしながら、それからそれと、愉快ゆかいなかりの話をしてくれました。その話の中に、今から三十五、六年も前、まだ栗野岳のふもとのぬま地に、ガンがさかんに来たころの、ガンの話もありました。わたしは、その折の話を土台として、この物語を書いてみました。

現在は、ガンをか
ることは禁止され
てい。この作品は、ガ
ンがりが禁止され
る前の時代の話である。

栗野岳

鹿児島県の北部にあ
る、高さ一〇九四
メートルの山。

愉快カイ

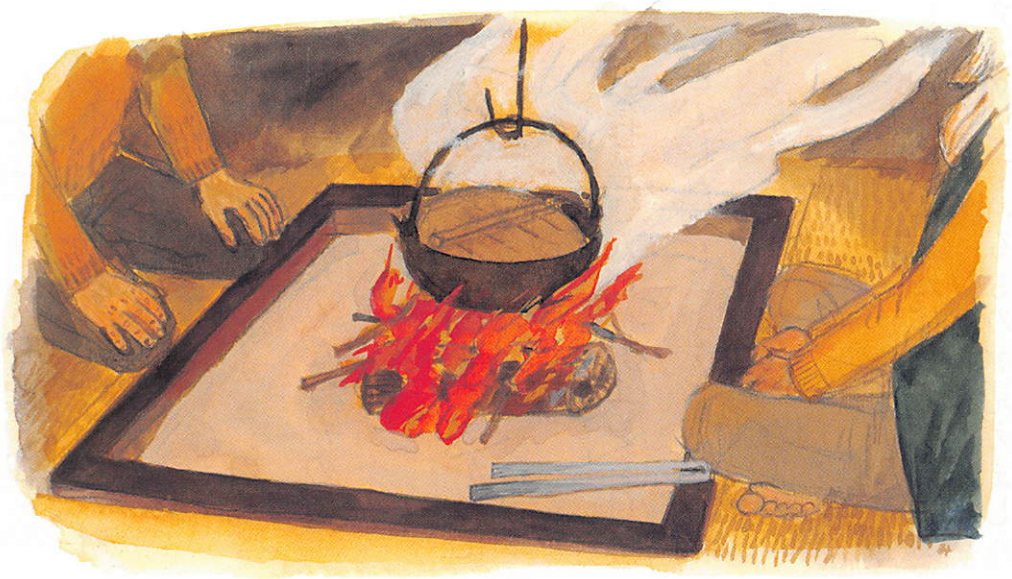
さあ、大きな丸太がパチパチと燃え
上がり、しょうじには自在かぎとなべの
かががうつり、すがすがしい木のおい
のするけむりの立ちこめている、やまが山家の
ろばたを想像しながら、この物語をお読
みください。

5

今年も、残雪は、ガンの群れを率いて、
ぬま地にやって来ました。

残雪というのは、一羽わのガンにつけられ
た名前です。左右のつばさにか所ずつ、
真っ白な交じり毛をもっていたので、か
りゆうどたちからそうよばれていました。

10



●左サ
●右ウ

○率ひき
いる

○燃も
える

残雪は、このぬま地に集まるガンの頭領らしい、なかなかりこうなやつで、仲間がえを(えさ)あさっている間も、油断なく気を配っていて、りようじゅうのとどく所まで、決して人間を寄せつけませんでした。

大造じいさんは、このぬま地をかり場にしていたが、いつごろからか、この残雪が来るようになってから、一羽のガンも手に入れることができなくなったので、いまいまして思っていました。

そこで、残雪がやって来たと知ると、大造じいさんは、今年こそはと、かねて考えておいた特別な方法に取りかかりました。

それは、いつもガンのえをあさる辺り一面にくいを打ちこんで、タニシを付けたウナギつりばりを、たたみ糸で結び付けておくことでした。じいさんは、一晩中ばんちゆうかかって、たくさんのウナギつりばりをしかけておきました。今度は、なんだかうまくいきそうな気がしてなりませんでした。

翌日よくの昼近く、じいさんはむねをわくわくさせながら、ぬま地に行きました。

昨晚つりばりをしかけておいた辺りに、何かバタバタしているものが見えました。



「しめたぞ。」

じいさんはつぶやきながら、夢中でかけつけました。

「ほほう、これはすばらしい。」

じいさんは、思わず子どものように声を上げて喜びました。一羽だけであったが、生きているガンがうまく手に入ったので、じいさんはうれしく思いました。

5

よろこ
。喜ぶ

さかんにばたついたりみえて、辺り一面に羽が飛び散っていました。

ガンの群れは、これに危険を感じてえさ場を変えたらしく、付近には一羽も見えませんでした。しかし、大造じいさんは、たかが鳥のことだ、一晩たてば、またわすれてやって来るにちがいないと考えて、昨日よりも、もっとたくさんのおつりばりをばらまいておきました。

その翌日、昨日と同じ時刻に、大造じいさんは出かけていきました。

秋の日は、美しくかがやいていました。

じいさんがぬま地にすがたを現すと、大きな羽音とともに、ガンの大群が飛び立ちました。じいさんは、「はてな」と首をかしげました。

つりばりをしかけておいた辺りで、確かに、ガンがえをあさった形跡があるのに、今日は一羽もはりにかかっています。いったい、どうしたというのでしょうか。

気をつけて見ると、つりばりの糸が、みなびいんと引きのばされています。

ガンは、昨日の失敗にこりて、えをすぐには飲みこまないで、まず、くちばしの

先にくわえて、ぐうと引っ張ってみてから、いじょうなしとみとめると、初めて飲みこんだものらしいのです。これも、あの残雪が、仲間を指導してやったにちがひありません。

「ううむ。」

大造じいさんは、思わず感嘆たんの声をもらしてしまいました。

ガンとかカモとかいう鳥は、鳥類の中で、あまりりこうなほうではないといわれていますが、どうしてなかなか、あの小さい頭の中に、たいしたちえをもっているものだなということ、今さらのように感じたのでありました。

2

その翌年も、残雪は、大群を率いてやって来ました。そして、例によって、ぬま地のうちでも見通しのきく所をえさ場に選んで、えをあさるのでした。

大造じいさんは、夏のうちから心がけて、タニシを五俵ひょうばかり集めておきました。そして、それを、ガンの好みそうな場所にばらまいておきました。どんなあ

んばいだったかなと、その夜行ってみると、案の定、そこに集まって、さかんに食べた形跡がありました。

その翌日も、同じ場所に、うんとこさとまいておきました。その翌日も、そのまた翌日も、同じようなことをしました。

ガンの群れは、思わぬごちそうが四、五日も続いたので、ぬま地のうちでも、そこが、いちばん気に入りの場所となったようでありました。

大造じいさんは、うまくいったので、会心のえみをもらいました。

そこで、夜の間に、えさ場より少しはなれた所に小さな小屋を作って、その中にもぐりこみました。そして、ねぐらをぬけ出して、このえさ場にやって来るガンの群れを待っているのです。

あかつきの光が、小屋の中にすがすがしく流れこんできました。

ぬま地にやって来るガンのすがたが、かなたの空に黒く点々と見えだしました。先頭に来るのが、残雪にちがいありません。

その群れは、ぐんぐんやって来ます。



「しめたぞ。もう少しのしんぼうだ。あの群れの中に一発ぶちこんで、今年こそは、目にももの見せてくれるぞ。」
りようじゅうをぐつとにぎりしめた大造じいさんは、ほおがびりびりするほど引きしまるのでした。

ところが、残雪は、油断なく地上を見下ろしながら、群れを率いてやって来ました。そして、ふと、いつものえさ場に、昨日までなかった小さな小屋をみとめました。

「様子の変わった所には、近づかぬがよいぞ。」かれの本能は、そう感じたらしいのです。ぐつと、急角度に方向

を変えると、その広いぬま地のずっと西側のはしに着陸しました。

もう少しでたまのどくきよりに入ってくる、というところで、またしても、残雪のためにしてやられてしまいました。

大造じいさんは、広いぬま地の向こうをじっと見つめたまま、

「ううん。」

と、うなっていました。



今年もまた、ぼつぼつ、例のぬま地にガンの来る季節になりました。

大造じいさんは、生きたドジョウを入れたどんぶりを持って、鳥小屋の方に行きました。じいさんが小屋に入ると、一羽のガンが、羽をばたつかせながら、じいさんに飛び付いてきました。

このガンは、二年前、じいさんがつりばりの計略で生けどったものだったので。今では、すっかりじいさんになつていました。ときどき、鳥小屋から運動のために外に出してやるが、ヒュー、ヒュー、ヒューと口笛をふけば、どこにいてもじいさんのところに帰ってきて、そのかた先に止まるほどになれていました。大造じいさんは、ガンがどんぶりからえを食べているのを、じっと見つめながら、

「今年は一ひとつ、これを使ってみるかな。」
と、独り言を言いました。

じいさんは、長年の経験で、ガンは、いちばん最初に飛び立ったものの後について飛ぶ、ということを知っていたので、このガンを手に入れたときから、ひとつ、これをおとりに使って、残雪の仲間をとらえてやろうと、考えていたのです。さて、いよいよ残雪の一群が今年もやって来たと聞いて、大造じいさんは、ぬま地へ出かけていきました。

ガンたちは、昨年じいさんが小屋がけた所から、たまのとどくきよりの三倍もはなれている地点を、えさ場に行っているようでした。そこは、夏の出水しゅっすいで大きな水たまりができて、ガンのえが十分にあるらしかったのです。

「うまくいくぞ。」

大造じいさんは、青くすんだ空を見上げながら、にっこりしました。

その夜のうちに、飼いならしたガンを例のえさ場に放ち、昨年建てた小屋の中にもぐりこんで、ガンの群れを待つことにしました。

「さあ、いよいよ戦闘開始だ。」

東の空が真っ赤に燃えて、朝が来ました。

残雪は、いつものように群れの先頭に立って、美しい朝の空を、真一文字に横切ってやって来ました。

やがて、えさ場に下りると、グワア、グワアというやかましい声で鳴き始めました。大造じいさんのおねは、わくわくしてきました。しばらく目をつぶって、心の落ち着くのを待ちました。そして、冷え冷えするじゅうしんをぎゅつとにぎりしめました。

じいさんは目を開きました。

「さあ、今日こそ、あの残雪めにひとあわふかせてやるぞ。」

くちびるを二、三回静かにぬらしました。そして、あのおとりを飛び立たせるために口笛をふこうと、くちびるをとんがらせました。と、そのとき、ものすごい羽音とともに、ガンの群れが一度にバタバタと飛び立ちました。

「どうしたことだ。」

じいさんは、小屋の外にはい出してみました。

ガンの群れを目がけて、白い雲の辺りから、何か一直線に落ちてきました。

「ハヤブサだ。」

ガンの群れは、残雪に導かれて、実にすばやい動作で、ハヤブサの目をくらましながら飛び去っていきます。

「あっ。」

一羽、飛びおくれたのがいます。

大造じいさんのおとりのガンです。長い間飼いならされていたので、野鳥としての本能がにぶっていたのでした。

ハヤブサは、その一羽を見のがしませんでした。

じいさんは、ピユ、ピユ、ピユと口笛をふきました。

こんな命がけの場合でも、飼い主のよび声を聞き分けたとみえて、ガンは、こっちに方向を変えました。

ハヤブサは、その道をさえぎって、パーンと一けりけりました。

ぱっと、白い羽毛があかつきの空に光って散りました。ガンの体はななめにかたむきました。



もう一けりと、ハヤブサがこうげきの
姿勢をとったとき、さっと、大きなかけ
が空を横切りました。

残雪です。

大造じいさんは、ぐっとじゆうをかた
に当て、残雪をねらいました。が、なん
と思ったか、再びじゆうを下ろしてしま
いました。

残雪の目には、人間もハヤブサもあり
ませんでした。ただ、救わねばならぬ仲
間のすがたがあるだけでした。

いきなり、てきにぶつかっていきまし
た。そして、あの大きな羽で、カいっばい
相手をなぐりつけました。

不意を打たれて、さすがのハヤブサも、空中でふらふらとよろめきました。が、ハヤブサも、さるものです。さっと体勢を整えると、残雪のおな元に飛びこみました。

ぱっ

ぱっ

羽が、白い花弁のように、すんだ空に飛び散りました。

そのまま、ハヤブサと残雪は、もつれ合って、ぬま地に落ちていきました。

大造じいさんはかけつけました。

二羽の鳥は、なおも地上ではげしく戦っていました。が、ハヤブサは、人間のすがたをみとめると、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去っていきました。

残雪は、おねの辺りをくれないにそめて、ぐったりとしていました。しかし、第二のおそろしいいきが近づいたのを感じると、残りの力をふりしぼって、ぐっと長い首を持ち上げました。そして、じいさんを正面からにらみつけました。

それは、鳥とはいえ、いかにも頭領らしい、堂々たる態度のようでありました。

大造じいさんが手をのばしても、残雪は、もうじたばたさわぎませんでした。それは、最期ごの時を感じて、せめて頭領としてのいげんをきずつけまいと努力しているようでもありました。

大造じいさんは、強く心を打たれて、ただの鳥に対しているような気がしませんでした。





4

残雪は、大造じいさんのおりの中で、一冬^{ひと}を
こしました。春になると、そのむねのきずも治り、
体力も元のようにになりました。

ある晴れた春の朝でした。

じいさんは、おりのふたをいっぱいにかけて
やりました。

残雪は、あの長い首をかたむけて、とつぜん
広がった世界におどろいたようでありました。が、



バシッ。

快い羽音一番、一直線に空へ飛び上がりました。らんまんときいたスモモの花が、その羽にふれて、雪のように清らかに、はらはらと散りました。

「おうい、ガンの英雄^{ゆう}よ。おまえみたいなえら^{えらい}やつを、おれは、ひきようなやり方でやつけたかあないぞ。なあ、おい。今年の冬も、仲間を連れてぬま地にやって来いよ。そうして、おれたちは、また堂々と戦おうじゃあないか。」

大造じいさんは、花の下に立って、こう大きな声でガンによびかけました。そうして、残雪が北へ北へと飛び去っていくのを、晴れ晴れとした顔つきで見守っていました。

いつまでも、いつまでも、見守っていました。

10

5

•快^{こころよ}い

椋鳩十

一九〇五〜八七年。
長野県生まれ。作家。
「マヤの一生」「月の輪グマ」などの作品がある。





見通しをもとう

すぐれた表現に着目して読み、物語のみりよくをまとめよう

- ・人物の心情や場面の様子を表す表現を味わい、朗読ろうどくで表現しよう。
- ・効果的に用いられている表現について自分の考えをまとめ、伝え合おう。



山場

296 ページ

とらえよう

- 物語の中で、中心となる人物のものの見方・考え方や、人物どうしの関係が大きく変わるところを、山場という。この物語の山場はどこだろう。物語の中で起こる出来事や、そのときの人物の心情を、大きくとらえよう。
- 「残雪」との関わりの中で、「大造じいさん」の心情がどのように移り変わっていくかを、ノートにまとめよう。
- 「大造じいさん」の「残雪」に対する見方は、何がきっかけで、どう変わっただろうか。

1

5

ふかめよう

- 情景をえがいた表現を見つけよう。その表現には、どんな心情が表れているだろうか。また、その表現がある場合とない場合とを比べて、表現の効果について考えよう。

10

1 ノートの例

場面	1
残雪の様子や行動	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間がえをあさっている間も、油断なく気を配っている。 ・つりばりを飲みこまないように仲間を指導した。
大造じいさんの心情	<ul style="list-style-type: none"> ・りこうなやつ ・いまましい ・感嘆 ・たいしたちえをもっているものだなあ。

2 朗読するとき

朗読するときには、音読するときにつけてきた、声の大きさや速さ、強弱、間の取り方を効果的に用い

10

5



ふりかえろう

- 知る 朗読をするとき、自分の感じたことが伝わるようにどんな工夫をしましたか。
- 読む 情景をえがくことで人物の心情を表現することには、どんな効果があると思いますか。
- つなぐ 心情を想像しながら読むときには、どんな表現に着目したいですか。

ひろげよう

● 書いたものを読み合おう。友達は、物語にどんなみりよくを感じているだろうか。自分の考えと比べながら読み、感じたことを伝え合おう。

まとめよう

● この物語の表現で、最も効果的に用いられていると感じたものを選ぼう。そして、物語のみりよくについて、表現の効果とその理由を中心にまとめよう。

● いちばん印象に残った場面を選び、自分の感じたことが伝わるように朗読しよう。朗読を聞き合って感じたことを、友達と伝え合おう。

5

ながら、自分が物語について思ったり考えたりしたところが、聞く人に伝わるように表現する。

3 物語のみりよくをまとめた例

この物語のみりよくは、ガンの頭領としての残雪の行動にすがすがしさを感じるところだと思います。特に印象に残ったのは、「らんまんとさいたスモモの花が、その羽にふれて、雪のように清らかに、はらはらと散りました」という表現です。この表現には、残雪の堂々とした行動に心を動かされた大造じいさんの、すがすがしい心情が表れていると感じました。



すぐれた表現に着目する

●物語では、人物の心情や性格を、情景をえがくことによって読者に想像させるなど、さまざまな表現の工夫が用いられている。

●表現の工夫や効果に着目して読むことで、物語をより味わうことができる。



物語を読むときには、どのような表現が、自分の感想に結び付いているかを考えましょう。

10

5

この本、読もう

表現に着目して、動物や、動物と人との交流をえがいた物語を読んでみましょう。



少年動物誌
冬がれの田んぼから飛び立とうとするタヒバリを追い続ける「ぼく」たち。少年と動物の交流をえがく。

15



鹿よ おれの兄弟よ
りようしにとつて、鹿は兄弟。静けさの中にひびく音をつなぎ、語られていく深い命の物語に耳をすまそう。

10



片耳の大シカ
群れを率いるかっこいい大シカのすがたをえがいた作品など、動物への敬意と温かいまなざしがあふれている。

5

快
こころよい

燃
もえる
もやす
もす

率
ひきいる

領
リョウ

喜
よろこぶ

導
みちびく

堂
ドウ

付録 学習を広げよう



「たいせつ」のまとめ……………242

課題の見つけ方、調べ方……………246

考えを図で表そう……………248

点字と手話……………250

ローマ字について……………255

通信文のいろいろ……………256

インタビュ― くわしい情報を引き出す……………258

インターネットを使って調べよう……………260

本の世界を広げよう……………261

雪の夜明け 今村 葦子……………266

天気を予想する 武田 康男……………270

落語に親しもう……………274

これまでに習った漢字……………276

この本で習う漢字……………285

言葉のたから箱……………293

「たいせつ」のまとめ

五年生で学習する、大切なことをまとめていきます。
 ・確かめたり、他の学習で使ったりしましょう。
 ・できるようになったことを、どんな場面でいかしたいですか。
 くうらんに書きましょう。

つなげる

話す・聞く

準備する

決める
集める

「きくこと」で理解し合う

42ページ

〈たずねるとき〉

- ききたいことをはっきりさせて、話の流れにそって質問する。
 - 相手の意図をとらえて、話の要点をまとめたり、内容を確認したりする。
- 〈質問に答えるとき〉
- その質問から、相手は何を知りたいのかを考えて話す。
 - 質問の意図が分からなければ、たずね返し、確認する。
- 〈話の記録をまとめるとき〉
- やり取りを正確に聞いて、要点をメモに取る。

立場のちがいを明確にして、計画的に話し合う

133ページ

- 目的や条件、進行計画にそって話し合い、考えを広げたりまとめたりする。
- 質問を通してたがいの考えをよく聞き、共通点やことなる点をはっきりさせる。
- 立場や考え方がちがう人どうして話し合うと、新たな解決方法が見つかることがある。

説得力のある提案をする

215ページ

- 自分の体験や調べた事実など、具体的な理由を入れて話す。
- 事実と感想、意見を区別して話す。
- 提案内容や図表などを資料にまとめて提示する。

こんな場面で
いかそう



つなげる

書く

組み立てる

決める
集める

表現を工夫する

↓ 63ページ

● どうすると感動が伝わるかを考え、言葉を選ぶ。

● 言葉の順序を工夫する、たとえば使う、漢字、平仮名、片仮名のどれを使って書き表すかなど表記のしかたを考える。

調べたことを正確に伝える

↓ 77ページ

● 調べたことを報告するときは、「調べたきっかけ」「調べ方」「調べて分かったこと」「まとめ」などのまとまりに分けて書く。

● 目的に応じて必要な資料を引用したり、写真や図表を用いたりして、自分の考えと区別して書く。

グラフや表を用いて書く

↓ 153ページ

● 目的に合った資料を選ぶ。

● 資料と文章を対応させて書く。

● 資料から分かることと、自分が考えたことを分けて書く。

説得力のある意見文を書く

↓ 179ページ

● 実際にあつたことや、それらの記録（具体例・引用など）と、自分の考えを区別して書く。

● ことなる立場からの反論を想定し、それに対する考えを入れて書く。

相手や目的に合わせて書く


↓ 210ページ

● 読み手にいちばん伝えたい情報は何かを考えて、書く内容をしぼる。

● どこに何が書かれているかが分かりやすいように、段落の分け方や書き表し方を工夫する。

● 伝えたいことのが中心が相手に伝わるよう、見出しやよびかけを工夫する。



 こんな場面
いかそう



説明する文章

要旨をとらえる

56ページ

- 要旨につながる筆者の考えは、文章の初めや終わりに直接的に書いてあることが多い。

- 筆者の考えやもの見方は、直接書かれている部分以外にも、次のようなところに表れることが多い。

- どのような事例を挙げているか。
- どのような理由を述べているか。
- どのように考えを進めているか。

文章以外の資料を効果的に用いる

147ページ

- 身の回りの文章では、図表やグラフ、絵、写真などが説明に用いられることが多い。

物語

登場人物どうしの関わりを読む

30ページ

- 登場人物どうしの関わりは、次のようにしてとらえることができる。

- 登場人物の会話や行動をたしかめる。

15

く、文章と対応させて読む必要がある。

- 図表などを用いることで、筆者は、伝えたいことを分かりやすく示したり、説得力をもって伝えたりしようとしている。

自分の考えを明確にし、伝え合う

198ページ

- 自分の知識や経験と重ねながら読む。
- 筆者の考えと事例が、どのように結び付いているかを整理しながら読む。

- 読んだ感想や考えを伝え合い、たがいの感じ方のちがいを明らかにすることで、新たなもの見方・考え方に会えることができる。

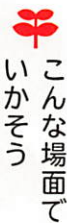
10

伝記を読む

173ページ

- 中心となる人物が会う人やもの、経験したことが、物語においてどんな役わりをもっていると考えたか。

15



こんな場面でいかそう

〈物語〉



●それぞれの場面の、たがいに對する心情を想像する。

●たがいに對する心情が変化すると、人物どうしの関わりも変化する。そのきっかけとなった出来事に着目し、関係がどう変わったかについて考える。

物語の全体像から考えたことを伝え合う

122ページ

次のような観点で考えたことを伝え合うと、物語への新たな着眼点に気づくことができる。

●心情などのえがき方から、どんな印象を受けたか。

読書

作家に着目して読み広げる

85ページ

●一人の作家でも、さまざまなテーマの本を書いていることがある。複数の本を読むと、その作家の作品のみりよくがよく分かるようになる。

●人物の生き方や考え方をとらえる。

●筆者が何を取り上げ、人物に對してどのように考えているのかを確かめる。

●自分の生き方に取り入れたいことを考えながら読む。

すぐれた表現に着目する

240ページ

●物語では、人物の心情や性格を、情景をえがくことによって読者に想像させるなど、さまざまな表現の工夫が用いられている。

●表現の工夫や効果に着目して読むことで、物語をより味わうことができる。

●好きな作家に着目することで、自分自身のことや、友達との共通点やことなる点に気づくことがある。

〈読書〉

課題の見つけ方、調べ方

決めよう

1 知識を広げよう

次の手順で、調べたいことを見つけましょう。

- ① 大きな課題を考える。
- ② その課題について、知っていることをグループで出し合う。

スポーツについて、知っていることを出し合おう。

野球とソフトボールのボールの大きさはちがうんだって。

イギリスには、クリケットというスポーツがあるんだ。テレビで見たことがあるよ。



集めよう

3 調べよう

知りたいことについて、複数の情報を集め、それらを関連づけながら、調べましょう。

計画を立てて、始めよう。



インターネットで調べる

どんな言葉で検索しようかな。



「インターネットを使って調べよう」

260ページ

本で調べる【図書館】

スポーツの本はたくさんあるけれど、どれを読んだらいいだろう。



「図書館を使いこなそう」

32ページ

2 調べたいことを決めよう

知識が増え^ぶたことで、さらに知りたく
なったことはありませんか。その中でも、
特に調べてみたいことを決めましょう。

?

野球とソフトボールは似^にている
けれど、ボールの大きさがちがう
んだね。他にはどんなちがいがあ
るのかな。

?

クリケットというイギリスのス
ポーツのことを初めて知った。他
の国には、どんなスポーツがある
んだろう。

クリケットのような、
世界のスポーツについ
て調べてみよう。



10

5

情報を読み取る



表やグラフなどの資料
から分かることもあるね。

「統計資料の読み方」

 148ページ

世界のスポーツにつ
いて、くわしく知
ることができたよ。



情報を組み合わせる



分かったことを組み
合わせると、どんなこ
とがいえるかな。

「つなげる・広げる」

「原因と結果」

 11ページ
 57ページ

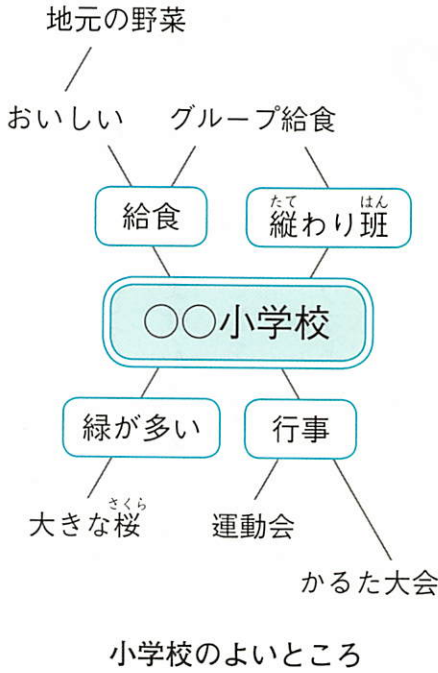


考えを図で表そう

考えをつなぐ、広げる

中央にテーマを表す言葉を書き、そこから考えや物事をつないだり、広げたりしていく。

考えや物事の間係を整理したり、アイデアを広げたりするのに役立つ。「つなげる・広げる」



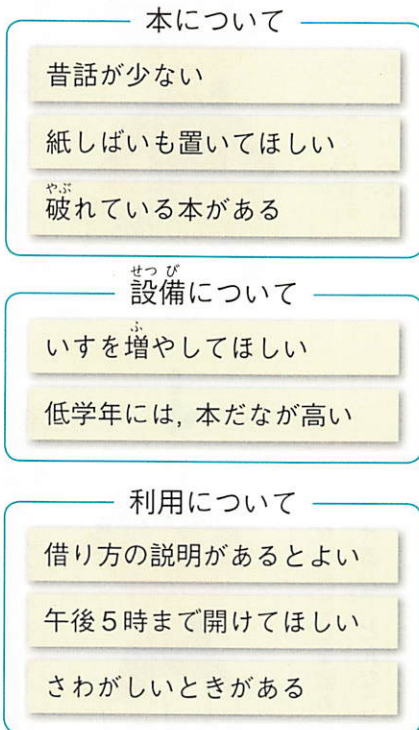
11ページ

アイデアを出したり、考えをまとめたりするときは、図や表に表しながら考えましょう。

分類する

似ている事がらどうしをグループにして、名前をつける。

たくさんの事がらを整理するのに役立つ。

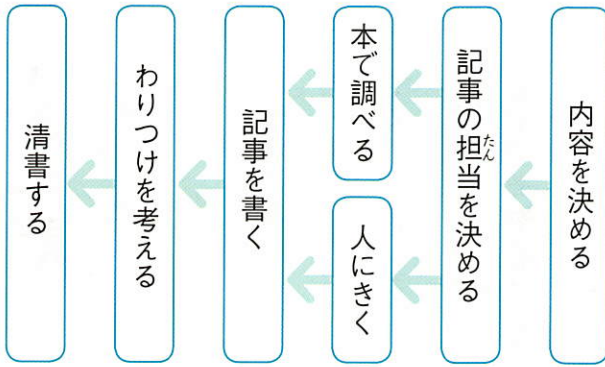


学校図書館への要望

順序を確かめる

時間や事からの順序にそって物事を書き出し、矢印でつなぐ。二つに分かれるところもある。

進め方を考えたり、今の位置や順序を確かめたりするのに役立つ。



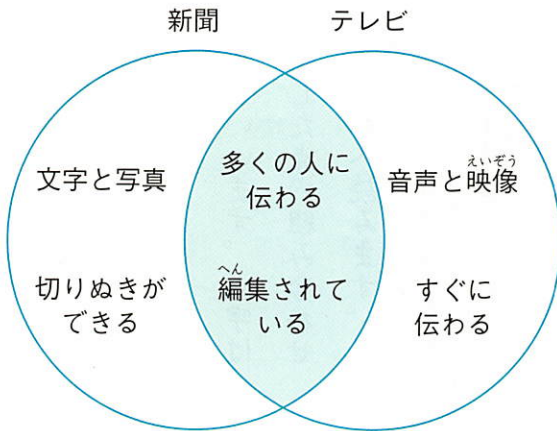
学級新聞を作る手順

5

同じ点とことなる点で比べる

二つの物事について、二つともがもつ特徴、それぞれにしかない特徴を分けて書く。

二つの物事の、同じ点とことなる点を整理することができる。



新聞とテレビの同じ点・ことなる点

5

植物の成長と日光

調べた観点	育て方	
	日光に当てる	日光に当てない
葉の数	8まい	5まい
葉の大きさ	大きい	小さい
葉の色	緑色	黄色っぽい
くきの太さ	太い	細い
くきの長さ	23cm	21cm
くきの色	緑色	黄色っぽい

たてと横の線で表を作り、一方に比べる物事を、もう一方に比べる観点を挙げ、中身を書きこむ。物事を、観点別に見ることができ

観点を挙げて比べる

5

点字と手話

点字

視覚に障害のある人が、指で読む文字を点字といいます。点字は、たて三点・横二列の六点を一ますとし、打ち出した点の組み合わせによって文字を表します。全て横書きで、左から右へ読みます。

六点で文字を表す点字は六点式点字といい、現在、世界中で使われています。考案者は、フランスのルイリブライユという人で、一八二九年に、点字での書き表し方をまとめた本を発表しました。一八五四年には、フランスで公式の文字としてまとめられ、その後、ヨーロッパの国々やアメリカに広がっていきます。

やがて日本にも伝わり、仮名を表す点字の研究が始まります。一八九〇年に、盲学校教員の石川倉次によって日本語点字が考案され、一九〇一年には公式の文字としてまとめられました。

点字は、多くの場所や物に使われています。身の回りの点字をさがしてみましよう。

10

5



身の回りの点字

(上) エレベーターのボタン

(右) 駅の券売機



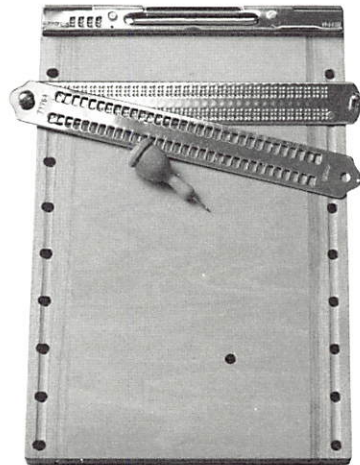
点字の本を読んでいるところ

点字のあいうえお

※ふつうの点字は、ここで示されたものよりも点が高く打ち出されます。また、ここでは、ふつうは空白になっているところを、「-」で示しています。

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ		を		ん

が	ぎ	ぐ	げ	ご
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
だ	ぢ	づ	で	ど
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ



手で点字を打つ道具

数字

数符	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	0

※数符

後ろに続く文字が数字であることを表します。数字を表すときは、必ず数符を付けます。

指文字のあいうえお

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ		を		ん

手話

聴覚に障害のある人が、自分の考えや気持ちを表したり、人とコミュニケーションを取ったりする方法の一つに手話があります。手話は、手の形・位置・動きと、表情や身ぶりじぶりで成り立つ言語です。例えば、「楽しい」は、両手のてのひらをむねに当て、こうごに二回ほど上下に動かします。そのとき、表情や動きの強弱によって楽しさの程度ていどを表すことができ、まゆを上げたり、首をかしげたりすることで「楽しいですか」という問いかけにすることができます。人の名前や地名などで、手話のない言葉を表すときには、五十音を手の指で表す指文字を使います。

世界中には、日本語や英語のように、それぞれの国やちいきで使われている言語があります。手話もそれと同じで、それぞれの場所でのことなる手話が使われます。そして、日本の手話の中にも方言があります。例えば、「名前」を表す手話は、東日本と西日本でことなります。東日本では、左手のてのひらに右手の親指をおし当てるのが主流ですが、西日本では、右手の親指と人さし指で輪を作り、それを左むねに当てるのが主流です。

15

10

5



西日本の「名前」



東日本の「名前」



「楽しい」の手話

■ローマ字

大文字 / 小文字	ア段 A/a	イ段 I/i	ウ段 U/u	エ段 E/e	オ段 O/o			
ア行	あ a	い i	う u	え e	お o			
カ行 K/k	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko	きゃ kya	きゅ kyu	きょ kyo
サ行 S/s	さ sa	し si [shi]	す su	せ se	そ so	しゃ sya [sha]	しゅ syu [shu]	しょ syo [sho]
タ行 T/t	た ta	ち ti [chi]	つ tu [tsu]	て te	と to	ちゃ tya [cha]	ちゅ tyu [chu]	ちよ tyo [cho]
ナ行 N/n	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	にゃ nya	にゅ nyu	にょ nyo
ハ行 H/h	は ha	ひ hi	ふ hu [fu]	へ he	ほ ho	ひゃ hya	ひゅ hyu	ひょ hyo
マ行 M/m	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	みゃ mya	みゅ myu	みょ myo
ヤ行 Y/y	や ya	(い) (i)	ゆ yu	(え) (e)	よ yo			
ラ行 R/r	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	りゃ rya	りゅ ryu	りょ ryo
ワ行 W/w	わ wa	(い) (i)	(う) (u)	(え) (e)	を* (o) [wo]			
ン	ん* n							
ガ行 G/g	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	ぎゃ gya	ぎゅ gyu	ぎょ gyo
ザ行 Z/z	ざ za	じ zi [ji]	ず zu	ぜ ze	ぞ zo	じゃ zya [ja]	じゅ zyu [ju]	じょ zyo [jo]
ダ行 D/d	だ da	ぢ* (zi) [di]	づ* (zu) [du]	で de	ど do	ぢゃ* (zya) [dya]	ぢゅ* (zyu) [dyu]	ぢょ* (zyo) [dyo]
バ行 B/b	ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo	びゃ bya	びゅ byu	びょ byo
パ行 P/p	ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	ぴゃ pya	ぴゅ pyu	ぴょ pyo

[] 中の書き方も使うことができる。() は、重ねて出しているもの。

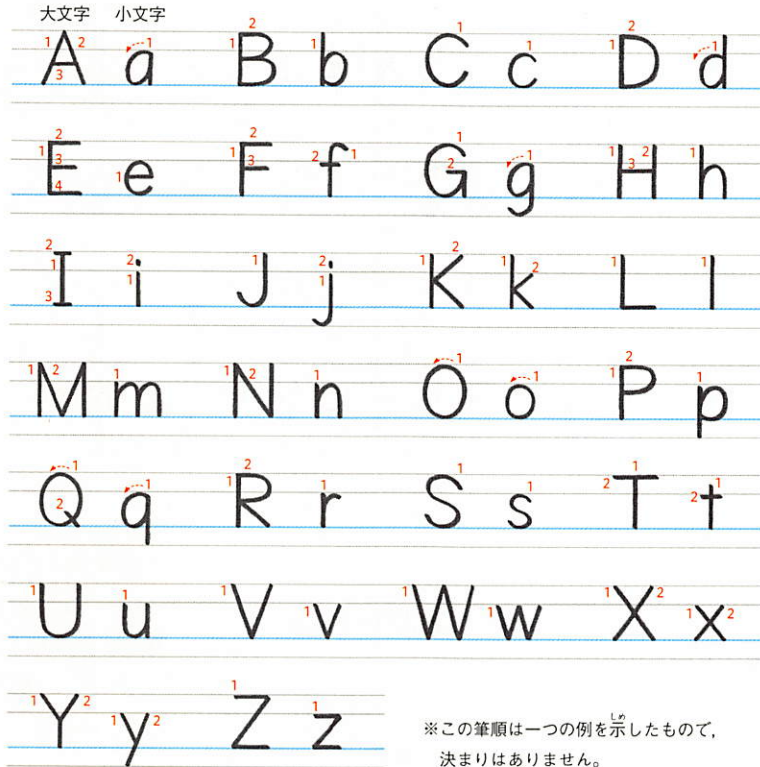
※コンピュータに文字を入力するときは、次のように打ちます。

を → wo ん → nn ぢ → di づ → du ぢゃ → dya ぢゅ → dyu ぢょ → dyo

ローマ字について

ローマ字は、アルファベットのいくつかを用いて、日本語を表す表記です。ローマ字の書き方を^{たし}確かめ、書いたり、コンピュータに文字を入力したりするとき、いかしましょう。

■ アルファベット



5

10

ローマ字には、書き方が二つあるものがあります。右の表のうち、同じ行を同じアルファベットで、同じ段を同じアルファベットで表しているものは、五十音図をもとにして考えられた書き方です。いっぽう、[]の書き方は、英語の発音を参考にして考えられた書き方です。

15

▶ 次のとき、あなたはどちらの書き方を使いますか。

- コンピュータに文字を入力するとき
- 英語の^{じゅ}授業で、外国人の先生に名前を書いてわたすとき

通信文のいろいろ

手紙

たて書きの手紙の例

① 大岩市役所環境課 御中

② 平成三十二年五月十四日

③ 大岩小学校 五年二組 寺西 広一

④ 敬具

⑤ 夏のように暑い日が続いていますが、みなさまお体を大切になさってください。

⑥ 拝啓

⑦ 新緑が美しい季節になりました。初めてお手紙を差しあげます。ぼくは、大岩小学校五年生の寺西広一といます。ぼくのクラスでは、今、ごみ問題について考える学習をしています。一人一人が課題をもって調べるのですが、ぼくは、市全体のごみの量や種類について知りたいと考えました。それで、次のことについて教えていただければと思っています。おいそがしいところを申しわけありませんが、よろしく願います。

横書きの手紙の例

2020年5月14日

大岩市役所環境課御中

大岩小学校 5年2組
寺西 広一

初めてお手紙を差しあげます。

ぼくは、大岩小学校5年生の寺西広一といます。

ぼくのクラスでは、今、ごみ問題について考える学習をしています。一人一人が課題をもって調べるのですが、ぼくは、市全体のごみの量や種類について知りたいと考えました。それで、次のことについて教えていただければと思っています。おいそがしいところを申しわけありませんが、よろしく願います。

〈質問〉

①大岩市で一週間に集められるごみの量はどれくら

⑦ 初めのあいさつ
「拝啓」などの頭語・季節の言葉・相手の様子をたずねる言葉・自分のしょうかいなど。

① 本文
手紙の用件——お礼、お願、案内、お知らせなど。

⑤ 結びのあいさつ
別れのあいさつ・相手の健康を気づかう言葉・「敬具」などの結語など。

① ① 後付け・前付け
日付・自分の名前・相手の名前。
※ 団体に出すときは、「様」の代わりに「御中」を付ける。

インタビュー くわしい情報を引き出す

インタビューの質問を考える

知りたいことに合わせてインタビューをする人を決めたら、質問の内容を考えます。質問を考えるとときに、気をつけることを確かめましょう。

ぼくたちの町の農業について調べることになった。米作りをされている金子さんに、お話をうかがおう。



具体的な質問を考える。

事前に調べて、質問を考える。

相手に合った質問を考える。



米作りはどですか。

5



お米は、どうやって作るのですか。

5



この町では、一年間に、どれぐらいの量のお米が作られているのですか。

あいまいな質問は答えにくいので、具体的にきく。

本などで分かることは事前に調べて、インタビューでしかきけないことを質問する。

同じ話題でも、相手によってきくべきこととはことなる。相手の得意なことやくわしいこと、取り組みなどをふまえて質問する。



米作りをされていて、いちばんうれしいのはどんなときですか。

10



本で調べると、使う肥料などが農家によってちがうことが分かりました。金子さんは、どんな工夫をされていますか。



金子さんは、一年間にどれぐらいのお米を作られていますか。

インタビューをする

インタビューをするときは、事前に考えた質問だけではなく、答えを聞いて、さらに知りたいと思ったこともきくと、くわしい情報を引き出せます。インタビューをするときに気をつけることを確かめましょう。

相手の話を確かめる。

- つまり、○○ということですか。
- 言いかえると、○○ということですね。

答えを聞いて、疑問に思った点や、興味をもった点についてくわしくきく。

- いつ、○○したのですか。
- どこで、○○したのですか。
- だれが（だれと）、○○したのですか。
- どのように、○○しましたか。
- どうして、○○したのですか。
- 例えば、どんなことですか。

きき手

こんにちは。ぼくは、ひかり小学校五年の木原です。今日は、インタビューに協力してください、ありがとうございます。今、ぼくたちの学級では、町の農業について調べています。今日は、金子さんに、農家の仕事ややりがいなどについておききしたいと思っています。よろしくお願ひします。

話し手

まず、金子さんは、いつから米作りをされているのですか。わたしの家では、祖父の代から五十年間、米作りを続けています。でも、わたしが農家になったのは三年前です。

きき手

つまり、三年前までは、別の仕事をしていたのですか。

話し手

そうです。レストランで働いていました。

きき手

そうなんですか。では、どうして、農家になろうと思ったのですか。

話し手

レストランでは、たくさんの食材を買いますが、輸入したものにたよることがとても多かったのです。でも、日本にも土地ごとにおいしい食材がありますよね。そこで、祖父や父と共に、この土地ならではのおいしいお米を作りたいと思って、農家になろうと決めました。

きき手

そうだったんですね。ところで、米作りの方法を本で調べたのですが、農家によって使う肥料がちがうなど、それぞれの工夫があることを知りました。金子さんは、どんな工夫をされていますか。

...

インターネットを使って調べよう

インターネットを使うことで、最新の情報や、世界中の情報を知ることがができます。インターネットの検索機能の使い方を確かめましょう。

1 キーワードを入力する。

知りたいことについて、文ではなく、キーワード（手がかりとなる言葉）を入力する。



ペンギン

検索

2

検索結果が多すぎたら、キーワードを増やす。

キーワードが少ないと、検索によって表示される情報（検索結果）が多くなりすぎてしまう。そんなときは、キーワードを増やして、検索結果を絞りこむ。

ペンギン 生息地

検索

3

しんらいでできる情報がどうかを確かめる。

さまざまな人がウェブサイトで情報を発信している。だが、いつ発信したものを確認し、複数の情報を比べて、しんらい性を確かめる。

また、ウェブサイトの文章や写真をコピーして使いたいときには、使ってよいかどうかを確かめる必要がある。引用するときには、作った人の名前やウェブサイトのタイトルなどの出典を明記する。

ペンギンについて知りたいな。ペンギンは、どんなところにすんでいるんだろう。



本の世界を 広げよう



木を植えた男

ジャン・ロジオノ 原作
フレデリック・バックス 絵
寺岡襄 訳

何十年もの間、あれ果てた土地に木を植え続けた男がいた。やがて森が再生し、大地がよみがえる。



パンプキン！ 模擬原爆の夏

れいじろう
令文ヒロ子 作
みやお 和孝 絵

おじいちゃんの住む街に落とされた、原子爆弾投下の練習用パンプキン爆弾。たくみとヒロカは、自由研究で調べることになった。



西遊記 上 悟空誕生の巻

わたなべ
渡辺仙州 編訳
さたけ 美保 絵

悟空という名の一びきのさるの誕生から始まる、スケールの大きな物語。三蔵法師を守り、無事に西天へたどりつけるか。



わたしも水着を きてみたい

オーストラリア 作
ヒツテリスベール 絵
きただ いえりこ 訳

ファドマは、プールの授業はいつも服を着て見学。イスラム教の決まりがあるからだ。本当は入ってみたいけれど――。

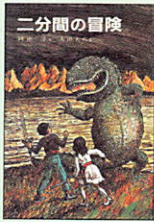
物語・絵本



アンジュール

ガブリエル・パンサン

独りぼっちの犬の、悲しそうな後ろすがた。文字がなく、えんぴつだけでえがかれた物語。



二分間の冒険

おみだ じんち
岡田淳 著
おみだ だいほ
太田 大八 絵

たった二分間。しかし、悟はその時間の中で、グレカの正体を求めて長い冒険の旅に出た。心おどる時間ファンタジー。



なみきブリオバトル・ ストーリー

あかはら
赤羽じゅんこ・
松本 聡美・
おおやなぎ ちか・
もりかわ 成美 作
くろすけ たかね
黒須 高嶺 絵

目ざせチャンプ本。ブリオバトルに参加する四人の小学生。それぞれの本と戦略は――。



江戸の笑い

おきつ なる
興津 要

江戸時代の人は、いったい、何を感じて、何を考えていたのだろう。思わず笑ってしまう話がいっぱい入った本。

ぼくの、ひかり色の
絵の具



口下手、でも、絵をかくのが大好きなユク。自分が感じた色でかきたい。花の好きなハネスには、その気持ちがかかった。

西村 すぐり
大野 八生 絵

べんり屋、寺岡の夏。



将来の夢は「まっとうに生きる」ではだめなのかな。家業の便利屋の仕事を通して、美舟は夢について考える。

中山 聖子

飛ぶ教室



個性豊かな仲間と、温かい先生との物語。クリスマスに行う劇「飛ぶ教室」の上演は成功するのか。

エーリヒ・ケストーナー 作
池田 香代子 訳

みどりのゆび



不思議な力をもつ「みどりのゆび」。ろうやや病院を、花や緑で包む。その指の持ち主が、チトである。

モーリス・ドリユオン 作
安東 次男 訳

ぼくたちのリアル



学年一の人気者リアル、おさななじみのぼく、少し変わった転校生のサジ、三人が出会ったのは運命なのだろうか。

戸森 しろこ
佐藤 真紀子 絵

せいめいのれきし



大昔の宇宙に地球が生まれ、やがて生命が誕生する。その生命の歴史は、今を生きるわたしたちにつながっている。

バージニア・アール・バートン 文・絵
いしい ももこ 訳 まなべ まこと 監修

ビーバー族のしるし



白人のマット、先住民のエイティアン。アメリカの冬の森で、二人は出会った。ちがいをこえて結ばれる心のきずな。

エリザベス・ジョージ・スピア
こだまともこ 訳

兵士になったクマ



ポーランド軍の兵士になって、戦場へ行ったクマのヴォイテク。なぜ、ヴォイテクは戦場へ行くことになったのか。

ヴォイテク
ビービ・テュモン・タック 著
フィリップ・ホブマン 絵
長野 徹 訳

あなたが世界を変える日



世界各国のリーダーたちの前で、十二さいの少女が行ったスピーチが、少しずつ世界を変えていく。

セヴァン・カリススズキ 著
ナマケモノ倶楽部 編・訳

科学・知識



フェアトレードって、 なんだろう？

フェアトレード（公正な貿易）は、地元の文化に根ざした物づくりを大切に、適切な価格で輸出しようとするもの。

渡辺 龍也 監修
こともくらぶ 編



③通信 インフラってなに？

のろしからWiFiまで、情報を伝達する方法の歴史や仕組みをしようかい。通信は日々進化している。

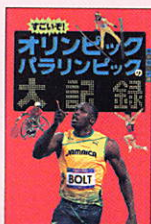
こともくらぶ 編



北極熊 ナヌーク

極地に住む人々は、北極熊のことを「ナヌーク」とよぶ。ナヌークは、人間に大切なことを教えてくれた。

ニコラーティビス 文
ゲイリー・ブライズ 絵
松田 素子 訳



すごいぞ！ オリンピック パラリンピックの大記録

記録の数だけドラマがあった。オリンピックとパラリンピックに出場した四百五十二選手の記録や努力を追う。

記録の数だけドラマがあった。オリンピックとパラリンピックに出場した四百五十二選手の記録や努力を追う。

記録の数だけドラマがあった。オリンピックとパラリンピックに出場した四百五十二選手の記録や努力を追う。

吹田 朝子・
合田 菜美子・
水野 圭子・
峯村 創一 著

ななちゃんど博士といっしょに、お金のことや銀行、税金、保険、年金、株などについて学ぼう。



お米ができるまで

お米農家は、次々と起る事件で大ピンチに。おいしいお米を作る喜びやさまざまな苦労、工夫を取材した本。

岩貞 るみこ 作
武田 美穂 絵



みみずのカーロ

小学校に「みみずのカーロ」がやって来た。カーロは、ごみのことや自然のことを教えてくれる。

今泉 みね子 著



調べよう！ 文字の はじまりと本の歴史

長い間にねん土板、パピルス、木簡、紙へと変化した本。二〇〇年には電子書籍が登場。文字と本の歴史をさぐる。

能勢 仁 監修
稲葉 茂勝 文



みんなで考える小学生のマナー

食事のときや外出先、学校生活などで気をつけることを学ぼう。さまざまなたらぶるにまきこまれないために。

一般社団法人ジュニアマナーズ協会 著
田中 ゆり子 監修



お金にまつわる そもそも事典

ななちゃんど博士といっしょに、お金のことや銀行、税金、保険、年金、株などについて学ぼう。



日本にしかない 生き物図鑑

今泉 忠明 監修

ほ乳類だけでなく、鳥や
こん虫などさまざまな日本
固有種を取り上げ、その進
化と生態のひみつを解説し
ている。



かぶきわらし

庄司 三智子

「かぶき」は、江戸時代
から続いているおしげいだ。
どんなおしげなのだろう。
なぜ、そんなに長く続いて
いるのだろうか。



100年後の水を守る

橋本 淳司

世界には、有害な水でも
飲まなくてはならない人が
いる。その現実を知った筆
者は、水の授業を行った。



本を読むわたし

華恵

お気に入りの本を読んだ
感想や、フリーマーケット
でわくわくした一日など、
日々の楽しさを書き留めた
エッセイ。



天気のおしげえほん

青田 季実治 監修

「どうして雨がふるの。」
「台風はどこから来るの。」
などの、天気のおしげが解
けて、その仕組みも分かる。



車いすはともだち

城島 充

陸上競技やテニスに燃え
る人と、それを支える人。
車いすをめぐる、いつ
しよに夢を追う求めるす
がたは、まさに熱い。

詩・言葉



俳句はいかが

五味 太郎

「チューリップ ならん
でさいてる たのしそう」
は、俳句ではない。「ふり
おけばおくれて来たるゴリ
ラかな」は俳句。という
ことだろうか。



地球の音に耳を すませて

大木 聖子

地震が起きる理由や、地
震が起きたら、どう身を守
ればよいのかを、分かりや
すく伝えている。



おいしく たべる

松本 伸子 監修

おいしい味を自分の手で
作り出すために、実験した
り料理したり……。食べ物
からこんなに楽しい世界が
広がるなんて。

思いちがいの言葉

山口理著



「思いやり」と「心やり」のちがいを知っているかな。意外とまちがって理解している言葉の知識。あなたもチェックしてみよう。

読書会を開こう

共通の本を読み、作品のテーマをめぐって友達と自由に語り合いましょ。みんなで少しずつ読み進めていく輪読会という方法もあります。



5

季節のことは

中村和弘 監修



季節を感じる食べ物、天気、自然、行事などの言葉を、春・夏・秋・冬に分けてしようかしている。

読書アンケート

友達は、どんな本の読み方をしているのでしょうか。アンケート用紙を作って、調べてみましょう。

5年1組 読書アンケート

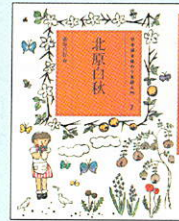
- どんな本が好きですか。
 - ・物語 ・ファンタジー ・伝記
 - ・科学読み物 ・写真や絵がきれいな本
 - ・事実にもとづいた本(ノンフィクション)
 - ・まんが ・絵本 ・詩集 ・エッセイ
 - ・歴史物 ・その他
- どうやって本を選びますか。
 - ・題名を見て ・人からすすめられて
 - ・好きな作者 ・好きなシリーズ
 - ・その他
- 好きな本ベストスリー

①

日本語を味わう名詩入門

北原白秋

萩原昌好編



「この道」「からたちの花」など、北原白秋の詩は歌となり、多くの人に親しまれている。ロザさんで味わってみよう。

読み終わった本には、□に印を付けましょう。

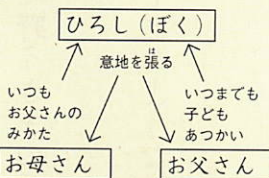
登場人物を分析しよう

人物どうしとの関係を図に表したり、会話を比べたりして、好きな作品の登場人物を分析してみましょう。

「カレーライス」の人物分析

「ひろし」は、 な人物。

① 関係図



② 根拠になる本文

「うげえっ、そんなの——」

雪の夜明け

いまむら
あしこ
今村 葦子

こおりつく寒さの、静まりかえった、夜の森です。

雪の巣あなに、野うさぎの子が、独りぼひとっちでうずくまっています。

野うさぎの子は、冬毛の白い雪の色です。母さんとは、ずっとはぐれたままです。おそろしいきつねにおそわれてにげた、夏のあの日からです。

「にげてっ、早く。」

母さんがさげんで、別々ににげて、それから母さんは、もどってこないのです。待っても待っても、もどってこないのです。

10

▼次の課題に取り組もう。

●情景じょうけいがえがかれているところから、野うさぎの子の心情しんせいを想像ぞうぞうしよう。

●物語の山場たてを確かめ、結末けつまつについてどのような感想をもったかをまとめよう。

5

そのときから野うさぎの子は、独りて草をさがして食べ、独りてとげのある野いばらのしげみでねむりました。そこなら、安全だと思ったのです。

夏と秋が過すぎてゆき、冬になると、雪の下のかれ草を食べ、かたい木の皮をかじりました。ねむるのも休むのも、雪の巣あなです。雪は、ふとんのように、寒さから野うさぎの子を守りました。

毛づくろいも、独りて覚えました。耳を顔の前にひっぱり、前足まへあしでいいいになでつけます。しのび寄よ

10

る足音を聞きのがさないための、大事な大事な手入れです。後ろ足は、片方^{かた}ずつ高く上げて指を開き、からんだ毛を口で、ていねいに解^ときほぐします。体の毛も、すみずみまできれいなめました。おそろしいきつねやふくろうから、すばやくにげるためです。毛づくろいがすっかりすんでふわふわになると、体をのばし、丸くうずくまってねむります。

しんしんと、夜がふけてゆきます。

果てもなく暗い森に、雪の白さだけが、どこまでもどこまでも広がっています。夜の雪の森は、ひっそりと静まりかえっています。

そのときでした。

カサ、コソ、トン。トツ、トツ、トトトツ。

雪のトンネルをかけてゆく、野ねずみのかすかな足音がします。その足音を聞きつけたいたちが、風のよ

うに追いかけてゆきます。やがて、
「キュウツ」。

森のどこかで小さな悲鳴が上がり、こずえのねぐらで、鳥たちがざわめきます。それから森はまた、ひっそりと静まりかえります。

真夜中を過ぎたころ、雲が切れて、お月さまが顔を出しました。遠くの山々が、青く冷たくかがやきます。森の中は、急に明るくなりました。こおりついた雪の上に、木のかげが黒々と、長くのびます。手をつなぎ合う木のかげぼうしたち。

「ボツ、ボウツ」。

待ちぶせの木で、ふくろうの目が光ります。ふくろうは、えものを待ちぶせしているのです。

ミシリ、ミシツ。

ひそかに雪をふみしめ、しのび寄る足音があります。

風上から、強いきつねのにおいがただよってきます。

野うさぎの子は、体中の毛を逆^{さか}立て、こおりつきました。

〈動かないで。じっとふせてっ。〉

耳のおくに、母さんの声がひびきます。

「ボツ、ボウツ。」

ふくろうの目がぴかりと光り、つばさを広げて、風をよびます。

そのとき、おどすような低いうなり声が上がリ、きばをむいたきつねが、巢あな目がけておどりかかります。それより速く、野うさぎの子はとびのき、鉄ぼう玉のように飛び出します。おそろしさに、体中の毛が逆立ち、歯がカチカチと鳴ります。背中にせまる、きつねの赤い口。空からは、ふくろうのするどいかぎづめがふりかかります。

野うさぎの子は、死にものぐるいで雪をけります。

雪をけって、けって、けり上げます。息の続くかぎり雪をけり、前へ、前へと、飛び出してゆきます。足を止めたその時が、野うさぎの子の命の終わりなのです。果てもなく続く、一面の雪の野原に、一すじの雪けむりがまじり上がります。ふり返るひまはありません。

きつねはすぐ後ろにせまり、目の前は、立ちほだかるようにそびえ立つ雪の山です。

野うさぎの子は、最後の最後の力をふりしぼり、一気にかげ上がります。そのとたん、急に足が軽くなりました。深い雪が、野うさぎの子の後ろ足を軽々と支えています。追いつめるきつねの細い足は、深い雪のあなに落ちていました。雪山の木は、その枝々で、ふくろうのつばさをこばみ、さえぎりました。

野うさぎの子が、雪山のてっぺんにたどり着いたとき、きつねはふもとであらい息をはき、ぼうぜんと立ちつくしていました。ふくろうのすがたも、もうどこにもありません。野うさぎの子の耳元の^①にこ毛が、風にかすかにそよぎます。

夜が、白々と明けてゆきます。遠くの山々があかがね色にそまり、見る間にまばゆい金色にかがやきます。水の底にしずんだように光を失っていた雪は、しだいに、雪の白さを取りもどし、朝の光にきらめき

ます。雪の夜明けの、光のまほうです。

チツ、チチツ、ピツ。

森のどこかで小鳥たちが鳴きはじめ、やがて、いっせいに森中の鳥がさえずりはじめます。アカゲラは、木のドラムをたたきます。リスたちは、木の上からかけ下り、一面のまぶしい銀世界を軽々とびはねます。雪の森が目覚まし、夜明けの歌をうたいはじめます。

野うさぎの子は、立ち上がり、耳をぴんと立てました。血がたぎり、体中に力がみなぎっています。強い喜びがこみ上げてきます。

トン。トン。

後ろ足で思いつきり強く、雪をたたきます。

トン。トン。トン。

それは、生きる喜びのばくはつです。その喜びを遠くへ伝えるのは、ふり積もった真っ白い雪です。喜びにやさしく応える音^{こた}を伝えてくるのも、ふり積もった雪です。

15

トン。トン。

遠くから応えるのは、やさしい女の子です。

「あたし、ここにいるよ。ここにおいで。」

野うさぎの子は応えます。

「トン。今、行くよ。ぼく、そこに行くよ。」

野うさぎの子は、まっしぐらにかけだします。

真っ白い雪けむりが、朝の光にまぶしくきらめきます。静かな、静かな、雪の夜明けです。

10

①にこ毛

やわらかい毛のこと。うぶ毛。

今村 葦子

一九四七年、熊本県生まれ。作家。「ふたつの家のちえ子」「なきむし」などの作品がある。

5

天気を予想する

武田 康男

新聞やテレビなどで知る天気予報は、以前に比べ、中することがずいぶん増えてきました。左の表は、翌日に雨や雪がふるかどうかについて、気象庁が行った予報的中率を、五年ごとの平均で示したものです。これを見ると、一九七〇年代には八十パー

東京地方の降水の予報精度
(5年平均)

年	的中率 (パーセント)
1971～1975	79
1976～1980	79
1981～1985	82
1986～1990	82
1991～1995	83
1996～2000	84
2001～2005	86
2006～2010	86
2011～2015	87

▼次の課題に取り組もう。

- 筆者が最も伝えたいことは、何だろうか。
- 表やグラフを用いたり、数値を多く用いて説明していることの効果を考えよう。

セントに満たなかった的中率がだんだん高くなり、二〇〇〇年を過ぎると八十五パーセント以上になったことが分かります。的中率は、どうして高くなったのでしょうか。それは、主に、次の二つの理由によるものといえます。

一つは、科学技術の進歩です。二〇一七年現在、日本では、約千三百か所にアメダスの観測装置が設けられ、その地点の降水量を常時測定しています。このうち約八百四十か所では、気温・風向・風速なども観測します。また、全国二十か所に設置されている気象レーダーは、半径数百キロメートル内の雨や雪の分布を電波で調べています。他にも、海洋での観測、気球

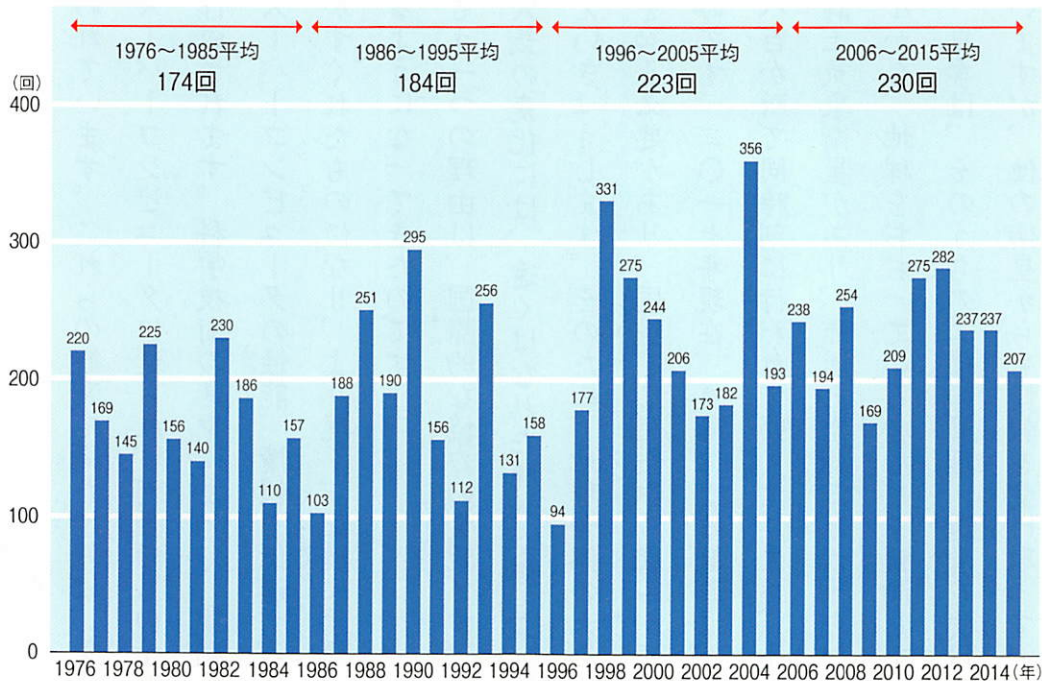
や人工衛星による上空での観測などが、時間を決めて行われています。これらの観測で得た情報は、気象庁のスーパーコンピュータに送られ、何種類もの予想図が作成されます。科学技術の進歩によって、観測装置やスーパーコンピュータの性能、情報を伝達する仕組みがすぐれたものになり、より速く、正確に予想ができるようになってきたのです。

もう一つの理由は、国際的な協力の実現です。日本の天気の変化には、遠くはなれた陸地や海上の状態がえいきょうします。そのため、地球全体の大気の様子を知る必要があります。国境をこえた取り組みが不可欠なのです。二〇一七年現在、気球による観測は、世界約八百か所で行われています。また、十三機の静止気象衛星があり、赤道上空約三万六千キロメートルから、地球をおおっている雲などを観測しています。日本は、そのうちの二機の管理・運営を受け持っています。他の衛星からも情報を受け取っています。

このような国際的な協力が進んだことで、より多くの情報をもとにした、天気の予想が可能になったのです。では、さらに科学技術が進歩し、国際的な協力が進めば、天気予報は百パーセントの中するようになるのでしょうか。それはかなりむずかしいというのが、現在のわたしの考えです。

天気の予想をむずかしくしている要因の一つに、短い時間に非常にげくふる雨などの突発的な天気の変化が挙げられます。次のページのグラフは、全国で一時間に五十ミリメートル以上の雨が観測された回数を表したものです。二〇〇六年からの十年間では、平均して年に二百三十回も発生していることが分かります。この中には、短い時間にはげくふる雨も多くふくまれています。これらの雨は、数十分のうちに急速に発達する積乱雲によってもたらされます。そのため、いつはげしく雨がふりだすのかを正確に予想するのはとてもむずかしいのです。

1時間に50ミリメートル以上の雨が観測された回数



(気象庁資料を再構成)

もう一つの要因には、局地的な天気の変化が挙げられます。日本は、四方を海に囲まれていて、さまざまな風がふきます。また、山が多く、地形の変化に富んでいます。そのため、風や雲の動きが複雑で、山を一つこえただけで天気がことなることが、しばしばあります。広いはんいの風や雲の動きは分かっても、せまいはんいでは、それがどこでどのように変化するのか、予想するのは簡単ではありません。

それでは、突発的・局地的な天気の変化を予想するために、できることはないのでしょうか。わたしは、いくつかの手立てがあるのではないかと考えています。まずは、いろいろな情報手段を使って、そのちいきの現在やこの先の天気をくわしく知ることです。インターネットのふきゆうした近年は、雨の強さの分布を、細かいはんいで、直ちに確認できるようになりました。そして、少し先までの雨のはんいや強さの変化も分かるようになりました。これらの情報を確認することで、

突発的・局地的な天気の変化をある程度予測することができず。

また、実際に自分で空を見たり、風を感じたりすることも必要です。天気が急変するときには、空が急に暗くなったり、かみなりが鳴ったり、冷たい風がふいたりするなど、なんらかの変化があります。そうした変化に気づくことが、突発的な天気の変化への対処につながります。

さらに、天気に関することわざが有効な場合もあります。日本各地には、「富士山にかさがかかると雨」「阿蘇のけむりが西になびけば雨、南になびけば晴れ」のような、ちいきに根ざした天気のことわざがたくさんあります。これらは、そこに住む人たちの、長い間の経験が積み重なってできたものです。なかには、科学的に説明できるものや当たる確率の高いものもあり、局地的な天気の変化を予想するのに役立ちます。

科学技術の進歩や国際的な協力の実現によって、天

気予報の精度は向上してきました。それによって、わたしたちの生活はいつそう便利になっています。しかし、的中率が高くなっても、「今、ここ」で天気の変化を予想し、次の行動を判断するのは、それぞれの場所にいる一人一人なのです。科学的な天気予報を有効な情報として活用しながらも、自分でも天気に関する知識をもち、空を見、風を感じて、急な天気の変化に備えることも大切にしたいものです。

① アメダス

気象庁による、ちいき気象観測システムのこと。

② 静止気象衛星

気象観測を目的とする人工衛星。

③ 積乱雲

低い位置の雲が高い空まで成長したものの。

武田 康男

一九六〇年、東京都生まれ。気象予報士。

この文章は、二〇〇八年に書かれ、二〇一七年に改稿された。

落語に親しもう

落語には、思わず笑ってしまうはなしがたくさんあります。次の
はなしの一部を読み、そのおもしろさを味わってみましょう。

寿限無

子どもが生まれた夫婦は、おしょうさんに、めでたい名前をたくさん考えてもらいました。
しかし、どの名前を選ばよいか決められません。結局、全部の名前をつなげて長い名前を
つけました。その子が大きくなって――。

金坊(子ども)

「ええん、ええん。おばさんとこの
寿限無寿限無、五劫のすり切れ、海砂利水魚の水行末、雲来末、風来末、食う寝る所に住む所、
ヤブラコウジのブラコウジ、パイポパイポ、パイポのシューリンガン、シューリンガンのグー
リンダイ、グリーンダイのポンポコピーのポンポコナアの長久命の長助ちゃんにたたかれて、
頭に大きなこぶができちゃったよう。」

「あらまあ、金ちゃん、すまなかったねえ。じゃあ、なにかい、うちの

寿限無寿限無、五劫のすり切れ、海砂利水魚の水行末、雲来末、風来末、食う寝る所に住む所、
ヤブラコウジのブラコウジ、パイポパイポ、パイポのシューリンガン、シューリンガンのグー
リンダイ、グリーンダイのポンポコピーのポンポコナアの長久命の長助

が、おまえの頭にこぶをこしらえたっていうのかい。まあ、とんでもない子じゃあないか。
「ちよいと、おまえさん、聞いたかい。うちの

寿限無寿限無、五劫のすり切れ、海砂利水魚の水行末、――」。

まんじゅう こわい

町内のわかい男たちが集まって、こわいものについて話しています。

「お前のこわいものは。」ときかれて、「**松**っちゃん」は、「自分は**まんじゅう**がこわい。」と答
えました。それを聞いた仲間の男たちは、「**松**っちゃん」をからかってやろうと、まんじゅう
をたくさん買ってきて**枕元**に置き――。

仲間の男1

「おう、松っちゃん、おい松。」

松っちゃん

「お、なんでえ、人がせっつかくいい心持ちでねむっているのに――、ま、まんじゅうっ。」

仲間の男2

(松っちゃんの部屋をのぞき見て)「こわがっているぜ。ざまあ見やがれてんだ。」

松っちゃん

「ちくしょう、おれがこわいって言っているのに、まんじゅうをこんなに**枕元**にならべやがって。

ああ、こわい――、こんなにこわいものを目の前に置いとくことはできねえ。ああ、こわい、
食ってしまおう。ああ、こわい、こわい。」

仲間の男3

「おい、見てみろよ。あいつ、こわい、こわいって言いながら、むしゃむしゃうまそうに食って
るよ。」

仲間の男1

「ふざけやがって。やい、てめえがほんとにこわいってのは何なんだ。」

松っちゃん

「へへ――あとは、こいお茶が一杯**ば**こわい。」

これまでに習った漢字

△は、これから習う読み方。()は、小学校では習わない読み方。

□ 4 以 ⑤ イ	い	□ 3 暗 ⑬ アン く らい	□ 4 案 ⑩ アン	□ 3 安 ⑥ アン や すい	□ 3 悪 ⑪ アク わ るい	□ 4 愛 ⑬ アイ	あ	□ 2 夏 ⑩ なつ △ カ	—チェックらん —学年 —漢字 —画数 —読み方		
□ 4 印 ⑥ イン し るし	□ 2 引 ④ ひひ イン ける	□ 4 茨 ⑨ いば ら	□ 1 一 ① ひと ひと つ	□ 3 育 ⑧ イク そ だ つ	□ 3 意 ⑬ イ	□ 3 委 ⑧ ゆ だ ね る	□ 3 医 ⑦ イ	□ 4 位 ⑦ くら い	□ 4 衣 ⑥ ころ も		
□ 4 英 ⑧ エイ	□ 3 泳 ⑧ お よ ぐ	え	□ 2 雲 ⑫ く も	□ 3 運 ⑫ は こ ぶ	□ 1 雨 ⑧ あ ま	□ 2 羽 ⑥ は ね	□ 1 右 ⑤ み ぎ	う	□ 3 飲 ⑫ の む	□ 3 院 ⑩ イン	□ 3 員 ⑩ イン
□ 4 岡 ⑧ おか	□ 3 横 ⑮ よ こ	□ 3 央 ⑤ オウ	□ 1 王 ④ オウ	お	□ 4 塩 ⑬ し お	□ 2 遠 ⑬ と お い	□ 2 園 ⑬ その ん	□ 4 媛 ⑫ え ん	□ 1 円 ④ ま る い	□ 3 駅 ⑭ エキ	□ 4 栄 ⑨ さ か え る
□ 1 火 ④ ほ ひ カ	□ 3 化 ④ ば け カ	□ 1 下 ③ し た	□ 1 下 ③ し た	か	□ 3 温 ⑫ あ た た か い	□ 1 音 ⑨ お と	□ 4 億 ⑮ オク	□ 3 屋 ⑨ や オク			
□ 4 課 ⑮ カ	□ 2 歌 ⑭ う た	□ 4 貨 ⑪ カ	□ 3 荷 ⑩ に カ	□ 2 家 ⑩ や い	□ 2 夏 ⑩ な つ	□ 2 科 ⑨ カ	□ 4 果 ⑧ は た す	□ 1 花 ⑦ は な	□ 2 何 ⑦ なん に	□ 4 加 ⑤ く わ え る	
□ 3 開 ⑫ あ く ひ ら く	□ 2 絵 ⑫ エ カ イ	□ 4 械 ⑪ カ イ	□ 3 界 ⑨ カ イ	□ 2 海 ⑨ う み	□ 4 改 ⑦ あ ら た め る	□ 2 会 ⑥ あ い わ る	□ 2 回 ⑥ ま わ る	□ 4 賀 ⑫ ガ	□ 4 芽 ⑧ め ガ	□ 2 画 ⑧ カ ク	

□ 1 月 ④	□ 4 結 ⑫	□ 3 決 ⑦	□ 3 血 ⑥	□ 4 欠 ④	□ 4 芸 ⑦	□ 3 軽 ⑫	□ 4 景 ⑫	□ 2 計 ⑨	□ 3 係 ⑨	□ 4 径 ⑧	□ 2 形 ⑦
つき ゲツ	〔ゆわえる〕 ケツ むすぶ	きまる ケツ	ち ケツ	かく ケツ	ゲイ	〔かるい〕 ケイ	ケイ	〔はかる〕 ケイ	〔かかり〕 ケイ	ケイ	かたち ケイ

□ 2 戸 ④	□ 2 原 ⑩	□ 2 言 ⑦	□ 2 元 ④	□ 4 験 ⑮	□ 4 健 ⑪	□ 3 県 ⑨	□ 3 研 ⑨	□ 4 建 ⑨	□ 1 見 ⑦	□ 1 犬 ④
とコ	はら ゲン	こと ゴン	△ もと ゲン	△ ケン	〔すこやか〕 ケン	ケン	〔とぐ〕 ケン	〔たてる〕 ケン	みせる ケン	いぬ ケン

□ 2 公 ④	□ 2 工 ③	□ 1 口 ③	□ 2 語 ⑭	□ 2 後 ⑨	□ 2 午 ④	□ 1 五 ④	□ 3 湖 ⑫	□ 3 庫 ⑩	□ 4 固 ⑧	□ 2 古 ⑤
〔おおやけ〕 コウ	ク コウ	くち コウ	かた ゴ	△ うしろ ゴ	ゴ	い ゴ	みず コ	〔ク〕 コ	かた コ	△ ふる コ

□ 3 幸 ⑧	□ 2 行 ⑥	□ 2 考 ⑥	□ 4 好 ⑥	□ 3 向 ⑥	□ 2 光 ⑥	□ 2 交 ⑥	□ 2 広 ⑤	□ 4 功 ⑤
しあ コウ	おこ コウ	かん コウ	すく コウ	ひか コウ	ひか コウ	〔かわす〕 コウ	ひろ コウ	〔ク〕 コウ

□ 2 谷 ⑦	□ 2 合 ⑥	□ 3 号 ⑤	□ 3 港 ⑫	□ 2 黄 ⑪	□ 4 康 ⑪	□ 2 高 ⑩	□ 1 校 ⑩	□ 4 候 ⑩	□ 4 香 ⑨
たに コク	あわ コウ	ゴウ	みな コウ	△ コウ	コウ	たか コウ	コウ	〔そろう〕 コウ	か コウ

□ 4 最 ⑫	□ 4 菜 ⑪	□ 2 細 ⑪	□ 3 祭 ⑪	□ 2 才 ③	□ 4 差 ⑩	□ 4 佐 ⑦	□ 1 左 ⑤	□ 3 根 ⑩	□ 2 今 ④	□ 2 黒 ⑪	□ 2 国 ⑧
もつ サイ	な サイ	こま サイ	まつ サイ	サイ	さす サイ	サ	ひだ サイ	ね コン	いま コン	くろ コク	くに コク

□ 4 産 ⑪	□ 4 参 ⑧	□ 1 山 ③	□ 1 三 ③	□ 3 皿 ⑤	□ 4 察 ⑭	□ 4 刷 ⑧	□ 4 札 ⑤	□ 4 昨 ⑨	□ 2 作 ⑦	□ 4 崎 ⑪	□ 4 材 ⑦	□ 4 埼 ⑪
〔うま〕 サン	ま サン	やま サン	み サン	さら サン	サツ	する サツ	ふだ サツ	サク	つく サク	さき サキ	ザイ	さい サイ

□ ₂ 矢 ⑤ や(シ)	□ ₂ 市 ⑤ いち	□ ₁ 四 ⑤ よん	□ ₄ 司 ⑤ し	□ ₃ 仕 ⑤ つかえる	□ ₄ 氏 ④ うじ	□ ₂ 止 ④ とどめる	□ ₁ 子 ③ こスシ	し	□ ₄ 残 ⑩ のこす	□ ₂ 算 ⑭ サン	□ ₄ 散 ⑫ ちらす ちらかす ちらかす
----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---	---------------------------------	--------------------------------	---

□ ₂ 寺 ⑥ てら	□ ₁ 字 ⑥ あ(ジ)	□ ₃ 詩 ⑬ シ	□ ₄ 試 ⑬ こころみる	□ ₃ 齒 ⑫ はシ	□ ₂ 紙 ⑩ かみ	□ ₃ 指 ⑨ さす	□ ₂ 思 ⑨ おも	□ ₂ 姉 ⑧ あね	□ ₃ 始 ⑧ はじめる	□ ₃ 使 ⑧ つかう	□ ₁ 系 ⑥ いと	□ ₃ 死 ⑥ しぬ
--------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

□ ₃ 式 ⑥ シキ	□ ₄ 鹿 ⑪ かしか	□ ₄ 辞 ⑬ や(ジ)	□ ₄ 滋 ⑫ ジ	□ ₂ 時 ⑩ とき	□ ₃ 持 ⑨ もつ	□ ₄ 治 ⑧ おさめる	□ ₃ 事 ⑧ こと	□ ₄ 児 ⑦ に(ジ)	□ ₂ 自 ⑥ みずから	□ ₁ 耳 ⑥ みみ	□ ₃ 次 ⑥ つぎ
--------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

□ ₃ 主 ⑤ おぬし	□ ₁ 手 ④ た	□ ₂ 弱 ⑩ よわ	□ ₄ 借 ⑩ かり	□ ₃ 者 ⑧ もの	□ ₁ 車 ⑦ くるま	□ ₂ 社 ⑦ やしろ	□ ₃ 写 ⑤ うつす	□ ₃ 実 ⑧ み	□ ₂ 室 ⑨ むろ	□ ₄ 失 ⑤ うしなう	□ ₁ 七 ② なな
---------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------

□ ₂ 週 ⑪ シユウ	□ ₃ 習 ⑪ ならう	□ ₃ 終 ⑪ おわる	□ ₂ 秋 ⑨ あき	□ ₃ 拾 ⑨ ひろ	□ ₄ 周 ⑧ まわり	□ ₃ 州 ⑥ す	□ ₃ 受 ⑧ うける	□ ₄ 種 ⑭ たね	□ ₃ 酒 ⑩ さか	□ ₂ 首 ⑨ くび	□ ₃ 取 ⑧ とる	□ ₃ 守 ⑥ まもる
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

□ ₄ 初 ⑦ はじめる	□ ₄ 順 ⑫ ジュン	□ ₂ 春 ⑨ はる	□ ₁ 出 ⑤ だす	□ ₃ 宿 ⑪ やど	□ ₄ 祝 ⑨ いわう	□ ₃ 重 ⑨ かさねる	□ ₃ 住 ⑦ すまう	□ ₁ 十 ② じゅう	□ ₃ 集 ⑫ あつまる
----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------------

□ ₄ 笑 ⑩ わらう	□ ₃ 消 ⑩ きえる	□ ₃ 昭 ⑨ シヨウ	□ ₄ 松 ⑧ まつ	□ ₂ 少 ④ すくない	□ ₁ 小 ③ ちいさい	□ ₃ 助 ⑦ たすける	□ ₁ 女 ③ おんな	□ ₃ 暑 ⑫ あつい	□ ₂ 書 ⑩ かく	□ ₃ 所 ⑧ ところ
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

□ ₄ 繩 ⑮ なわ (シヨウ)	□ ₂ 場 ⑫ ば (シヨウ)	□ ₄ 城 ⑨ しろ (シヨウ)	□ ₃ 乗 ⑨ のせる (シヨウ)	□ ₁ 上 ③ あがる (シヨウ)	□ ₄ 照 ⑬ てる (シヨウ)	□ ₄ 焼 ⑫ やく (シヨウ)	□ ₃ 勝 ⑫ かつ (シヨウ)	□ ₃ 章 ⑪ シヨウ	□ ₃ 商 ⑪ あきなう (シヨウ)	□ ₄ 唱 ⑪ となえる (シヨウ)
--------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	--	--

□ ₃ 深 ⑪ ふかまる (シン)	□ ₃ 真 ⑩ ま (シン)	□ ₃ 神 ⑨ かみ (シン)	□ ₄ 信 ⑨ シン	□ ₃ 身 ⑦ み (シン)	□ ₄ 臣 ⑦ シン	□ ₃ 申 ⑤ もうす (シン)	□ ₂ 心 ④ こころ (シン)	□ ₃ 植 ⑫ うえる (シヨク)	□ ₂ 食 ⑨ たべる (シヨク)	□ ₂ 色 ⑥ いろ (シキ)
---------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

□ ₄ 井 ④ い (セイ)	せ	□ ₂ 数 ⑬ かず (スウ)	□ ₁ 水 ④ みず (スイ)	□ ₂ 凶 ⑦ はかる (トズ)	す	□ ₁ 人 ② ひと (ニン)	□ ₂ 親 ⑯ おや (シン)	□ ₂ 新 ⑬ あたらしい (シン)	□ ₁ 森 ⑫ もり (シン)	□ ₃ 進 ⑪ すすむ (シン)
------------------------------------	---	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---	-------------------------------------	-------------------------------------	--	-------------------------------------	--------------------------------------

□ ₂ 星 ⑨ ほし (セイ)	□ ₁ 青 ⑧ あおい (セイ)	□ ₂ 声 ⑦ こえ (セイ)	□ ₂ 西 ⑥ にし (サイ)	□ ₄ 成 ⑥ なる (セイ)	□ ₁ 生 ⑤ うまれる (セイ)	□ ₁ 正 ⑤ ただしい (セイ)	□ ₃ 世 ⑤ よ (セイ)
-------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------

□ ₃ 昔 ⑧ むかし (セキ)	□ ₁ 赤 ⑦ あかい (セキ)	□ ₁ 石 ⑤ いし (セキ)	□ ₁ 夕 ③ ゆう (セキ)	□ ₃ 整 ⑯ ととのえる (セイ)	□ ₄ 静 ⑭ しずか (セイ)	□ ₂ 晴 ⑫ はれる (セイ)	□ ₄ 清 ⑪ きよまる (セイ)	□ ₄ 省 ⑨ はぶく (セキ)
--------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------

□ ₂ 船 ⑪ ふね (セン)	□ ₄ 浅 ⑨ あさい (セン)	□ ₁ 先 ⑥ さき (セン)	□ ₁ 川 ③ かわ (セン)	□ ₁ 千 ③ ち (セン)	□ ₄ 説 ⑭ とく (セツ)	□ ₄ 節 ⑬ ふし (セツ)	□ ₂ 雪 ⑪ ゆき (セツ)	□ ₄ 折 ⑦ おれる (セツ)	□ ₂ 切 ④ きる (サイ)	□ ₄ 積 ⑯ つもる (セキ)	□ ₄ 席 ⑩ セキ
-------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------

□ ₃ 相 ⑨ あい (ソウ)	□ ₂ 走 ⑦ はしる (ソウ)	□ ₄ 争 ⑥ あらそう (ソウ)	□ ₁ 早 ⑥ はやい (サウ)	□ ₂ 組 ⑪ くみ (ソウ)	そ	□ ₄ 然 ⑫ ネン	□ ₂ 前 ⑨ まえ (ゼン)	□ ₃ 全 ⑥ まったく (ゼン)	□ ₄ 選 ⑮ えらぶ (セン)	□ ₂ 線 ⑮ セン	□ ₄ 戦 ⑬ たたかう (セン)
-------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	---	--------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------

□ ₂ 頭 ⑬ トウ (あたま) かしら	□ ₃ 等 ⑫ トウ ひとしい	□ ₂ 答 ⑫ トウ こたえる	□ ₃ 登 ⑫ トウ のぼる	□ ₃ 湯 ⑫ トウ ゆ	□ ₃ 島 ⑩ トウ しま	□ ₂ 東 ⑧ トウ ひがし	□ ₃ 豆 ⑦ トウ まめ	□ ₃ 投 ⑦ トウ なげる	□ ₂ 当 ⑥ トウ あたる	□ ₄ 灯 ⑥ トウ (ひ)	□ ₂ 冬 ⑤ トウ ふゆ	□ ₂ 刀 ② トウ かたな
--	--	--	---------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------

□ ₄ 梨 ⑪ なし	□ ₂ 内 ④ ナイ (ダイ) うち	□ ₄ 奈 ⑧ ナ	な	□ ₄ 析 ⑨ とち	□ ₂ 読 ⑭ トク よむ	□ ₄ 徳 ⑭ トク	□ ₄ 特 ⑩ トク	□ ₄ 働 ⑬ トウ はたらく	□ ₂ 道 ⑫ トウ みち	□ ₃ 童 ⑫ トウ (わらべ)	□ ₃ 動 ⑪ トウ うごかう	□ ₂ 同 ⑥ トウ おなじ
--------------------------------	--	-------------------------------	---	--------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--	--------------------------------------	---	--	---------------------------------------

□ ₃ 農 ⑬ ノウ	の	□ ₄ 念 ⑧ ネン	□ ₁ 年 ⑥ ネン とし	□ ₄ 熱 ⑮ ネツ あつ	ね	□ ₁ 入 ② ニユウ はいれる	□ ₁ 日 ④ ジツ かひ	□ ₂ 肉 ⑥ ニク	□ ₁ 二 ② ニ ふた	に	□ ₂ 南 ⑨ ナン みなみ
--------------------------------	---	--------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---	---	--------------------------------------	--------------------------------	-------------------------------------	---	---------------------------------------

□ ₂ 麦 ⑦ バク むぎ	□ ₄ 博 ⑫ バク (ハク)	□ ₁ 白 ⑤ ハク しろ	□ ₂ 買 ⑫ バイ かう	□ ₄ 梅 ⑩ バイ うめ	□ ₃ 倍 ⑩ バイ	□ ₂ 売 ⑦ バイ うれる	□ ₄ 敗 ⑪ ハイ やぶれる	□ ₃ 配 ⑩ ハイ くばる	□ ₂ 馬 ⑩ バ うま	□ ₃ 波 ⑧ ハ なみ	は
--------------------------------------	--	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------	--	---------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---

□ ₂ 番 ⑫ バン	□ ₄ 飯 ⑫ ハン めし	□ ₃ 板 ⑧ ハン いた	□ ₄ 阪 ⑦ ハン	□ ₃ 坂 ⑦ ハン さか	□ ₂ 半 ⑤ ハン なかば	□ ₃ 反 ④ ハン そら	□ ₃ 発 ⑨ ハツ (ホツ)	□ ₁ 八 ② ハチ や	□ ₃ 畑 ⑨ ハタ はたけ	□ ₃ 箱 ⑮ ハコ
--------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	--	-------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------

□ ₄ 票 ⑪ ヒョウ	□ ₃ 表 ⑧ ヒョウ おもて	□ ₃ 氷 ⑤ ヒョウ (ひ)	□ ₁ 百 ⑥ ヒヤク	□ ₃ 筆 ⑫ ヒツ ふで	□ ₄ 必 ⑤ ヒツ かならず	□ ₃ 鼻 ⑭ ヒ はな	□ ₃ 美 ⑨ ビ うつくしい	□ ₃ 悲 ⑫ ヒ かなしい	□ ₄ 飛 ⑨ ヒ とばす	□ ₃ 皮 ⑤ カ かわ	ひ
---------------------------------	--	--	---------------------------------	--------------------------------------	--	-------------------------------------	--	---------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	---

□ ₃ 負 ⑨ フ まかす	□ ₄ 阜 ⑧ フ	□ ₄ 府 ⑧ フ	□ ₄ 付 ⑤ フ つける	□ ₂ 父 ④ フ ちち	□ ₄ 夫 ④ フ おと	□ ₄ 不 ④ フ	ふ	□ ₃ 品 ⑨ シ しな	□ ₃ 病 ⑩ ビョウ (やま)	□ ₃ 秒 ⑨ ビョウ	□ ₄ 標 ⑮ ヒョウ
--------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------	---	-------------------------------------	---	---------------------------------	---------------------------------

□ ₂ 聞 ⑭ ブン (モン) きく きこ こえる	□ ₁ 文 ④ ブン (ふみ) もん (モ)	□ ₂ 分 ④ ブン わかつ わかれる わかる	□ ₃ 物 ⑧ ブツ もの	□ ₃ 福 ⑬ フク	□ ₄ 副 ⑪ フク	□ ₃ 服 ⑧ フク	□ ₂ 風 ⑨ フウ (フ) かぜ かざ	□ ₃ 部 ⑪ ブ	□ ₄ 富 ⑫ フ (フ) とむ とむ
---	---	--	--------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---	-------------------------------	--

□ ₂ 步 ⑧ フ (フ) ほ ある あゆむ	□ ₃ 勉 ⑩ ベン	□ ₄ 便 ⑨ ベン たより	□ ₄ 変 ⑨ ヘン かえる かわる	□ ₃ 返 ⑦ ヘン かえす かえる	□ ₄ 辺 ⑤ ヘン あたり	□ ₄ 別 ⑦ ベツ わかれる	□ ₂ 米 ⑥ マイ こめ	□ ₄ 兵 ⑦ ヘイ ヒョウ	□ ₃ 平 ⑤ ヘイ ひら たいら
--	--------------------------------	---------------------------------------	--	--	---------------------------------------	--	--------------------------------------	---------------------------------------	---

□ ₂ 毎 ⑥ マイ	□ ₁ 本 ⑤ ホン もと	□ ₄ 牧 ⑧ ボク (まき) こき	□ ₁ 木 ④ ボク モク	□ ₂ 北 ⑤ ホク きた	□ ₄ 望 ⑪ ボウ (モウ) のぞむ	□ ₄ 法 ⑧ ホウ (ハツ) ほつ	□ ₃ 放 ⑧ ホウ はなす はなつ はなれる	□ ₄ 包 ⑤ ホウ つつむ	□ ₂ 方 ④ ホウ かた	□ ₂ 母 ⑤ ハ は
--------------------------------	--------------------------------------	--	--------------------------------------	--------------------------------------	---	--	--	---------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------

□ ₁ 名 ⑥ メイ な	□ ₄ 無 ⑫ ム ない	□ ₄ 民 ⑤ ミン (たみ)	□ ₃ 味 ⑧ ミ あじ あじわう	□ ₄ 未 ⑤ ミ	□ ₄ 満 ⑫ マン みちる みたく	□ ₂ 万 ③ マン (ばん)	□ ₄ 末 ⑤ マツ すえ	□ ₂ 妹 ⑧ マイ いもうと
-------------------------------------	-------------------------------------	--	---	-------------------------------	--	--	--------------------------------------	--

□ ₃ 問 ⑪ モン とん どう	□ ₂ 門 ⑧ モン (かど)	□ ₁ 目 ⑤ モク (め)	□ ₂ 毛 ④ モウ け	□ ₃ 面 ⑨ メン (おもて) (つら)	□ ₂ 鳴 ⑭ メイ な なく なる ならず	□ ₂ 明 ⑧ メイ あかり あかるい あかるむ あからむ あからむ あかす	□ ₃ 命 ⑧ メイ いのち
--	--	---------------------------------------	-------------------------------------	---	--	--	---------------------------------------

□ ₂ 友 ④ ユウ とも	□ ₃ 油 ⑧ ユ あぶら	□ ₃ 由 ⑤ ユウ (よし)	□ ₃ 薬 ⑬ ヤク くすり	□ ₄ 約 ⑨ ヤク	□ ₃ 役 ⑦ ヤク (エキ)	□ ₂ 野 ⑪ ヤ の	□ ₂ 夜 ⑧ ヤ よる
--------------------------------------	--------------------------------------	--	---------------------------------------	--------------------------------	--	------------------------------------	-------------------------------------

□ ₄ 養 ⑮ ヨウ やしなう	□ ₃ 様 ⑭ ヨウ さま	□ ₃ 陽 ⑫ ヨウ	□ ₃ 葉 ⑫ ヨウ は	□ ₄ 要 ⑨ ヨウ (かなめ) (いる)	□ ₃ 洋 ⑨ ヨウ	□ ₃ 羊 ⑥ ヨウ ひつじ	□ ₂ 用 ⑤ ヨウ もちいる	□ ₃ 予 ④ ヨ	□ ₃ 遊 ⑫ ユウ あそぶ	□ ₄ 勇 ⑨ ユウ いさむ	□ ₃ 有 ⑥ ユウ ある
--	--------------------------------------	--------------------------------	-------------------------------------	---	--------------------------------	---------------------------------------	--	-------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------

この本で習う漢字

() は、小学校では習わない読み方。

20 現 11画	19 任 6画	19 任 6画
現 現 現 現 現 現 ゲン 表現 現実 あらわれる月が現れる あらわす すがたを現す	任 任 任 任 任 任 ニン 責任 任命 まかせる 人に任せる まかす 仕事を任す	任 任 任 任 任 任 ニン 責任 任命 まかせる 人に任せる まかす 仕事を任す

なまえつけてよ

28 像 14画	28 情 11画	26 格 10画	23 似 7画	22 飼 13画	21 態 14画	20 際 14画
像 像 像 像 像 像 ズウ 想像 人物像	情 情 情 情 情 情 ジョウウ (セイ) 心情 表情 なぎけ 情け深い	格 格 格 格 格 格 カク (コウ) 不恰好 性格	似 似 似 似 似 似 (ジ) 似合う	飼 飼 飼 飼 飼 飼 シ 飼育 飼料 かう ねこを飼う	態 態 態 態 態 態 タイ 態度 事態	際 際 際 際 際 際 サイ (きわ) 実際 国際

33 複 14画	32 術 11画	32 技 7画	30 解 13画	29 象 12画
複 複 複 複 複 複 フク 複数 複合語	術 術 術 術 術 術 ジュツ 技術 手術	技 技 技 技 技 技 ギ (わざ) 技術 競技	解 解 解 解 解 解 カイ (ゲ) 理解 解説 とく 問題を解く とかす 雪を解かす とける 問題が解ける	象 象 象 象 象 象 ショウ 印象 氣象 ズウ 象の親子

図書館を使いこなそう

35 銅 14画	35 河 8画	35 可 5画	35 許 11画	33 興 16画
銅 銅 銅 銅 銅 銅 ドウ 銅像 銅線	河 河 河 河 河 河 カ 河口 銀河 かわ 大きな河	可 可 可 可 可 可 カ 許可 可決	許 許 許 許 許 許 キョ 許可 特許 ゆるす 失敗を許す	興 興 興 興 興 興 コウ キョウ 復興 興奮 (おこる) 興味 (おこす)

漢字の成り立ち

35 銅 14画	35 河 8画	35 可 5画	35 許 11画	33 興 16画
銅 銅 銅 銅 銅 銅 ドウ 銅像 銅線	河 河 河 河 河 河 カ 河口 銀河 かわ 大きな河	可 可 可 可 可 可 カ 許可 可決	許 許 許 許 許 許 キョ 許可 特許 ゆるす 失敗を許す	興 興 興 興 興 興 コウ キョウ 復興 興奮 (おこる) 興味 (おこす)

35 修 10画

修修修修修修
シユウ 修復 修理
(シユ)

おさめる 学問を修める
おさまる 身が修まる

35 復 12画

復復復復復復
フク 修復 回復

35 防 7画

防防防防防防
ボウ 防災 防止
ふせぐ 火事を防ぐ

35 災 7画

災災災災災災
サイ (わざわい) 防災 災害

35 検 12画

検検検検検検
ケン 点検 検査

35 移 11画

移移移移移移
イ 移動 移住
うつる 席を移る
うつす 行動に移す

35 賞 15画

賞賞賞賞賞賞
シヨウ 入賞 金賞

35 貿 12画

貿貿貿貿貿貿
ボウ 貿易

35 易 8画

易易易易易易
エキ 貿易
イ 容易 安易
やさしい 易しい問題

35 潔 15画

潔潔潔潔潔潔
ケツ 清潔 潔白
(いさぎよい)

きいて、きいて、
きいてみよう

38 質 15画

質質質質質質
シツ (シチ) 質問 品質
(チ)

39 報 12画

報報報報報報
ホウ 報告 情報
(むくいる)

39 告 7画

告告告告告告
コク 報告 予告
つげる 春を告げる

40 確 15画

確確確確確確
カク 正確 确实
たしか 確かな事実
たしかめる 道を確かめる

40 属 12画

属属属属属属
ゾク 所属 金属

41 容 10画

容容容容容容
ヨウ 内容 容器

42 識 19画

識識識識識識
シキ 意識 知識

43 準 13画

準準準準準準
ジュン 準備 準決勝

43 備 12画

備備備備備備
ビ そなえる 準備 予備
そなわる 台風に備える
品位が備わる

43 応 7画

応応応応応応
オウ 意図に応じる
こたえる 期待に応える

見立てる
言葉の意味が分かること

45 因 6画

因因因因因因
イン 原因 要因
(よる)

45 述 8画

述述述述述述
ジュツ 述語 記述
のべる 考えを述べる

46 在 6画

在在在在在在
ザイ 实在 現在
ある 会議の在り方

47 支 4画

支支支支支支
シ 支局 支店
ささえる 社会を支える

51 留 10画

留留留留留留
リュウ 留学生 停留所
ル 留守番
とめる ボタンを留める
とまる 目に留まる

53 適 14画

適適適適適適
テキ 適切 適度

54 構 14画

構構構構構構構
コウ 構成 構想
かまえる 店を構える
かまう 身なりを構う

56 接 11画

接接接接接接接
セツ 直接 接続
(つぐ)

和語・漢語・外来語

58 過 12画

過過過過過過過
カ 通過
すぎる 夏が過ぎる
すこす 楽しく過こす
(あやまち) 楽しく過こす
(あやまち)

58 幹 13画

幹幹幹幹幹幹幹
カン 新幹線 幹事
みき 木の幹

58 混 11画

混混混混混混混
コン 混雑 混戦
まじる 雑音が混じる
まざる 味が混ざる
ませる 材料を混ぜる
こむ 混み合う

58 雑 14画

雑雑雑雑雑雑雑
ザツ 混雑 雑音
ゾウ 雑木林

59 略 11画

略略略略略略略
リヤク 省略 戦略

59 測 12画

測測測測測測測
ソク 計測 測定
はかる 身長を測る

59 禁 13画

禁禁禁禁禁禁禁
キン 禁止 禁物

59 貸 12画

貸貸貸貸貸貸貸
(タイ) 風車を貸す
かす

59 能 10画

能能能能能能能
ノウ 可能 能力

日常を十七音で

60 句 5画

句句句句句句句
ク 俳句 句点

60 常 11画

常常常常常常常
ジョウ 日常 非常
つね 常日ごろ
(どこ)

61 桜 10画

桜桜桜桜桜桜桜
(オウ) さくら 桜がさく

62 序 7画

序序序序序序序
ジョ 順序 序文

目的に応じて引用するとき

70 資 13画

資資資資資資資
シ 資料 資格

71 酸 14画

酸酸酸酸酸酸酸
サン (すい) 二酸化炭素

71 素 10画

素素素素素素素
ソ (ス) 二酸化炭素

みんなが過ごしやすい町へ

73 査 9画

查查查查查查査
サ 調査 検査

73 設 11画

設設設設設設設
セツ もうける 会場を設ける
設置 設定

76 停 11画

停停停停停停停
テイ 停留所 停車

同じ読み方の漢字

78 厚 9画

厚厚厚厚厚厚厚
(コウ) あつい 分厚い

78 武 8画

武武武武武武武
ブ ム 武者ぶるい
武士 武道

78 士 3画

士士士
シ 武士 カ士

104 歴 14画
レキ 歴史 歴代
歴 歴 歴 歴 歴 歴

104 史 5画
シ 歴史 史実
史 史 史 史

104 招 8画
シヨウ 招待 招集
まねく 客を招く
招 招 招 招 招 招

たずねびと

106 迷 9画
メイ (メイ)
まよう 道に迷う
迷 迷 迷 迷 迷 迷

108 夢 13画
ム 夢中 悪夢
ゆめ 夢を見る
夢 夢 夢 夢 夢 夢

111 独 9画
ドク 独自 独立
ひとり 独り言
独 独 独 独 独 独

113 個 10画
コ 個人 一個
個 個 個 個 個 個

114 提 12画
テイ 提供 提示
(さげる)
提 提 提 提 提 提

115 寄 11画
キ 寄宿 寄付
よる 持ち寄る
よせる 引き寄せる
寄 寄 寄 寄 寄 寄

116 余 7画
ヨ 余計 余分
あまる 予算が余る
あます 夕飯を余す
余 余 余 余 余 余

116 仏 4画
ブツ 念仏 仏像
ほとけ 仏心
仏 仏 仏 仏

121 眼 11画
ガン 着眼点 眼科
(まなこ)
眼 眼 眼 眼 眼 眼

漢字の読み方と使い方

124 財 10画
サイ 財産 文化財
財 財 財 財 財 財

124 祖 9画
ソ 祖母 祖先
祖 祖 祖 祖 祖 祖

124 謝 17画
シヤ 謝罪 謝礼
(あやまる)
謝 謝 謝 謝 謝 謝

124 罪 13画
ザイ 謝罪 無罪
つみ 罪をつぐなう
罪 罪 罪 罪 罪 罪

124 志 7画
シ 志望校 意志
こころざす 音楽家を志す
こころざし 志をつらぬく
志 志 志 志 志 志

125 永 5画
エイ 永久 永遠
ながい 末永い幸福
永 永 永 永

125 久 3画
キユウ 永久 持久走
(ク)
ひさしい 久しぶり
久 久 久

125 毒 8画
ドク 消毒
毒 毒 毒 毒 毒 毒

125 営 12画
エイ 営業 運営
いとなむ 生活を営む
営 営 営 営 営 営

125 妻 8画
サイ 夫妻 妻子
つま 妻と夫
妻 妻 妻 妻 妻 妻

125 精 14画
セイ 精力的 精通
(シヨウ)
精 精 精 精 精 精

よりよい学校生活のために

129 保 9画
ホ 保管 保育園
たもつ 形を保つ
保 保 保 保 保 保

130 状 7画
ジヨウ 現状 状態
状 状 状 状 状 状

130 条 7画
ジヨウ 条件 三か条
条 条 条 条 条 条

130 件 6画
ケン 条件 用件
件 件 件 件 件 件

131 程 12画
テイ 過程 程度
(ほど)
程 程 程 程 程 程

131 評 12画
評評評評評評
ヒヨウ 評価 好評

131 価 8画
価価価価価価
カ 評価 価格
(あたい)

131 判 7画
判判判判判判
ハン 判断 判定
バン 大判 小判

131 断 11画
断断断断断断
ダン 判断 断面
(たつ)
ことわる 参加を断る

131 賛 15画
賛賛賛賛賛賛
サン 賛成 賛同

固有種が教えてくれること
グラフや表を用いて書くこと

137 効 8画
効効効効効効
コウ 効果 有効
きく 薬が効く

137 統 12画
統統統統統統
トウ 統計 伝統
(すべる)

139 境 14画
境境境境境境
キョウ 環境 境界線
(ケイ)
さかい 生死の境

140 布 5画
布布布布布布
フ 配布
ぬの 布を織る

143 減 12画
減減減減減減
ゲン 減少 加減
へる ごみが減る
へらす 水を減らす

144 護 20画
護護護護護護
ゴ 保護 養護

144 再 6画
再再再再再再
サイ 再建 再会
サ 再来週
ふたたび 再びたずねる

144 増 14画
増増増増増増
ゾウ 増加 増水
ます 水かさが増す
ふえる ごみが増える
ふやす 機会を増やす

145 証 12画
証証証証証証
シヨウ 証人 証言

145 限 9画
限限限限限限
ゲン 期限 限定
かぎる 時間を限る

145 責 11画
責責責責責責
セキ 責任 重責
せめる 失敗を責める

150 均 7画
均均均均均均
キン 平均 均等

カンジ博士の暗号解説

156 授 11画
授授授授授授
ジュ 教授 授業
(さずける)
(さずかる)

156 紀 9画
紀紀紀紀紀紀
キ 紀行文 紀元

157 脈 10画
脈脈脈脈脈脈
ミヤク 山脈 葉脈

157 織 18画
織織織織織織
(シヨク)
シキ 組織
おる 布を織る

157 築 16画
築築築築築築
チク 建築
きづく 関係を築く

157 圧 5画
圧圧圧圧圧圧
アツ 水圧 圧力

157 仮 6画
仮仮仮仮仮仮
カ 仮説 仮定
(ケ)
かり 仮のすがた

157 基 11画
基基基基基基
キ 基本 基点
(もと)
(もとい)

157 額 18画
額額額額額額
ガク 高額 金額
ひたい ねこの額

157 故 9画
故故故故故故
コ 事故 故人
(ゆえ)

157 旧 5画
旧旧旧旧旧旧
キユウ 旧道 新旧

157 規 11画
規規規規規規
キ 規則 定規

157 則 9画

則則則則則則
ソク 規則 反則

157 貯 12画

貯貯貯貯貯貯貯貯
チヨ 貯金

157 液 11画

液液液液液液液液
エキ 血液 液体

やなせたかし
—アンパンマンの勇氣

163 婦 11画

婦婦婦婦婦婦婦婦
フ 夫婦 婦人服

164 救 11画

救救救救救救救救
キユウ 救助 救急車
すくう 友達を救う

165 墓 13画

墓墓墓墓墓墓墓墓
ボ はか 墓地 墓前 墓参り

166 義 13画

義義義義義義義義
ギ 正義 意義

166 殺 10画

殺殺殺殺殺殺殺殺
サツ 殺風景

166 貧 11画

貧貧貧貧貧貧貧貧
(ヒン) 貧乏
ピン 貧乏
まずしい 貧しい

167 版 8画

版版版版版版版版
ハン 出版社 版画

あなたは、どう考える

176 犯 5画

犯犯犯犯犯犯犯犯
ハン (おかす) 防犯 犯罪

178 講 17画

講講講講講講講講
コウ 講師 講義

178 師 10画

師師師師師師師師
シ 講師 教師

想像力のスイッチを
入れよう

複合語

190 慣 14画

慣慣慣慣慣慣慣慣
カン 習慣 慣例
なれる 慣れた手つき
ならず 体を慣らす

191 性 8画

性性性性性性性性
セイ 可能性 性格
(シヨウ)

193 益 10画

益益益益益益益益
エキ 不利益 有益
(ヤク)

194 制 8画

制制制制制制制制
セイ 体制 制度

195 造 10画

造造造造造造造造
ゾウ つくる 構造 木造 船を造る

195 型 9画

型型型型型型型型
ケイ 原型 典型的 小型化
かた

199 綿 14画

綿綿綿綿綿綿綿綿
メン 綿花 綿糸
わた 綿毛 綿あめ

199 枝 8画

枝枝枝枝枝枝枝枝
(シ) 木の枝 小枝
えだ

199 費 12画

費費費費費費費費
ヒ 消費税 費用
(ついやす) (ついでる)

199 税 12画

税税税税税税税税
セイ 消費税 税金

199 輸 16画

輸輸輸輸輸輸輸輸
ユ 輸出品 輸送

199 団 6画

团团团团团团团团
ダン (トン) 団体戦 団結

199 衛 16画

衛衛衛衛衛衛衛衛
エイ 人工衛星 衛生



言葉のたから箱

考えや気持ち伝える言葉

調べたことを報告するときや、意見や心情を伝えるときに使う言葉を集めています。表現に役立てましょう。

人物を表す言葉

- ごうかい
- まさる
- 一、二を争う
- 力量がある
- 才能がある
- いさぎよい
- すがすがしい
- 品がいい
- ひかえめ
- 評価が高い
- 堂々とした
- おおらか
- おっとり
- 冷静
- せっかち
- 心配しよう
- がんこ
- 向こう見ず
- しんちよう

事物を表す言葉

- あざやか
- はなやか
- みずみずしい
- 名作
- 名高い
- 評判がいい
- すぐれた
- 重要
- 意義深い
- しっくり
- 順調
- 正確
- 明らか
- とてつもない
- 型破り
- 不自然
- 重々しい
- すさまじい
- 余計

考え方を表す言葉

- ——— の点から
- 分類すると——
- ——— の点で比べると——
- ——— といえる
- ——— と思われる
- ——— とはこういうことか
- ——— という
- 原因として考えられるのは、——

心情を表す言葉

- ほほえましい
- ほれほれする
- 会心
- ときめく
- 共感
- 熱を上げる
- こみ上げる
- むねにひびく
- むねがすく
- 快い
- 軽快
- 声はずむ
- むねが高なる
- 引かれる
- 顔を赤らめる
- 張りつめる
- 思い出深い
- きおくに残る

- 印象深い
- 気に留める
- 安らぐ
- 気を静める
- 気が軽くなる
- 満ち足りる
- 心強い
- 息をのむ
- うろたえる
- あたふたする
- まごつく

- いら立つ
- しんみり
- 気が進まない
- もの悲しい
- あわれ
- 気の毒
- 息苦しい
- むねがいたむ
- いたいたい
- めんどろ
- うんざり
- とまどう
- 不気味
- いまましい
- しらける

▼別の似ている言葉に言い換えられる言葉はないか、さがしてみましよう。

国語の学習で、よく使われる言葉です。意味や使い方を確かめて、学習に役立てましょう。

心情

登場人物が、心の中で思っていることや感情のこと。直接書かれてはいるだけでなく、行動や会話、情景にも表れる。

心情とその変化を表す語句に着目すると、その人物の人物像を具体的に思いうかべることができる。

28ページ

人物像

物語全体を通してえがかれる、人物の性格や、ものの見方・考え方などの特徴を総合的にとらえたもの。

設定をもとに、その物語世界や人物像を想像することで、物語の全体像をとらえることができる。

29ページ

日本十進分類法

図書資料の分類方法の一つ。アメリカで作られた分類方法をもとに、日本の図書館に合わせて考案された。全ての図書資料を十の種類に分け、それぞれをさらに細かく十ずつに分ける。

この分類法を知っておくと、図書館で本をさがしやすい。

32ページ

要旨

筆者が文章で取り上げている、内容や考えの中心となる事柄ら。文章全体をまとめている段落に表れることが多い。

人が書いた文章の要旨をとらえることは、自分の知識や考えを広げたり深めたりすることにつながる。

46ページ

構成

話や文章の全体が、どのようなまとまりで組み立てられているかということ。

文章を書いたり読んだりするときは、文章構成を「初め」「中」「終わり」に分けて考えると、分かりやすくなる。

54ページ

事例

ある物事や考えを説明するために例として挙げられる、具体的な事実のこと。

話や文章の中で、適切な事例を用いると、分かりやすく伝えたり、説得力をもたせたりすることができる。

55ページ

主張

自分の意見や思いを他の人にうったえること。また、その意見や思いのこと。話し合いや意見文などでは、自分の主張や立場を明確に示す必要がある。

話や文章の中では、「初め」や「終わり」に主張を置くと、相手の印象に残りやすい。

175ページ

根拠

考えや主張のもとになるもので、客観的な事実や、体験などの具体的な事例によって示されることが多い。

根拠が適切かどうかを考えることで、その考えや主張に説得力があるかどうか分かる。

175ページ

山場

物語の中で、中心となる人物のものの見方・考え方や人物どうしの関係が大きく変わるところ。

山場の前後で何がどう変わり、どうえがかれているかに着目すると、作品のテーマにせまることができる。

238ページ

これまでに学んだ言葉

出典

話や文章の中で、引用したり参考にした本や資料などのこと。

情景

物語や詩において、登場人物の気持ちとひびき合うようにえがかれた風景や場面の様子。

設定

時、場所、登場人物など、その物語全体に関わることをいう。物語の始まりに書かれていることが多い。

要約

目的や必要に応じて、話や本、文章の内容を短くまとめること。

編集委員

甲斐陸朗 元国立国語研究所長
高木まさき 横浜国立大学大学院教授

青山由紀 筑波大学附属小学校教諭
赤木雅宣 ノートルダム清心女子大学教授

阿辻哲次 京都大学名誉教授
阿部昇 秋田大学特別教授

池上彰 ジャーナリスト
作家

石井睦美 国立国語研究所教授
石黒圭 筑紫学園大学教授

稲田八穂 前京都女子大学教授
井上一郎 岡山大学教授

浮田真弓 お茶の水女子大学名誉教授
内田伸子 お茶の水女子大学附属小学校教諭

岡田博元 お茶の水女子大学附属小学校教諭
甲斐雄一郎 筑波大学教授

鹿毛雅治 慶應義塾大学教授

桂聖 筑波大学附属小学校教諭
茅野政徳 山梨大学教職大学院准教授

工藤直子 作家
鴻上尚史 作家・演出家

興水かおり 前玉川大学客員教授
佐渡島紗織 早稲田大学教授

達富洋二 佐賀大学教授
田中洋一 東京女子体育大学教授

棚橋尚子 奈良教育大学教授
土山和久 大阪教育大学教授

永池啓子 横浜国立大学講師
中川一史 放送大学教授

中川李枝子 作家
中村桂子 生命誌研究館館長

長谷浩也 環太平洋大学教授
蜂飼耳 詩人・作家

原田義則 鹿児島大学大学院准教授

藤森裕治 信州大学学術研究院教授
細川太輔 東京学芸大学教職大学院准教授

三浦登志一 山形大学学術研究院教授
邑上裕子 明星大学客員教授

森篤嗣 京都外国語大学教授
森山卓郎 早稲田大学教授

吉永幸司 前京都女子大学教授
カラーユニバーサルデザインに関する校閲

市原恭代 工学院大学准教授
NPO法人カラーユニバーサル
デザイン機構(CUDO)理事

特別支援教育に関する校閲
佐島毅 筑波大学准教授

学習のユニバーサルデザインに関する校閲
小貫悟 明星大学教授

光村図書出版株式会社編集部

アート・ディレクション/デザイン 図工室(坂 啓典/近田宏生/堀ノ内達也)
表紙絵 大野八生 とびら詩 羽曾部 忠 とびら絵 イヌイマサノリ
さし絵 浅倉田美子/イケガメシノ/イヌイマサノリ/上垣厚子/川口澄子/カワチ・レン/川村 易/河原崎秀之/北村 人/斉藤みお
下間文恵/タラジロウ/津田蘭子/ニシハマカオリ/野口真弓/papakori/Hana-house/ハラアツシ/福田玲子/水上みのり
山田タクヒロ/ライトスタッフ
写真 アフロ/アマナイメーجز/荒川区立ゆいの森あらかわ/石山寺/共同通信社/京都新聞社/国立国会図書館/斎宮歴史博物館/
時事通信社/千葉市美術館/中日新聞社/TNM Image Archives/DNPartcom/東京国立博物館/徳川美術館/
徳川美術館イメーजीアークイブ/長岡博史/西日本新聞社/日本将棋連盟/日本点字図書館/林原美術館/林 義勝/フレールベル館/
毎日新聞社/水町和昭/柳家三三/やなせスタジオ/やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団/
山形美術館長谷川コレクション/読売新聞社 協力 全国手話研修センター

国語 五 銀河

38光村 国語507 小学校国語科用
年月 日印刷
年月 日発行

(平成三十一年二月二十五日検定済)

定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した
定価(右記の定価は、各教科書取次供
給所に表示します。)

この教科書にもとづくワークブック・解説書
ならびにこれに類するものの無断発行を禁じ
ます。

ISBN978-4-6138-0072-9

著作者
甲斐陸朗 ほか四十三名別記

発行者
光村図書出版株式会社

代表者 小泉 茂
東京都品川区上大崎二十九

印刷者

協和オフセット印刷株式会社
代表者 嶋 三津夫
東京都港区浜松町一三二一

発行者
光村図書出版株式会社

東京都品川区上大崎二十九
電話(〇三)三四九三二二二一(代表)

ISBN978-4-8138-0072-9

C4381 ¥00000E



9784813800729



192438100000

保護者の皆様へ

この教科書は、これからの社会を生きる子どもたちが、言葉に出会う喜びや、人とつながる楽しさを実感しながら、確かな「言葉の力」を身につけることを願って編集したものです。ご家庭においても、この教科書を子どもたちと語り合うきっかけとしてご活用ください。

この教科書は、次のような配慮や工夫をしています。

- カラーユニバーサルデザインや特別支援教育の観点から、全てのページについて専門家による校閲を行っています。
- 児童の学習負担を軽減するよう、本文には書き文字と差異の生じない書体を使用しています。
- 単元名や見出しには、見やすいユニバーサルデザイン書体を使用しています。
- 環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。

UD
FONT



この教科書では、学習の参考となる動画などの資料を小社ウェブサイトを用意し、その箇所には二次元コードを示しています。機種やインターネット環境等によってはアクセスできないことがあります。また、通信料が発生する場合があります。読み取れない場合は、下記のURLをご参照ください。



<https://m-manabi.jp/20/qr/k5/>

この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。



光村図書

五年

組

